hp color LaserJet 4600
4600dn, 4600dtn, 4600hdn

使用

HP Color LaserJet 4600
シリーズ プリンタ

ユーザーズ ガイド

著作権およびライセンス

製品番号：C9660-90920

初版発行：2002 年 4 月

保証

この文書に記載されている情報は、予告なく変更されることがあります。Hewlett-Packard 社ではこの情報に関して一切保証いたしません。

Hewlett-Packard 社は、特定の目的のための商品性や適合性についての暗黙的保証に対する責任をここに拒否します。

Hewlett-Packard 社は、この情報の頒布または使用にかかわる直接、間接、付随、結果的な損害、あるいはその他の申し立てられた損害に対して一切責任を負いません。

商標に関して

Adobe は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Arial は、Monotype Corporation の米国における登録商標です。

Energy Star および Energy Star のロゴは、米国環境保護局の米国における登録商標です。

Microsoft(R) は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

Netscape Navigator は、Netscape Communications の米国における商標です。

生成された PANTONE(R)* PANTONE(R) カラーは、PANTONE 標準色と一致しない場合があります。正確な色については PANTONE の最新の出版物で確認してください。PANTONE(R) およびその他の Pantone, Inc. の商標は、Pantone, Inc.(C) Pantone, Inc., 2000 の所有物です。

PostScript は、Adobe Systems の商標です。

TrueType は、Apple Computer, Inc. の米国における商標です。

UNIX は Open Group の登録商標です。

Windows(R)、MS Windows(R)、および Windows NT(R) は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

目次

1 プリンタの基本

2 印刷作業

3 プリンタの管理

4 カラー

5 保守

6 問題解決方法

付録 A サービスおよびサポート

付録 B 仕様および法規に関する情報

付録 C 印刷メディアの仕様

付録 D メモリ カードとプリント サーバ カードの取り扱い

付録 E 用語集

索引

1 プリンタの基本

この章では、プリンタのセットアップ方法およびその機能について説明します。以下の項目について説明します。

プリンタ情報へのクイック アクセス

WWW リンク

プリンタ ドライバ、更新された HP プリンタ ソフトウェア、および製品情報とサポートは次の URL から入手することができます。

http://www.hp.com/support/lj4600

プリンタ ドライバは次のサイトから入手することができます。

中国：ftp://www.hp.com.cn/support/lj4600
日本：ftp://www.jpn.hp.com/support/lj4600
韓国：http://www.hp.co.kr/support/lj4600
台湾：http://www.hp.com.tw/support/lj4600
または、各地域のドライバ Web サイト：
http://www.dds.com.tw

サプライ品を注文するには

米国：http://www.hp.com/go/ljsupplies
世界各地：http://www.hp.com/ghp/buyonline.html

アクセサリを注文するには

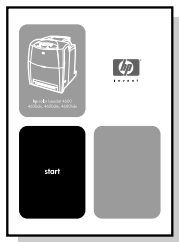
http://www.hp.com/go/accessories

ユーザーズ ガイドのリンク

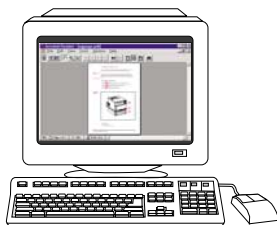
- 対処法
- サプライ品の交換
- 索引

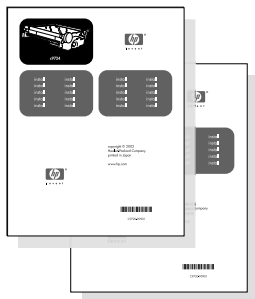
マニュアルおよびヘルプ

WWW

このプリンタをお使いいただくときに参考となる情報をご用意しています。http://www.hp.com/support/lj4600 をご覧ください。

プリンタのセットアップ

セットアップガイド

プリンタを取り付けて、セットアップするための手順

HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド

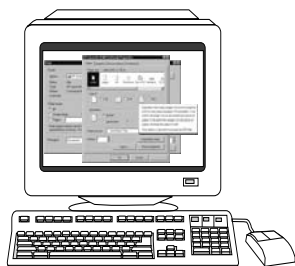
HP Jetdirect プリント サーバを設定し、トラブルを解決するための手順

Accessory and Consumable Installation Guides

プリンタのオプションのアクセサリおよび消耗品と共に供給されている、プリンタのアクセサリおよび消耗品を取り付けるための手順

プリンタの使用法

CD のユーザーズ ガイド

プリンタの使用法とトラブルの解決方法に関する詳しい情報です。プリンタに同梱のCD-ROM に入っています。

オンライン ヘルプ

プリンタドライバで使用可能なプリンタオプションの説明です。ヘルプファイルを参照するには、プリンタドライバからオンラインヘルプにアクセスしてください。

HTML (オンライン) ユーザーズ ガイド

プリンタの使用法とトラブルの解決方法に関する詳しい情報です。
http://www.hp.com/support/lj4600 で入手可能です。接続したら、[マニュアル] を選択します。

プリンタの構成

HP Color LaserJet 4600 シリーズ プリンタをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。このプリンタは以下の構成で販売されています。

HP Color LaserJet 4600

HP Color LaserJet 4600 プリンタは、レター サイズの用紙で 17 ページ / 分 (ppm)、A4 サイズの用紙で 16 ページ / 分 (ppm) 印刷できる 4 色レーザ プリンタです。

- **トレイ :** プリンタには 2 つのトレイが付属しています。多目的トレイ (トレイ 1) には、最高 100 枚の各種印刷メディア、または最高 20 枚の封筒をセットできます。500 枚用紙フィーダ (トレイ 2) には、レター、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A4、A5、およびカスタムメディアをセットできます。オプションで、レター、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A4、A5、およびカスタムメディアをセットできる 500 枚用紙フィーダ アセンブリ (トレイ 3) を使用できます。
- **接続 :** プリンタには、接続用のパラレル ポートとネットワーク ポートが実装されています。また、3 つの拡張入出力 (EIO) スロット、1 つの FIR 接続、および 1 つの標準双方向パラレル ケーブル インタフェース (IEEE-1284 準拠) もあります。
- **メモリ :** プリンタには、96 MB の同期ダイナミック ランダム アクセス メモリ (SDRAM) が搭載されています。64、128、または 256 MB の RAM を取り付けることができる 3 基の 168 ピン DIMM スロットが実装され、メモリを増設できるようになっています。メモリは 512 MB まで増設できます。416 MB の SDRAM を増設できます。オプションでハードディスクドライブも使用できます。

HP Color LaserJet 4600dn

HP Color LaserJet 4600dn プリンタは、4600 プリンタの機能に加えて、HP Jetdirect 610N プリンタ サーバ EIO ネットワーク カードおよび両面印刷機能も使用できます。

HP Color LaserJet 4600dtn

HP Color LaserJet 4600dtn には、4600dn プリンタの機能に加えて、500 枚用紙フィーダ (トレイ 3) および総容量 160 MB の SDRAM が付属しています。

HP Color LaserJet 4600hdn

HP Color LaserJet 4600hdn には、4600dtn プリンタの機能に加えてハードディスクも付属しています。

プリンタの機能

このプリンタは、Hewlett-Packard の品質および信頼性に以下の機能を兼ね備えています。プリンタの機能の詳細については、Hewlett-Packard の Web サイト http://www.hp.com を参照してください。

機能	特長
性能	● レター サイズの用紙で 17 ページ / 分 (ppm)、A4 サイズの用紙で 16 ページ / 分 (ppm) ● OHP フィルムおよび光沢紙に印刷します。詳細については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
メモリ	● SDRAM (同期ダイナミック ランダム アクセス メモリ) 96 メガバイト (MB) (HP Color LaserJet 4600dtn および 4600hdn プリンタでは 160 MB) ● 最大 512 MB まで拡張可能 ● オプションのハードディスク ドライブ (HP Color LaserJet 4600hdn プリンタに装備)
ユーザ インタフェース	● コントロール パネルのグラフィックス表示 ● アニメーション グラフィックスによる拡張ヘルプ ● サポートへのアクセスおよびサプライ品の注文を行う内蔵 Web サーバ (ネットワーク接続プリンタ)
サポートされるプリンタ パーソナリティ	● HP PCL 6 ● HP PCL 5c ● PostScript 3 エミュレーション ● 自動言語切替
記憶領域機能	● ジョブ保留 (ハードディスクを装備したプリンタの場合) ● フォントおよびフォーム ● 暗証番号 (PIN) 印刷
環境関連機能	● パワーセーブ設定 ● 再利用可能な部品や素材を高い割合で使用 ● 国際エネルギー スター プログラム準拠 ● Blue Angel 準拠
フォント	● 80 種類の内蔵フォントが PCL と PostScript エミュレーションの両方で使用可能です。 ● 80 種類の TrueType(TM) 書体プリンタ対応スクリーン フォントがソフトウェア ソリューションで使用可能です。 ● HP Web Jetadmin を使用してディスクでフォームおよびフォントをサポートします。

機能	特長
用紙処理	● 77 × 127 mm (3 × 5 インチ) からリーガルサイズまでのメディアに印刷します。 ● 60 ～ 163 g/m^2 (16 ～ 47 ポンド) の重量のメディアに印刷します。 ● 光沢紙、ラベル、OHP フィルム、封筒など、さまざまなメディアタイプに印刷します。 ● 多様な光沢レベル ● レター、リーガル、エグゼクティブ、B5 (JIS)、A4、および A5 サイズと、カスタム メディアをサポートする 500 枚用紙フィーダ (トレイ 2) ● HP Color LaserJet 4600dtn および 4600hdn プリンタで標準仕様のレター、リーガル、エグゼクティブ、B5 (JIS)、A4、A5、およびカスタム メディアをサポートする 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、オプション) ● HP Color LaserJet 4600dn、4600dtn、および 4600hdn プリンタの両面印刷機能 ● 250 枚用フェースダウン排紙ビン
アクセサリ	● ジョブ記憶領域に加え、フォントおよびマクロに記憶領域を提供するプリンタ ハードディスク。HP Color LaserJet 4600hdn 標準仕様 ● DIMM (Dual inline memory module) ● プリンタスタンド ● レター、リーガル、エグゼクティブ、B5 (JIS)、A4、A5 サイズのメディアをサポートする 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、オプション)。HP Color LaserJet 4600dtn および 4600hdn プリンタで標準仕様 ● フラッシュ DIMM ● 高速赤外線 (FIR) ポッド
接続性	● オプションの拡張 I/O (EIO) ネットワーク カード。HP Color LaserJet 4600dn、4600dtn、および 4600hdn プリンタで標準仕様 ● FIR 接続 ● HP Web Jetadmin ソフトウェア ● 標準双方向パラレル ケーブル インタフェース (IEEE-1284 準拠)
サプライ品	● サプライ品ステータス ページには、トナー レベル、ページ数、および印刷可能なページ数の予測に関する情報が表示されます。 ● 装着時に振る必要のないカートリッジ設計 ● プリンタはカートリッジの装着時に HP プリント カートリッジの信頼性をチェックします。 ● インターネット対応のサプライ品注文体制 (内蔵 Web サーバまたは「プリンタ ステータスと警告」ソフトウェアを使用)

プリンタの性能に影響を与える要素

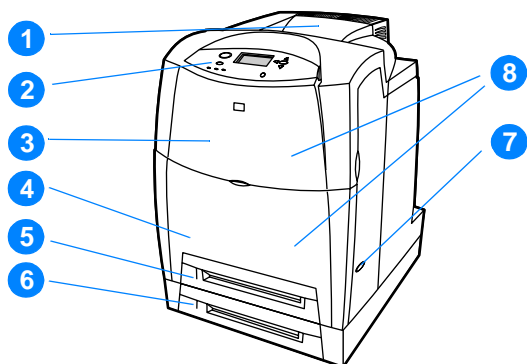
ジョブを印刷する所要時間には、複数の要素が影響を与えます。特に、1 分あたりのページ数 (ppm) で測定されるプリンタの最大速度に影響を与えます。印刷速度に影響を与える要素には、特別なメディアの使用 (OHP フィルム、光沢のあるメディア、厚手のメディア、カスタムサイズのメディアなど)、プリンタの処理時間、およびダウンロード時間が含まれます。

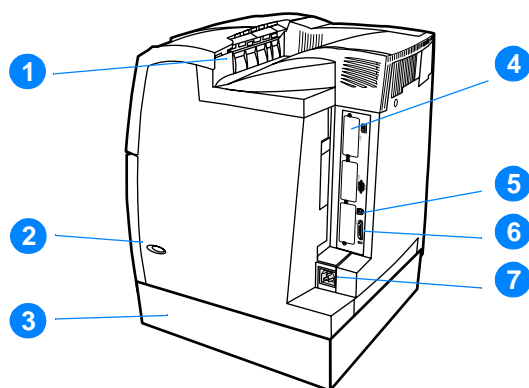
コンピュータから印刷ジョブをダウンロードしてジョブを処理する所要時間は、次の条件によって左右されます。

- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- プリンタの I/O 構成 (ネットワークとパラレル)
- 使用しているコンピュータの速度
- 搭載されているプリンタ メモリの容量
- ネットワーク オペレーティング システムおよび構成 (使用可能な場合)
- プリンタ パーソナリティ (PCL または PostScript 3 エミュレーション)

注 プリンタ メモリを増設すると、メモリの問題が解決されたり、複雑なグラフィックスの処理方法が改善されたり、ダウンロード時間が短縮されたりしますが、最大印刷速度 (ppm 定格) は向上しません。

対処法

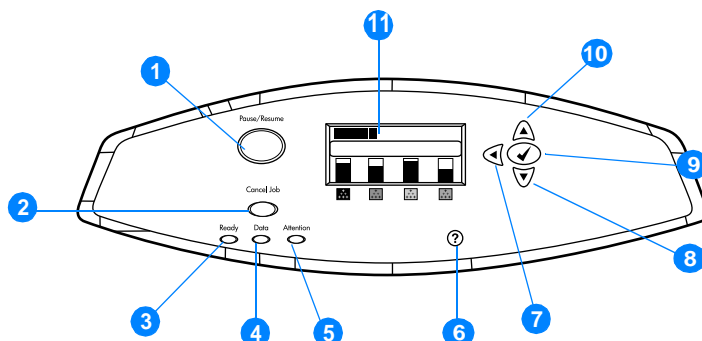
次の図は、このプリンタの主要部品の位置と名称を示しています。

正面図 (500 枚給紙トレイ オプション付き)

1. 排紙ビン
2. プリンタのコントロールパネル
3. 上部カバー
4. 正面カバー (トレイ 1 を格納)
5. トレイ 2 (500 枚の普通紙)
6. トレイ 3 (オプション、500 枚の普通紙)
7. オン / オフ スイッチ
8. プリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザへのアクセス

背面 / 側面図

1. 排紙ビン
2. オン / オフ スイッチ
3. トレイ 3 (オプション)
4. EIO 接続 (3 個)
5. FIR (Fast Infrared：高速赤外線) 接続
6. パラレル接続
7. 電源接続

コントロール パネルの概要

はじめに

コントロールパネルはプリンタの機能を制御し、プリンタおよび印刷ジョブに関する情報を通信します。ディスプレイにはプリンタおよびサプライ品のステータスに関する情報がグラフィックス表示され、簡単に問題を識別し訂正することができます。

コントロールパネルのボタンとランプ

1. 一時停止 / 再開ボタン
2. ジョブのキャンセル ボタン
3. 印字可ランプ
4. データ ランプ
5. 注意ランプ
6. ヘルプ (?) ボタン
7. 左矢印 (◀) ボタン
8. 下矢印 (▼) ボタン
9. 選択 (✔) ボタン
10. 上矢印 (▲) ボタン
11. ディスプレイ

プリンタの状態は、ディスプレイおよびコントロール パネルの左下側にあるランプによって表示されます。印字可、データ、注意ランプはプリンタの状態に関する情報をわかりやすく表示し、印刷上の問題を警告します。メニュー、ヘルプ情報、アニメーション、およびエラー メッセージと共に、ディスプレイにはより詳細なステータス情報も表示されます。

ディスプレイ

プリンタのディスプレイはプリンタと印刷ジョブに関する詳細でタイムリーな情報を提供します。グラフィックスはサプライ品のレベル、紙詰まりの位置、およびジョブのステータスを示します。メニューはプリンタの機能と詳細な情報へのアクセスを提供します。

ディスプレイの一番上の画面には、3 つの領域があります。

1. メッセージ領域
2. プロンプト領域
3. サプライ品ゲージ
4. プリント カートリッジのカラー。左から黒、マゼンタ、イエロー、シアン

ディスプレイのメッセージ領域およびプロンプト領域はプリンタの状態を警告し、対応方法を指示します。

サプライ品ゲージはプリント カートリッジ (黒、マゼンタ、イエロー、シアン) の消費レベルを示します。HP 製品ではないプリント カートリッジを取り付けている場合は、消費レベルではなく ? が表示されます。サプライ品ゲージは、プリンタが [印字可] 状態を表示するとき、およびサプライ品項目に関する警告またはエラー メッセージを表示するときに、常に表示されます。

コンピュータからコントロール パネルへのアクセス

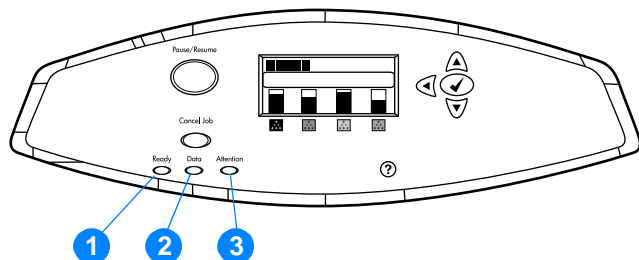
内蔵 Web サーバの設定ページを使用して、コンピュータからプリンタのコントロール パネルにアクセスすることもできます。

コンピュータはコントロール パネルが示している情報と同じ情報を表示します。サプライ品のステータスのチェック、メッセージの表示、トレイの設定の変更などのコントロール パネルの機能をコンピュータから実行することもできます。詳細については、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

コントロール パネルのボタン

コントロール パネルのボタンを使用して、プリンタ機能の実行、画面上のメニューやメッセージへの移動および応答を行います。

ボタン名	機能
✔ 選択	選択したり、継続可能なエラーの後で印刷を再開したりします。
▲ 上矢印 ▼ 下矢印	ディスプレイのメニューやテキストを移動したり、数字の項目の値を増減したりします。
◀ 左矢印	縮小されたメニューに戻ったり、メニューやヘルプを取り消したりします。
一時停止 / 再開	一時的に停止し、印刷を再開します。すべてのメニューに存在します。
ジョブのキャンセル	進行中の現在のジョブをキャンセルし中断して、プリンタから用紙を除去したり、中断されたジョブに関連する継続可能なエラーを解除したりします。このボタンは HP 以外のプリント カートリッジを無効にする場合も使用します。
? ヘルプ	アニメーション グラフィックスと詳細情報をプリンタ メッセージまたはメニューに表示します。

コントロール パネルの表示ランプの説明

コントロール パネルの表示ランプ

1. 印字可
2. データ
3. 注意

表示	オン	オフ	点滅
印字可 (緑色)	プリンタはオンライン状態です (データを受け入れて処理することができます)。	プリンタがオフライン状態か電源が切れています。	プリンタは印刷を停止し、オフラインに移行しようとしています。
データ (緑色)	プリンタに処理済みのデータがありますが、ジョブを終了するにはデータが不十分です。	プリンタでは処理またはデータの受け取りを停止しています。	プリンタが処理中でデータを受け取っています。
注意 (オレンジ色)	重大なエラーが発生しました。注意してください。	注意する必要はありません。	エラーが発生しました。注意してください。

コントロール パネルのメニュー

概要

コンピュータのプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションを使用して通常のほとんどの印刷タスクを行うことができます。これは、プリンタを制御するために最も便利な方法です。また、コンピュータからプリンタを操作する場合は、プリンタのコントロール パネル設定が上書きされます。詳細は、ソフトウェアのヘルプ ファイルを参照してください。また、プリンタ ドライバへのアクセスの詳細については、「プリンタ ソフトウェア」を参照してください。

プリンタのコントロール パネルの設定を変えることによってプリンタを制御することもできます。コントロール パネルを使用して、プリンタのドライバやソフトウェア アプリケーションではサポートされていない機能を使用することができます。コントロール パネルを使用して用紙サイズやタイプに対応するトレイを設定できます。

基本的なセットアップ

- メニューに進み、選択キー (✔) を押すと選択した機能をアクティブにします。
- 上矢印または下矢印（▲ ▼）を使用してメニュー全体を移動します。メニューの移動の他に、上矢印および下矢印を押して数値の選択を増減することができます。上矢印または下矢印を押したままにすると、速くスクロールします。
- 左矢印 (◀) を使用すると、前のメニューの選択に戻ります。また、プリンタの設定時に数値を選択することもできます。
- 一時停止 / 再開 を押してメニューを終了します。
- 30 秒間キーを押さないと、プリンタは [印字可] 状態に戻ります。
- メニュー項目の隣の鍵マークは、その項目の使用に PIN 番号が必要なことを意味します。通常、この番号はユーザのネットワーク管理者から指定されます。

メニュー階層

以下の表では、各メニューの階層をリストしています。

メニューに進むには

➨ を 1 回押して [メニュー] に進みます。

▲ または ▼ を押して、リストを移動します。

➨ を押して、適切なオプションを選択します。

[メニュー]	[ジョブ取得]
	[情報]
	[用紙処理]
	[デバイスの設定]
	[診断]
	[サービス]

ジョブ取得メニュー

詳細は、「ジョブ取得メニュー」を参照してください。

[ジョブ取得]	保存されているジョブの一覧が表示されます。
	[保存されているジョブはありません]

情報メニュー

詳細は、「情報メニュー」を参照してください。

[情報]	[メニュー マップの印刷]
	[設定の印刷]
	[サプライ品のステータス ページの印刷]
	[サプライ品ステータス ページ]
	[使用状況ページの印刷]
	[デモの印刷]
	[ファイル ディレクトリの印刷]
	[PCL フォント リストの印刷]
	[PS フォント リストの印刷]

用紙処理メニュー

詳細は、「用紙処理メニュー」を参照してください。

[用紙処理]	[トレイ 1 サイズ]
	[トレイ 1 タイプ]
	[トレイ <N> サイズ] N = 2 または 3
	[トレイ <N> タイプ] N = 2 または 3

デバイスの設定メニュー

詳細は、「デバイスの設定メニュー」および「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。

[デバイスの設定]	[印刷]	[部数]
		[デフォルトの用紙サイズ]
		[デフォルトのカスタム用紙サイズ]
		[両面印刷]
		[A4/ レター置き換え]
		[手差し]
		[COURIER フォント]
		[ワイド A4]
		[PS エラーの印刷]
		[PCL]
	[印字品質]	[カラー調節]
		[レジストレーションの設定]
		[印刷モード]
		[最適化]
	[システム セットアップ]	[ジョブ保存限界]
		[ジョブ保留タイムアウト]
		[トレイの設定]
		[パワーセーブ時間]
		[パーソナリティ]
		[クリア可能な警告]
		[自動継続]
		[サプライ品残量少]
		[紙詰まり解除]
		[言語]
	[I/O]	[I/O タイムアウト]
		[パラレル入力]
		[EIO X] (ここで、X = 1、2、または 3)
	[リセット]	[出荷時の設定に戻す]
		[パワーセーブ]
		[サプライ品リセット]

診断メニュー

詳細は、「診断メニュー」を参照してください。

[診断]	[イベント ログの印刷]
	[イベント ログの表示]
	[印字品質のトラブルの解決]
	[カートリッジ確認を無効にする]
	[用紙経路のテスト]
	[センサー テスト]
	[コンポーネント テスト]
	[印刷 / 停止テスト]

ジョブ取得メニュー

ジョブ取得メニューを使用すると、保存されたすべてのジョブのリストを表示することができます。

メニュー項目	説明
保存されているジョブのリストが表示されます。	リストをスクロールして保存されている特定のジョブを検索します。
[保存されているジョブはありません]	保存されたジョブがない場合は、このメッセージがリストに表示されます。

情報メニュー

特定のプリンタ情報にアクセスして印刷するには、情報メニューを使用します。

メニュー項目	説明
[メニュー マップの印刷]	コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。このメニューマップは、コントロール パネルのメニュー項目のレイアウトおよび現在の設定を示します。「プリンタ情報ページ」を参照してください。
[設定の印刷]	プリンタの設定ページを印刷します。
[サプライ品のステータスページの印刷]	サプライ品の推定残量を印刷し、印刷されたページおよびジョブの総数の統計、プリント カートリッジの製造月日、シリアル番号、ページ数、および製造情報を報告します。
[サプライ品ステータスページ]	スクロール可能な一覧にサプライ品のステータスを表示します。
[使用状況ページの印刷]	プリンタを経由したすべてのメディアサイズの総数を印刷し、片面、両面、白黒、またはカラーを一覧に表示し、ページ数を報告します。
[デモの印刷]	デモンストレーション ページを印刷します。
[ファイル ディレクトリの印刷]	オプションのハード ディスクのプリンタに保存されたファイルの名前およびディレクトリを印刷します。
[PCL フォン トリストの印刷]	使用可能な PCL フォントを印刷します。
[PS フォント リストの印刷]	使用可能な PS (PostScript エミュレーション) フォントを印刷します。

用紙処理メニュー

用紙処理メニューを使用すると、サイズやタイプに基づいて給紙トレイを設定することができます。このメニューは、デフォルトのメディア サイズおよびタイプを設定するときにも使用することができます。初めて印刷する前に、このメニューを使用してトレイを正しく設定する必要があります。

注　旧バージョンの HP LaserJet プリンタを使用したことがある場合、トレイ 1 をファースト モードまたはカセット モードに設定することができます。ファースト モードに似た設定にするには、トレイ 1 をサイズ = [任意]、タイプ = [任意] に設定します。カセット モードに似た設定にするには、トレイ 1 のサイズまたはタイプのいずれかを [任意] 以外に設定します。

メニュー項目	値	説明
[トレイ 1 サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 1 のメディア サイズを設定することができます。デフォルトは、[任意] です。使用可能なサイズの一覧については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
[トレイ 1 タイプ]	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 1 のメディア タイプを設定することができます。デフォルトは、[任意] です。使用可能なタイプの一覧については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
[トレイ <N> サイズ] N = 2 または 3	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 2 または トレイ 3 のメディア サイズを設定することができます。デフォルトは、トレイのガイドによって検出されたサイズです。カスタムサイズを使用するには、トレイのスイッチをカスタムに切り替えます。使用可能なサイズの一覧については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
[トレイ <N> タイプ] N = 2 または 3	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 2 または トレイ 3 のメディアタイプを設定することができます。デフォルトは、[標準] です。使用可能なタイプの一覧については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

デバイスの設定メニュー

デバイス設定メニューを使用すると、プリンタのデフォルトの印刷設定の変更、印字の品質の調整、システムの設定と I/O オプションの変更、およびプリンタのデフォルト設定のリセットを行うことができます。

印刷メニュー

これらの設定は識別されたプロパティのないジョブのみに影響を与えます。ほとんどのジョブがすべてのプロパティを識別し、このメニューから設定された値を上書きします。

メニュー項目	値	説明
[部数]	[1-32000]	コピーのデフォルトの数を設定することができます。
[デフォルトの用紙サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	デフォルトのメディア サイズを設定することができます。
[デフォルトのカスタム用紙サイズ]	[計測単位] [X の寸法] [Y の寸法]	寸法のないすべてのジョブにデフォルトのサイズを設定することができます。
[両面印刷]	オフ オン	両面印刷機能のあるモデルで、両面印刷機能を有効または無効にすることができます。
[A4/ レター置き換え]	[いいえ] [はい]	A4 の用紙がセットされていないときに、A4 のジョブをレターサイズの用紙に印刷するようにプリンタを設定することができます。
[手差し]	[オン] [オフ]	メディアを手差しすることができます。
[COURIER フォント]	[標準] [濃い]	Courier フォントのバージョンを選択することができます。
[ワイド A4]	[いいえ] [はい]	10 ピッチの文字を 1 行に 80 文字印刷できるように、A4 用紙の印刷可能範囲を変更することができます。
[PS エラーの印刷]	[オフ] [オン]	PS エラーページの印刷を選択することができます。
[PCL]	[用紙の長さ] [印刷の向き] [フォント ソース] [フォント番号] [フォント ピッチ] [フォントポイントサイズ] [シンボル セット] [LF に CR を追加]	プリンタのコントロール言語設定を行うことができます。

印字品質メニュー

このメニューを使用して、キャリブレーション、登録、およびカラー ハーフトーン設定を含む、すべての印字品質を調整することができます。

メニュー項目	値	説明
[カラー調節]	[シアン濃度] [マゼンタ濃度] [イエロー濃度] [黒濃度] [カラー値の復元]	各カラーのハーフトーン設定を変更することができます。
[レジストレーションの設定]	[テスト ページの印刷] [ソース] [トレイ 1 の調節] [トレイ 2 の調節] [トレイ 3 の調節]	片面印刷と両面印刷の画像をアライメントできます。
[印刷モード]	利用できるモードのリストが表示されます。	各メディアタイプと特定の印刷モードを関連付けることができます。
[最適化]	[バックグラウンドの縮小] [トランスファー] [復元の最適化]	用紙タイプごとに最適化するのではなく、すべてのジョブの特定のパラメータを最適化できます。
[今すぐ校正]		すべてのプリンタ キャリブレーションを実行します。

システムのセットアップ メニュー

システムのセットアップ メニューを使用すると、パワーセーブ時間、プリンタのパーソナリティ (言語)、紙詰まりの解消などの一般的なプリンタのデフォルトの設定を変更することができます。

詳細は、「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[ジョブ保存限界]	[1-100]	プリンタのハードディスクに格納されているジョブの最大数の制限を設定します。
[ジョブ保留タイムアウト]	[オフ] [1 時間] [4 時間] [1 日] [1 週間]	クエリからファイルを削除する前に、システムがジョブ記憶領域にファイルを保持する時間を設定します。
[カラー / モノクロの混在]	[自動] [大部分がカラー ページ] [大部分がモノクロ ページ]	[自動] は、プリンタを出荷時のデフォルト設定にリセットします。[大部分がカラー ページ] は、[切り替えない] 動作を表示し、性能を最大限に高めます。[大部分がモノクロページ] は、[最初に予知する] 動作を表示し、性能への影響を最小限に抑えた状態で、1 ページにかかるコストをできる限り改善します。
[トレイの設定]	[要求されたトレイを使用] [手差しプロンプト]	トレイの選択動作の設定を指定することができます (この設定を使用すると、トレイの動作を旧バージョンの一部の HP プリンタに似せて設定することができます)。
[パワーセーブ時間]	[1 分] [15 分] [30 分] [1 時間] [2 時間] [4 時間]	一定時間プリンタが動作していないときに消費電力を減らします。
[パーソナリティ]	[自動] [PCL] [PS]	デフォルトのパーソナリティを自動切り替え、PCL、または PostScript エミュレーションに設定します。
[クリア可能な警告]	[オン] [ジョブ]	他のジョブが送信されたときに、コントロール パネルで警告を解除するかどうかを設定します。
[自動継続]	[オン] [オフ]	システムに自動継続エラーが発生した場合のプリンタの動作を決定します。
[サプライ品残量少]	[継続] [停止]	サプライ品の残量が少ないときの報告オプションを設定します。

メニュー項目	値	説明
[紙詰まり解除]	[自動] [オン] [オフ]	紙詰まりの後で、プリンタがページを再度印刷するかどうかを設定します。
[言語]	使用可能な言語の一覧が表示されます。	デフォルトの言語を設定します。

I/O メニュー

このメニューを使用して、プリンタの I/O オプションを設定することができます。

「ネットワークの設定」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[I/O タイムアウト]	[5 - 300]	秒単位で I/O タイムアウトを選択することができます。
[パラレル入力]	[高速] [高度な機能]	パラレル ポートがホストと通信する速度の選択、および双方向のパラレル通信を有効または無効にすることを可能にします。
[EIO X] (ここで、X = 1、2、または 3)	可能な値は次のとおりです。 [TCP/IP] [IPX/SPX] [AAPLETALK] [DLC/LLC] [LINK SPEED] [NOVELL]	スロット 1、2、または 3 に取り付けた EIO デバイスを設定することができます。

リセット メニュー

リセット メニューを使用すると、出荷時のデフォルト設定のリセット、パワーセーブの無効化と有効化、および新しいサプライ品を取り付けた後にプリンタのアップデートを行うことができます。

メニュー項目	値	説明
[出荷時の設定に戻す]	なし	ページ バッファのクリア、壊れやすいパーソナリティデータすべての削除、印刷環境のリセット、およびすべてのデフォルト設定を出荷時のデフォルトに戻すことができます。
[パワーセーブ]	[オン] [オフ]	パワーセーブを有効または無効にすることができます。
[サプライ品リセット]	[新しいトランスファー キット] [新しいフューザ キット]	新しいトランスファー キットまたは新しいフューザ キットを取り付けたことをプリンタに知らせます。

診断メニュー

診断メニューを使用すると、プリンタの問題を識別し解決するときに役立つテストを実行することができます。

メニュー項目	説明
[イベント ログの印刷]	プリンタのイベントログに最近から 50 のエントリを表示するイベントログを印刷します。
[イベント ログの表示]	コントロールパネルのディスプレイに最近から 50 のイベントを表示します。
[印字品質のトラブルの解決]	印字品質の問題に関するトラブルの解決に役立つ一連の印字品質評価ページを印刷します。
[カートリッジ確認を無効にする]	問題の原因であるカートリッジを特定するためにプリント カートリッジを取り外すことができます。
[用紙経路のテスト]	トレイの設定などのプリンタの用紙処理機能をテストするときに役立ちます。
[センサー テスト]	用紙経路のセンサーをテストすることができ、正しい操作に切り替えます。
[印刷 / 停止テスト]	プリンタを印刷サイクル中に停止させて、印字品質の不具合をより正確に識別します。サイクルの途中で印刷を停止すると、画像がどこで劣化し始めているかを特定することができます。
[コンポーネント テスト]	個々の部品を単独でアクティブにし、ノイズ、漏れ、および他のハードウェアの問題を分離します。

プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更

プリンタのコントロール パネルを使用することによって、トレイ サイズおよびタイプ、パワーセーブ時間、プリンタ パーソナリティ (言語)、紙詰まりからの回復などの一般的なプリンタ構成のデフォルト設定を変更することができます。

また、プリンタのコントロール パネルは、内蔵 Web サーバの設定ページを使用することによって、コンピュータからアクセスすることができます。コンピュータはコントロール パネルが示している情報と同じ情報を表示します。詳細については、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

注意

多くの場合、構成設定を変更する必要はありません。Hewlett-Packard では、システム管理者のみが構成設定を変更することをお勧めします。

ジョブ保存限界

このオプションは、プリンタのハードディスクに保存されたジョブの最大数の制限を設定します。保存できる最大数は 100 で、デフォルト値は 32 です。

注

このオプションは、ハードディスクが取り付けられている場合のみ使用することができます。

ジョブ保存限界を設定するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ✔ を押して [ジョブ保存限界] を選択します。
7. ▲ または ▼ を押して、値を変更します。
8. ✔ を押して、値を設定します。
9. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

ジョブ保留タイムアウト

このオプションは、ファイルがキューから削除されるまで、システムがジョブ記憶領域内にファイルを保持する時間を設定します。このオプションのデフォルト設定は、[オフ] です。その他の使用可能な設定は、[1 時間]、[4 時間]、[1 日]、および [1 週間] です。

注

このオプションは、ハードディスクがインストールされている場合のみ使用することができます。

ジョブ保留タイムアウトを設定するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [ジョブ保留タイムアウト] をハイライトします。
7. ✔ を押して [ジョブ保留タイムアウト] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、適切な時間を選択します。
9. ✔ を押して、時間を設定します。
10. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

トレイの動作オプション：要求されたトレイを使用、手差し

トレイの動作には、ユーザ定義の 2 つのオプションがあります。

- [要求されたトレイを使用] — [排他的] を選択すると、特定のトレイの使用を指定した場合は、プリンタは自動的に別のトレイを選択することはありません。[1 番目] を選択すると、指定されたトレイが空の場合、2 番目のトレイからプリンタに給紙することができます。デフォルト設定は [排他的] です。
- [手差し] — [常に] (デフォルト値) を選択すると、システムは汎用トレイが空の場合のみプロンプトを表示します。[セットされていない場合のみ] を選択すると、システムは、汎用トレイが空の場合のみプロンプトを表示します。

要求されたトレイの使用を設定するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [トレイの設定] をハイライトします。
7. ✔ を押して [トレイの設定] を選択します。
8. ✔ を押して [要求されたトレイを使用] を選択します。
9. ▲ または ▼ を押して、[排他的] または [1 番目] を選択します。
10. ✔ を押して、動作を設定します。
11. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

手差しプロンプトを設定するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [トレイの設定] をハイライトします。
7. ✔ を押して [トレイの設定] を選択します。
8. ▼ を押して [手差しプロンプト] をハイライトします。
9. ✔ を押して [手差しプロンプト] を選択します。
10. ▲ または ▼ を押して、[常に] または [セットされていない場合のみ] を選択します。
11. ✔ を押して、動作を設定します。
12. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

パワーセーブ時間

パワーセーブ時間機能は調整可能で、プリンタが長時間使用されない場合に消費電力を削減します。プリンタがパワーセーブ モードに切り替わるまでの時間の長さは、[1 分]、[15 分]、[30 分]、[1 時間]、[2 時間]、または [4 時間] に設定することができます。デフォルト設定は [30 分] です。

注

プリンタがパワーセーブ モードの場合、プリンタの表示は薄くなります。パワーセーブ モードは、プリンタの起動時間に影響を与えません。

パワーセーブ時間を設定するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [パワーセーブ時間] をハイライトします。
7. ✔ を押して [パワーセーブ時間] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、適切な時間を選択します。
9. ✔ を押して、時間を設定します。
10. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

パワーセーブを無効化 / 有効化するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [リセット] をハイライトします。
5. ✔ を押して [リセット] を選択します。
6. ▼ を押して [パワーセーブ] をハイライトします。
7. ✔ を押して [パワーセーブ] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、[オン] または [オフ] を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

パーソナリティ

このプリンタには、パーソナリティ (プリンタ言語) 自動切り替え機能があります。デフォルト値は [自動] です。

- [自動] は、プリンタが自動的に印刷ジョブのタイプを検出し、そのジョブに対応するパーソナリティを構成するように設定します。
- [PCL] は、プリンタ コントロール言語を使用する前に設定します。
- [PS] は、プリンタが PostScript エミュレーションを使用するように設定します。

パーソナリティを設定するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [パーソナリティ] をハイライトします。
7. ✔ を押して [パーソナリティ] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、適切なパーソナリティを選択します ([自動]、[PCL]、または [PS])。
9. ✔ を押して、パーソナリティを設定します。
10. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

クリア可能な警告

このオプションで [オン] または [ジョブ] を選択することによって、コントロールパネルのクリア可能な警告の表示時間を設定することができます。デフォルト値は [ジョブ] です。

- [オン] は、✔ を押すまでクリア可能な警告を表示します。
- [ジョブ] は、警告が発生したジョブが終了するまでクリア可能な警告を表示します。

クリア可能な警告を設定するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [クリア可能な警告] をハイライトします。
7. ✔ を押して [クリア可能な警告] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

自動継続

プリンタが自動継続エラーを発生した場合のプリンタの動作を設定することができます。デフォルト設定は [オン] です。

- [オン] は、エラー メッセージを 10 秒間表示した後、自動的に印刷を継続します。
- [オフ] は、プリンタがエラー メッセージを表示するたびに、✔ を押すまで一時停止します。

自動継続を設定するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [自動継続] をハイライトします。
7. ✔ を押して [自動継続] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

サプライ品残量少

プリンタには、サプライ品の残量が少ないことを報告するための 2 つのオプションがあります。デフォルト設定は [継続] です。

- [継続] を使用すると、警告を表示したまま、サプライ品を交換するまで印刷を継続します。
- [停止] を選択すると、プリンタは、サプライ品を交換するまで印刷を一時停止します。✔ を押すと警告を表示したまま印刷を再開することができます。

サプライ品残量少の報告を設定するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [サプライ品残量少] をハイライトします。
7. ✔ を押して [サプライ品残量少] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

紙詰まり解除

このオプションを使用すると、紙詰まりが発生したページの処理方法を含む、紙詰まりに対するプリンタの対応を設定することができます。デフォルト設定は [自動] です。

- [自動] — プリンタは、メモリが十分であれば、自動的に紙詰まり解除を実行します。
- [オン] — プリンタは紙詰まりが発生したページを印刷し直します。増設メモリは最後に印刷された数ページを保存します。そのため、プリンタの性能全体が低下します。
- [オフ] — プリンタは紙詰まりが発生したページを印刷し直しません。最後の数ページを保存するためにメモリを使用しないので、最適な性能が得られます。

紙詰まり解除を設定するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [紙詰まり解除] をハイライトします。
7. ✔ を押して [紙詰まり解除] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

言語

このオプションは、プリンタ初期化時のデフォルトの言語を設定します。使用可能なオプションをスクロールすると、ハイライトされた言語で一覧が表示されます。一覧が希望の言語で表示されたら、✔ を押してその言語を設定します。言語は、次の手順に従って常に変更することができます。

言語を選択するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [言語] をハイライトします。
7. ✔ を押して [言語] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、適切な言語を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

文字化けした状態で表示された場合に言語を選択するには

1. ✔ を 1 回押します。
2. ▼ を 3 回押します。
3. ✔ を 1 回押します。
4. ▼ を 2 回押します。
5. ✔ を 1 回押します。
6. ▼ を 10 回押します。
7. ✔ を押します。
8. ▲ または ▼ を押して、適切な言語を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。

プリンタのコントロール パネルの共有環境での使用

プリンタが他のユーザと共有されている場合、次のガイドラインに従ってプリンタの操作を行う必要があります。

- コントロール パネルの設定を変更する前に、システム管理者に問い合わせてください。コントロール パネルの設定を変更すると、他の印刷ジョブに影響を与えることがあります。
- プリンタのデフォルトのフォントを変更したり、ソフト フォントをダウンロードしたりする前に、他のユーザと調整します。これらの操作の調整によってメモリを保存し、予期しないプリンタ出力を避けてください。
- PostScript エミュレーション、PCL などのプリンタのパーソナリティの切り替えは、他のユーザの印刷の出力に影響を与えるので注意してください。

注

ネットワークのオペレーティング システムが各ユーザの印刷ジョブを他の印刷ジョブの影響から自動的に保護する場合があります。詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

プリンタ ドライバ

プリンタ ドライバからプリンタ機能にアクセスすると、コンピュータとプリンタが通信することができます。以下のプリンタ ドライバがプリンタに付属しています。

オペレーティング システム [1]	PCL 5c	PCL 6	PS
Windows 95、98、ME	✔	✔	✔
Windows NT 4.0	✔	✔	✔
Windows 2000	✔	✔	✔
Windows XP	✔	✔	✔
Macintosh OS			✔

1　ドライバまたはオペレーティング システムによって、使用できないプリンタ機能があります。使用可能な機能については、ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

注　ソフトウェアのインストール時に、最新のドライバについて使用しているシステムがインターネットを自動的にチェックしなかった場合は、http://www.hp.com/support/lj4600 からドライバをダウンロードしてください。接続後、[ドライバ&ダウンロード] を選択してダウンロードするドライバを探してください。

追加ドライバ

以下のドライバは CD-ROM には含まれていません。インターネットか、HP カスタマ・ケアから入手してください。

- OS/2 PCL 5c/6 プリンタ ドライバ
- OS/2 PS プリンタ ドライバ
- Windows NT 3.51 PCL 5c、Windows NT 3.51 PS
- UNIX モデル スクリプト
- Linux ドライバ
- Windows 3.1x (HP LaserJet 4500 ドライバ)

注　OS/2 ドライバは IBM から入手可能で、OS/2 に付属しています。繁体中国語、簡体中国語、韓国語、日本語版はありません。

注　Windows 3.1x ドライバの詳細については、http://www.hp.com/support/lj4600 にアクセスしてください。

プリンタ ソフトウェア

プリンタに同梱されている CD-ROM には、印刷システム ソフトウェアが含まれています。この CD-ROM のソフトウェア コンポーネントとプリンタ ドライバを使用すると、プリンタの機能を最大限に活用することができます。インストール手順については、『セットアップガイド』を参照してください。

注

印刷システム ソフトウェア コンポーネントの最新情報については、CD-ROM の ReadMe ファイルを参照してください。

このセクションでは、CD-ROM に含まれているソフトウェアを要約します。印刷システムには、以下の動作環境で使用しているエンドユーザやネットワーク管理者向けのソフトウェアが収録されています。

- Microsoft Windows 95、98、ME
- Microsoft Windows NT 4.0、2000、および XP 32 ビット
- Apple Mac OS、バージョン 8.1 以降
- AutoCAD ドライバ、バージョン 12 ～ 14

注

ネットワーク管理ソフトウェア コンポーネントによってサポートされるネットワーク環境の一覧については、「ネットワークの設定」を参照してください。

注

プリンタ ドライバの一覧、更新された HP プリンタ ソフトウェア、および製品のサポート情報については、http//www.hp.com/support/lj4600 にアクセスしてください。

ネットワーク用のソフトウェア

HP ネットワーク インストールおよび設定ソフトウェア ソリューションの概要については、『HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド』を参照してください。このガイドはプリンタに同梱の CD に収められています。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin を使用すると、イントラネット内の HP Jetdirect に接続されているプリンタをブラウザで管理することができます。Web Jetadmin はブラウザ ベースの管理ツールです。このツールはネットワーク管理者のコンピュータにのみインストールしてください。このソフトウェアは、さまざまなシステムにインストールして実行することができます。

WWW

HP Web Jetadmin の現在のバージョンとサポートされているホスト システムの最新リストをダウンロードするには、HP カスタマ・ケア http://www.hp.com/go/webjetadmin をご覧ください。

HP Web Jetadmin をホスト サーバにインストールすると、サポートされている Web ブラウザ（Microsoft Internet Explorer 4.*x* または Netscape Navigator 4.*x* 以降など）から HP Web Jetadmin ホストを参照することによって、どのクライアントからでも HP Web Jetadmin にアクセスすることができます。

HP Web Jetadmin 6.2 以降には次の機能があります。

- タスク主体のユーザ インタフェースを使用して表示を構成できるので、ネットワーク管理者は大幅に時間を節約することができます。
- ネットワーク管理者はカスタマイズ可能なユーザ プロファイルを使用して、表示または使用する機能を限定することができます。
- ハードウェアの故障、サプライ品残量報告などのプリンタの問題を即座に通知する電子メールをさまざまなユーザに転送できるようになりました。
- 標準の Web ブラウザだけを使用すると、どのクライアントからでもリモート インストールおよび管理が可能です。
- 高度な自動検出機能によってネットワーク上の周辺機器が検出されるので、各プリンタを手作業でデータベースに入力する必要はありません。
- エンタープライズ管理パッケージに簡単に統合可能です。
- IP アドレス、カラー機能、モデル名などのパラメータに基づいて周辺機器を速やかに検出します。
- 周辺機器を簡単に論理グループに構成し、仮想オフィスマップを使用して簡単に操作することができます。

HP Web Jetadmin の最新情報については、http://www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスしてください。

UNIX

HP Jetdirect Printer Installer for UNIX は、HP-UX および Solaris ネットワーク用のシンプルなプリンタ インストール ユーティリティです。このユーティリティは、HP カスタマ・ケア http://www.hp.com/support/net_printing からダウンロードすることができます。

内蔵 Web サーバ

このプリンタには、プリンタおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバが装備されています。Web サーバには、PC 上で Windows のようなオペレーティング システムを使用して Web プログラムを実行するのとほとんど同じ環境があります。これらのプログラムの出力を Microsoft Internet Explorer または Netscape Navigator のような Web ブラウザに表示できます。

内蔵されている Web サーバは、ネットワーク サーバでロードされるソフトウェアではなく、ハードウェア デバイス (プリンタなど) 上またはファームウェア内にあるサーバを意味します。

内蔵 Web サーバの利点は、Web サーバがネットワークに接続されている PC および標準の Web ブラウザからアクセスできるプリンタへのインタフェースを提供することです。特殊なソフトウェアのインストールや設定は必要ありません。

機能

HP 内蔵 Web サーバでは、プリンタおよびネットワーク カード ステータスを表示し、PC を使用して印刷機能を管理できます。HP 内蔵 Web サーバを使用して、次の操作を行うことができます。

- プリンタ ステータス情報の表示
- サプライ品すべての寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロール パネル メニュー設定の表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知の受信
- 他の Web サイトへのリンクの追加またはカスタマイズ
- 内蔵 Web サーバ ページを表示する言語の選択
- ネットワーク設定の表示と変更

内蔵 Web サーバの機能に関する詳細については、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

その他のコンポーネントおよびユーティリティ

Windows、Macintosh OS ユーザ、およびネットワーク管理者は、複数のソフトウェア アプリケーションを使用することができます。使用可能なプログラムを以下に要約します。

Windows	Macintosh OS	ネットワーク管理者
● ソフトウェア インストーラ — 印刷システムのインストールを自動化します。 ● オンライン Web 登録 ● プリンタ ステータスと警告	● PostScript プリンタの説明ファイル (PPD) — Mac OS 付属の Apple PostScript ドライバと共に使用します。 ● HP LaserJet Utility — Mac OS ユーザ用のプリンタ管理ユーティリティ	● HP Web Jetadmin — ブラウザ ベースのシステム管理ツール 最新の HP Web Jetadmin ソフトウェアについては、http://www.hp.com/go/webjetadmin を参照してください。 ● HP Jetdirect Printer Installer for UNIX — http://www.hp.com/support /net_printing からダウンロードすることができます。

ネットワークの設定

プリンタでは、あるネットワーク パラメータの設定が必要な場合があります。これらのパラメータはプリンタのコントロール パネルや内蔵 Web サーバから設定するか、またはほとんどのネットワークの場合、HP Web Jetadmin ソフトウェア (Macintosh の場合は HP LaserJet Utility) から設定できます。

注 内蔵 Web サーバの使用方法は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

サポートしているネットワークの完全なリスト、および HP Web Jetadmin ソフトウェアなどのソフトウェアからのネットワーク パラメータ設定に関する説明は、『HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド』を参照してください。このガイドは、HP Jetdirect プリント サーバがインストールされているプリンタに付属しています。

このセクションでは、プリンタのコントロール パネルから以下のネットワークパラメータを設定する方法について説明します。

- Novell NetWare フレーム タイプ パラメータの設定
- TCP/IP パラメータの設定
- 未使用のネットワーク プロトコルの無効化

Novell NetWare フレーム タイプ パラメータの設定

HP Jetdirect プリント サーバでは、NetWare フレーム タイプが自動的に選択されます。プリント サーバで間違ったフレーム タイプが選択されたときだけ、手動でフレーム タイプを選択します。HP Jetdirect プリント サーバで選択されたフレーム タイプを確認するには、プリンタのコントロール パネルから設定ページを印刷します。「プリンタ情報ページ」を参照してください。

プリンタのコントロール パネルから Novell NetWare パラメータを設定するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [I/O] をハイライトします。
5. ✔ を押して [I/O] を選択します。
6. ▼ を押して [EIO X] (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して [EIO X] を選択します。
8. ▼ を押して [NOVELL] をハイライトします。
9. ✔ を押して [NOVELL] を選択します。
10. ▼ を押して [フレーム] をハイライトします。
11. ✔ を押して [フレーム] を選択します。
12. 一時停止 / 再開 ボタンを押して、[印字可] 状態に戻ります。

注 HP Color LaserJet 4600 のデフォルトのフレーム タイプ値は自動です。

TCP/IP パラメータの設定

プリンタのコントロール パネルを使用して以下の TCP/IP パラメータを設定できます。

- 設定パラメータの BOOTP ファイルを使用 (デフォルトでは BOOTP ファイルを使用する)
- IP アドレス (4 バイト)
- サブネット マスク (4 バイト)
- デフォルト ゲートウェイ (4 バイト)
- TCP/IP 接続タイムアウト (秒単位)

注 RARP または DHCP を使用して TCP/IP パラメータを設定する場合は、BOOTP を無効にしないでください。

プリンタのコントロール パネルから TCP/IP パラメータを自動設定するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [I/O] をハイライトします。
5. ✔ を押して [I/O] を選択します。
6. ▼ を押して [EIO X] (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して [EIO X] を選択します。
8. ▼ を押して [自動] をハイライトします。
9. ✔ を押して [自動] を選択します。
10. 一時停止 / 再開 ボタンを押して、[印字可] 状態に戻ります。

プリンタのコントロール パネルから TCP/IP パラメータを手動で設定するには

IP アドレス、サブネット マスク、ローカルおよびデフォルト ゲートウェイを手動で設定します。

IP アドレスの設定

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [I/O] をハイライトします。
5. ✔ を押して [I/O] を選択します。
6. ▼ を押して [EIO X] (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して [EIO X] を選択します。
8. ▼ を押して [手動] をハイライトします。
9. ✔ を押して [手動] を選択します。
10. ▼ を押して [IP アドレス] をハイライトします。
11. ✔ を押して [IP アドレス] を選択します。

注

最初の 3 セットの数字がハイライトされます。ハイライトする数字がない場合は、ハイライトされた空のアンダースコアが表示されます。

12. ▲ または ▼ 矢印を押して、数字を増加または減少させながら、IP アドレスを設定します。
13. ✔ を押して、次の数字のセットに移動します。
14. 正しい IP アドレスを入力するまで、手順 12 と 13 を繰り返します。
15. 一時停止 / 再開 ボタンを押して、[印字可] 状態に戻ります。

サブネット マスクの設定

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [I/O] をハイライトします。
5. ✔ を押して [I/O] を選択します。
6. ▼ を押して [EIO X] (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して [EIO X] を選択します。
8. ▼ を押して [手動] をハイライトします。
9. ✔ を押して [手動] を選択します。
10. ▼ を押して [サブネット マスク] をハイライトします。
11. ✔ を押して [サブネット マスク] を選択します。

注

最初の 3 セットの数字がハイライトされます。ハイライトする数字がない場合は、ハイライトされた空のアンダースコアが表示されます。

12. ▲ または ▼ 矢印を押して、数字を増加または減少させながら、サブネット マスクを設定します。
13. ✔ を押して、次の数字のセットに移動します。
14. 正しいサブネット マスクを入力するまで、手順 12 と 13 を繰り返します。
15. 一時停止 / 再開 ボタンを押して、[印字可] 状態に戻ります。

ローカルおよびデフォルト ゲートウェイの設定

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [I/O] をハイライトします。
5. ✔ を押して [I/O] を選択します。
6. ▼ を押して [EIO X] (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して [EIO X] を選択します。
8. ▼ を押して [手動] をハイライトします。
9. ✔ を押して [手動] を選択します。
10. ▼ を押して [ローカル ゲートウェイ] または [デフォルト ゲートウェイ] をハイライトします。
11. ✔ を押して [ローカル ゲートウェイ] または [デフォルト ゲートウェイ] を選択します。

注

最初の 3 セットの数字はデフォルト設定です。ハイライトする数字がない場合は、ハイライトされた空のアンダースコアが表示されます。

12. ▲ または ▼ 矢印を押して、数字を増加または減少させながら、[ローカル ゲートウェイ] または [デフォルト ゲートウェイ] を設定します。
13. ✔ を押して、次の数字のセットに移動します。
14. 正しいローカル / デフォルト ゲートウェイを入力するまで、手順 12 と 13 を繰り返します。
15. 一時停止 / 再開 ボタンを押して、[印字可] 状態に戻ります。

ネットワーク プロトコルの無効化 (オプション)

出荷時のデフォルト設定では、サポートされているすべてのネットワークプロトコルが有効になっています。使用しないプロトコルを無効にすると以下の利点があります。

- プリンタで生成されるネットワーク トラフィックが減少します。
- 権限のないユーザからの印刷を禁止することができます。
- 設定ページに関する情報だけを提供します。
- プリンタのコントロール パネルにプロトコル特有のエラーおよび警告メッセージを表示できます。

注

HP Color LaserJet 4600 プリンタでは、TCP/IP 設定を無効にできません。

IPX/SPX を無効にするには

注

Windows 95/98、NT、ME、2000、および XP ユーザがプリンタで印刷する場合は、このプロトコルを無効にしないでください。

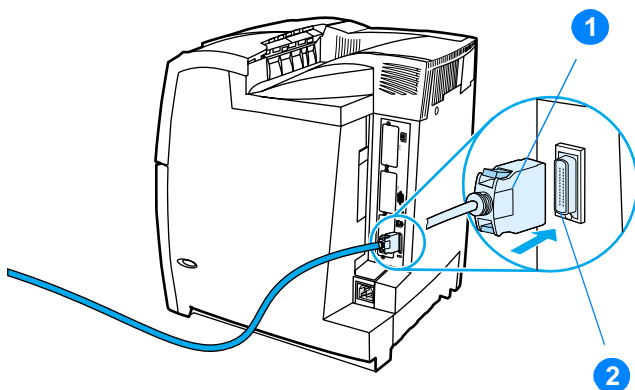
1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [I/O] をハイライトします。
5. ✔ を押して [I/O] を選択します。
6. ▼ を押して [EIO X] (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して [EIO X] を選択します。
8. ▼ を押して [IPX/SPX] をハイライトします。
9. ✔ を押して [IPX/SPX] を選択します。
10. ▼ を押して [オン] または [オフ] をハイライトします。
11. ✔ を押して [オン] または [オフ] を選択します。
12. 一時停止 / 再開 ボタンを押して、[印字可] 状態に戻ります。

DLC/LLC を無効にするには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [I/O] をハイライトします。
5. ✔ を押して [I/O] を選択します。
6. ▼ を押して [EIO X] (X は 1、2、または 3) をハイライトします。
7. ✔ を押して [EIO X] を選択します。
8. ▼ を押して [DCL/LLC] をハイライトします。
9. ✔ を押して [DCL/LLC] を選択します。
10. ▼ を押して [オン] または [オフ] をハイライトします。
11. ✔ を押して [オン] または [オフ] を選択します。
12. 一時停止 / 再開 ボタンを押して、[印字可] 状態に戻ります。

パラレル設定

HP Color LaserJet 4600 プリンタは、ネットワークとパラレル接続を同時にサポートします。パラレル接続は、双方向パラレル ケーブル (IEEE-1284 準拠) を使用して C コネクタをプリンタのパラレル ポートに差し込み、プリンタをコンピュータに接続することによって構成されます。ケーブルの長さは、最大 10 m (30 フィート) です。

パラレル インタフェースを説明する場合、双方向という用語は、プリンタがパラレル ポートを介して、コンピュータからのデータの受信とコンピュータへのデータの送信の両方を実行できることを意味します。

パラレルポート接続

1. C コネクタ
2. パラレル ポート

注

コンピュータとプリンタ間の双方向通信、データの高速転送、プリンタ ドライバの自動設定などの双方向パラレル インタフェースの拡張機能を使用するには、最新のプリンタ ドライバがインストールされていることを確認してください。詳細については、「プリンタ ドライバ」を参照してください。

出荷時のデフォルト設定は、プリンタのパラレル ポートと 1 つ以上のネットワーク接続の自動切替をサポートします。問題が生じた場合は、「ネットワークの設定」を参照してください。

拡張 I/O (EIO) の設定

このプリンタは、3 つの EIO スロットを装備しています。3 つの EIO スロットには、HP Jetdirect プリント サーバ ネットワーク カード、それ以外のデバイスなど、互換性のある外付けデバイスを接続することができます。EIO ネットワーク カードをスロットに差し込むと、プリンタが使用可能なネットワーク インタフェースの数が増加します。

EIO ネットワーク カードを使用すると、ネットワークから印刷する場合、プリンタの性能を最大限に高めることができます。さらに、EIO ネットワーク カードによって、プリンタをネットワーク上のどこにでも置くことができます。このため、プリンタをサーバまたはワークステーションに直接接続する必要がなくなり、プリンタをネットワーク ユーザのそばに配置することができます。

EIO ネットワーク カードを介してプリンタを設定した場合、コントロール パネルのデバイス設定メニューからカードを設定します。

HP Jetdirect プリント サーバ

HP Jetdirect プリント サーバ (ネットワーク カード) は、プリンタのいずれかの EIO スロットに取り付けることができます。ネットワーク カードは、複数のネットワーク プロトコルおよびオペレーティング システムをサポートします。HP Jetdirect プリント サーバを使用すると、プリンタをどこでもネットワークに直接接続できるので、ネットワークの管理が容易になります。また、HP Jetdirect プリント サーバは、Simple Network Management Protocol (SNMP) をサポートします。SNMP は、HP Web Jetadmin ソフトウェアを介したリモート プリンタ管理およびトラブルの解決を含むネットワーク管理を提供します。

注　これらのカードの取り付けおよびネットワーク設定は、ネットワーク管理者が行います。コントロール パネルまたは HP Web Jetadmin ソフトウェアのいずれかを介してカードを設定します。

注　サポートされている外付けデバイスまたは EIO ネットワークカードの詳細については、HP Jetdirect プリント サーバのマニュアルを参照してください。

使用可能な拡張 I/O インタフェース

HP Jetdirect プリント サーバ (ネットワーク カード) は、以下の OS にソフトウェア ソリューションを提供します。日本でお使いいただける OS の最新の状況については、弊社ホームページをご参照ください。

- Novell NetWare
- Microsoft Windows および Windows NT ネットワーク
- Apple Mac OS (LocalTalk)
- UNIX (HP-UX および Solaris)
- Linux (Red Hat および SuSE)
- インターネットによる印刷

使用可能なネットワーク ソフトウェア ソリューションの要約は、『HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド』を参照するか、HP カスタマ・ケア http://www.hp.com/support/net_printing をご覧ください。

NetWare ネットワーク

Novell NetWare 製品を HP Jetdirect プリント サーバと共に使用する場合、キュー サーバ モードは、リモート プリンタ モードよりもさらに優れた印刷性能を提供します。HP Jetdirect プリント サーバは、Novell Directory Services (NDS) とバインダリ モードをサポートします。詳細については、『HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド』を参照してください。

Windows 95、98、ME、NT 4.0、2000、および XP システムの場合は、プリンタ インストール ユーティリティを使用して NetWare ネットワークでプリンタをセットアップします。

Windows および Windows NT ネットワーク

Windows 95、98、ME、NT 4.0、2000、および XP システムの場合は、プリンタ インストール ユーティリティを使用して Microsoft Windows ネットワークでプリンタのセットアップを行います。このユーティリティは、ピアツーピアまたはクライアント / サーバ ネットワーク操作のいずれの場合も、プリンタのセットアップをサポートします。

AppleTalk ネットワーク

EtherTalk または LocalTalk ネットワーク上にプリンタをセットアップするには、HP LaserJet ユーティリティを使用します。詳細については、『HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド』(HP Jetdirect プリントサーバ搭載のプリンタに付属) を参照してください。

LocalTalk の設定

LocalTalk インタフェースを使用すると、スタンドアロン Apple Macintosh コンピュータまたは LocalTalk ネットワーク上の Macintosh コンピュータから直接印刷することができます。LocalTalk インタフェースを介して印刷する場合の、コンピュータおよびプリンタの設定の詳細については、プリンタのセットアップガイドまたは『HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド』を参照してください。

注

LocalTalk を設定する場合、DIN-8 プリンタ ケーブルを Macintosh コンピュータのプリンタ ポートに接続しておく必要があります。

LocalTalk ネットワークの設定

プリンタを LocalTalk ネットワーク上の Macintosh コンピュータに接続するには、HP LocalTalk ケーブル キットを使用します。プリンタごとにキットが必要です。また、ネットワーク上の各 Macintosh コンピュータに追加のキットが必要です。

UNIX/Linux ネットワーク

HP Jetdirect printer installer for UNIX ユーティリティを使用して、HP-UX または Sun Solaris ネットワーク上にプリンタをセットアップします。

UNIX または Linux ネットワークのセットアップおよび管理には、HP Web Jetadmin を使用します。

UNIX/Linux ネットワーク用の HP ソフトウェアを取得するには、HP カスタマ・ケア http://www.hp.com/support/net_printing をご覧ください。HP Jetdirect プリント サーバがサポートするその他のインストール オプションについては、『HP Jetdirect プリントサーバ管理者用ガイド』(HP Jetdirect プリント サーバ搭載のプリンタに付属) を参照してください。

サプライ品とアクセサリ

WWW

米国からサプライ品を注文する場合は、 http://www.hp.com/go/ljsupplies にアクセスします。米国以外からサプライ品を注文する場合は、 http://www.hp.com/ghp/buyonline.html にアクセスします。アクセサリを注文する場合は、 http://www.hp.com/go/accessories を参照します。

ネットワーク接続を使用してプリンタの内蔵 Web サーバから直接注文する

次の手順を使用して、内蔵 Web サーバから印刷用サプライ品を直接注文します (「内蔵 Web サーバの使用」を参照)。

1. コンピュータの Web ブラウザに、プリンタの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータス ウィンドウが表示されます。
   または、注意電子メールに示された URL にアクセスします。
2. ウィンドウの一番上にある [設定] タブをクリックします。
3. パスワードの入力を求めるメッセージが表示されたら、パスワードを入力します。
4. [デバイスの設定] ウィンドウの左側で、[サプライ品の注文] をダブルクリックします。消耗品購入用の URL に切り替わります。サプライ品の情報が、製品番号やプリンタの情報と共に表示されます。
5. 注文する品目の製品番号を選択して、画面の指示に従います。

プリンタのソフトウェアから直接注文する (コンピュータに直接接続されたプリンタの場合)

このプリンタのソフトウェアには、ご使用のコンピュータからサプライ品やアクセサリを直接注文できる機能があります。この機能を使用するには以下の 3 つの条件があります。

- ご使用のコンピュータに「プリンタ ステータスとアラート」ソフトウェアがインストールされていること ([カスタム インストール] オプションを使用してインストールします)
- ご使用のコンピュータとプリンタがパラレル ケーブルを介して直接接続されていること。詳細については、「パラレル設定」を参照してください。
- インターネットにアクセスできること

1. 画面の右下 (システムトレイ内) にある [プリンタ] アイコンをクリックします。ステータス ウィンドウが表示されます。
2. ステータス ウィンドウの左側の、該当する [プリンタ] アイコンをクリックします。
3. ステータス ウィンドウの一番上にある [サプライ品] をクリックします (または、下にスクロールしてサプライ品ステータスを表示させることもできます)。
4. [サプライ品の注文] をクリックします。ブラウザによって、サプライ品の購入ページが表示されます。
5. 注文するサプライ品を選択します。

サプライ品、アクセサリ、製品番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。)

部品	製品番号	タイプ / サイズ
メモリ	J6054B	プリンタ ハードディスク
	C9665A	4 MB フラッシュ DIMM
	C7848A	同期 64 MB DIMM (SDRAM)
	C7850A	同期 128 MB DIMM (SDRAM)
	C9653A	同期 256 MB DIMM (SDRAM)
アクセサリ	J6057A	HP Jetdirect ネットワーク インタフェース カード
	C4103A	FIR ポッド
	C9667A	プリンタ キャビネット
	C9664A	500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、オプション)
プリンタ サプライ品	C9720A	プリント カートリッジ (黒)
	C9721A	プリント カートリッジ (シアン)
	C9722A	プリント カートリッジ (イエロー)
	C9723A	プリント カートリッジ (マゼンタ)
	C9724A	イメージ トランスファー キット
	C9725A	イメージ フューザ キット (110 V)
	C9726A	イメージ フューザ キット (220 V)

サプライ品、アクセサリ、製品番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。)

部品	製品番号	タイプ / サイズ
ケーブル	C2946A	IEEE-1284 準拠パラレル ケーブル、長さ 3 m (約 10 フィート)、25 ピン オス コネクタと 36 ピン メス ミニコネクタ (C サイズ) 付き
	92215S	Macintosh DIN-8 プリンタ ケーブル
	92215N	HP LocalTalk ケーブル キット
メディア	C2934A	HP Color LaserJet Transparencies (レター) 50 枚
	C2936A	HP Color LaserJet Transparencies (A4) 50 枚
	C4179A	HP LaserJet Soft Gloss 用紙 (レター) 200 枚
	C4179B	HP LaserJet Soft Gloss 用紙 (A4) 200 枚
	Q1298A	HP LaserJet Tough 用紙 (レター)
	Q1298B	HP LaserJet Tough 用紙 (A4)
	HPU1132	HP Premium Choice LaserJet 用紙 (レター)
	CHP410	HP Premium Choice LaserJet 用紙 (A4)
	HPJ1124	HP LaserJet 用紙 (レター)
	CHP310	HP LaserJet 用紙 (A4)
リファレンス マニュアル	5963-7863	『HP LaserJet Printer Family Paper Specifications Guide』
	5021-0337	『PCL/PJL Technical Reference Package』
		ダウンロードが可能なバージョンについては、 http://www.hp.com/support/lj4600 にアクセスしてください。アクセスした後、[マニュアル] をクリックしてください。

2 印刷作業

この章では、基本的な印刷作業の実行方法について説明します。以下の項目について説明します。

印刷ジョブの制御

Microsoft Windows オペレーティング システム環境では、印刷ジョブを送信したときのプリンタ ドライバによる給紙方法は 3 つの設定の影響を受けます。ほとんどのソフトウェア プログラムでは、[ページ設定]、[印刷]、または [印刷のプロパティ] ダイアログ ボックスに [ソース] 、[タイプ]、および [サイズ] 設定が表示されます。これらの設定を変更しない場合は、デフォルトのプリンタ設定を使用して自動的にトレイが選択されます。

- **ソース :** ソースによる印刷は、プリンタが給紙する特定のトレイをユーザが選択することを意味します。どのタイプまたはサイズの用紙がセットされていても、プリンタはこのトレイから印刷しようとします。内蔵 Web サーバから設定されたトレイを選択して、そのタイプまたはサイズが印刷ジョブに適さない場合は、プリンタは自動的に印刷せず、印刷メディアのタイプまたはサイズが印刷ジョブに適した、選択したトレイをユーザがセットするまで待ちます。トレイをセットすると、印刷が始まります。✔ を押すと、プリンタは他のトレイから印刷しようとします。
- **タイプ**および**サイズ :** タイプまたはサイズによる印刷は、ユーザが選択したタイプまたはサイズのセットされている最初のトレイから給紙またはメディアの印刷を行うことを意味します。ソースではなくタイプによるメディアの選択は、トレイを遮断するようなもので、特別なメディアを誤って使用しないように保護することができます。たとえば、トレイがレターヘッド用に設定されている場合に、普通紙に印刷するようにドライバを指定すると、プリンタはそのトレイからレターヘッドを給紙しません。その代わり、普通紙がセットされており、プリンタのコントロール パネルで普通紙用に設定されているトレイから給紙します。タイプおよびサイズによってメディアを選択すると、厚紙、光沢紙、および透明シートの場合に印刷の品質を大幅に向上させることができます。間違った設定を使用すると、満足な印刷の品質が得られないことがあります。ラベル紙やグレースケール透明シートなどの特別な印刷メディアの場合は、必ずタイプによる印刷を行ってください。封筒の場合は、必ずサイズによる印刷を行ってください。
    - タイプまたはサイズによる印刷を行う場合で、内蔵 Web サーバから特定のタイプまたはサイズにトレイを設定していない場合は、用紙または印刷メディアをトレイ 1 にセットし、[ページ 設定] ダイアログボックス、[印刷] ダイアログボックス、または [印刷のプロパティ] ダイアログボックスから [タイプ] または [サイズ] を選択します。
    - 特定のタイプまたはサイズのメディアに頻繁に印刷する場合は、印刷管理者 (ネットワークプリンタの場合) またはユーザ自身 (ローカルプリンタの場合) が内蔵 Web サーバを使用して、トレイをそのタイプまたはサイズに設定することができます (「内蔵 Web サーバの使用 」を参照)。その後、ジョブを印刷する際にタイプまたはサイズを選択すると、そのタイプまたはサイズに設定されたトレイから給紙されます。

印刷設定の優先度

印刷設定に行われた変更は、変更が行われた場所に従って次のように優先度が決まります。

注

コマンドおよびダイアログ ボックスの名前はプログラムによって異なる場合があります。

- [ページ設定] ダイアログ ボックス: ご使用のプログラムの [ファイル] メニューで [ページ 設定] またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。このダイアログ ボックスで変更された設定は、他のどの場所で変更された設定よりも優先されます。
- [印刷] ダイアログボックス: ご使用のプログラムの [ファイル] メニューで [印刷]、[印刷設定]、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。[印刷] ダイアログ ボックスの優先度は低く、[ページ設定] ダイアログ ボックスで行われた変更より優先されません。
- [プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックス (プリンタ ドライバ) : [印刷] ダイアログ ボックスで [プロパティ] をクリックすると、プリンタ ドライバが開きます。[プリンタの プロパティ] ダイアログ ボックスで変更された設定は、他のいずれかの場所の設定によって置き換えられます。
- デフォルトのプリンタ設定 : デフォルトのプリンタ設定は、上記の [ページ設定]、[印刷]、または [プリンタのプロパティ] ダイアログボックスで設定が変更されない限り、すべての印刷ジョブで使用される設定を決定します。デフォルトのプリンタ設定を変更する方法は 2 つあります。

1. [スタート] - [設定] - [プリンタ] をクリックし、プリンタ アイコンを右クリックして [プロパティ] をクリックします。
2. [スタート] - [コントロール パネル] をクリックして [プリンタ] フォルダを選択し、プリンタ アイコンを右クリックして [プロパティ] をクリックします。

注意

他のユーザの印刷ジョブに影響を与えないようにするには、できるだけソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバからプリンタ設定を変更してください。コントロール パネルから行われたプリンタ設定の変更は、それ以降のジョブのデフォルト設定となります。アプリケーションまたはプリンタ ドライバから行われた変更は、特定のジョブだけに影響を与えます。

印刷メディアの選択

このプリンタでは、多くのタイプの用紙および印刷メディアを使用することができます。このセクションでは、さまざまな印刷メディアの選択および使用方法のガイドラインと仕様を説明します。

メディアまたは特別のフォームを購入する前に、用紙のサプライヤが『HP LaserJet Family Paper Specification Guide』に指定された印刷メディアの必要条件を入手して理解していることを確認します。

WWW

『HP LaserJet Family Paper Specification Guide』の注文方法は、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。『HP LaserJet Family Paper Specification Guide』のコピーをダウンロードするには、http://www.hp.com/support/lj4600 にアクセスして、[マニュアル] を選択します。

メディアがこの章のガイドラインのすべてを満たしても、満足できる印刷にならない可能性があります。これは、例外的な印刷環境特性または Hewlett-Packard によって制御できないその他の変動 (温度および湿度の極端な状態など) による場合があります。

Hewlett-Packard では、メディアを大量に購入する場合は、購入前にテストすることをお勧めします。

注意

この一覧または用紙の仕様ガイドに示した仕様に準拠しないメディアを使用すると、サービスを必要とする問題を生じる可能性があります。このサービスは、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象になりません。

使用対象外のメディア

HP Color LaserJet 4600 は、多くのタイプのメディアを取り扱うことができます。プリンタの仕様以外のメディアを使用すると、印刷の品質を損なう原因になり、紙詰まりが頻繁に発生します。

- 過度に起伏のある用紙は使用しないでください。
- 切り抜きがある用紙または三穴標準パンチ用紙以外の穴が開いた用紙は使用しないでください。
- 複写用紙は使用しないでください。
- 印刷済みの用紙またはコピー機で使用した用紙は使用しないでください。
- 塗りつぶしパターンを印刷する場合は、透かし印刷のある用紙は使用しないでください。

プリンタに損傷を与える可能性があるメディア

まれに、メディアがプリンタに損傷を与える場合があります。損傷の可能性を防ぐために、次のメディアを避ける必要があります。

- ステイプルが付いたメディアは使用しないでください。
- インクジェット プリンタまたは他の低温のプリンタ用に設計された OHP フィルムは使用しないでください。HP Color LaserJet プリンタで使用するように指定された OHP フィルムを使用してください。
- インクジェット プリンタ用の写真紙は使用しないでください。
- 浮き出し模様のある用紙、コーティングされた用紙、HP Color LaserJet 4600 イメージ フューザに使用できない用紙は使用しないでください。190 °C (374 °F) の温度に 1 秒間耐えることができる用紙を選択してください。HP では、Color LaserJet 4600 プリンタ用に設計されたメディアを提供しています。
- 低温用の染料またはサーモグラフィを使用したレターヘッド用紙は使用しないでください。印刷済みのフォームまたはレターヘッド用紙は、190 °C (374 °F) の温度に 0.1 秒間耐えることのできるインクを使用している必要があります。
- 190 °C (374 °F) の温度に 0.1 秒間曝した場合、危険なガスを発生したり、溶けたり、トナーが流れたり、変色したりするメディアを使用しないでください。

WWW

HP Color LaserJet 印刷用のサプライ品を注文するには、
米国からは http://www.hp.com/go/ljsupplies に、米国以外からは
http://www.hp.com/ghp/buyonline.html にアクセスしてください。

給紙トレイの設定

HP Color LaserJet 4600 シリーズ プリンタを使用すると、給紙トレイをタイプとサイズで設定することができます。プリンタの給紙トレイに異なるメディアをセットし、次にタイプまたはサイズによってメディアを指定します。

注 旧バージョンの HP LaserJet プリンタでは、トレイ 1 をファースト モードまたはカセットモードに設定することができました。ファースト モードに似た設定にするには、トレイ 1 のサイズを [任意]、タイプを [任意] に設定します。カセット モードに似た設定にするには、トレイ 1 のサイズかタイプのいずれかを [任意] 以外に設定します。

注 両面印刷を行う場合は、セットされたメディアが両面印刷の仕様を満たしていることを確認します（「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください）。

プリンタのコントロール パネルのトレイを設定するには、次の手順に従います。内蔵 Web サーバにアクセスすることによって、コンピュータからトレイを設定することもできます。「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

トレイ 1 のメディアタイプの設定

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [用紙処理] をハイライトします。
3. ✔ を押して [用紙処理] を選択します。
4. ▼ を押して [トレイ 1 タイプ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [トレイ 1 タイプ] を選択します。
6. ▼ または ▲ を押して、希望のメディアタイプをハイライトします。
7. ✔ を押して、メディアタイプを選択します。
8. 一時停止 / 再開 を押して、[印字可] 状態へ戻ります。

トレイ 1 のメディア サイズの設定

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [用紙処理] をハイライトします。
3. ✔ を押して [用紙処理] を選択します。
4. ▼ を押して [トレイ 1 サイズ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [トレイ 1 サイズ] を選択します。
6. ▼ または ▲ を押して、希望のメディア サイズをハイライトします。
7. ✔ を押して、メディア サイズを選択します。
8. 一時停止 / 再開 を押して、[印字可] 状態へ戻ります。
9. [トレイ 1 サイズ] が [カスタム] に設定されている場合は、カスタム用のポップアップ メニューが表示されます。

トレイ 2 およびトレイ 3 のメディア タイプ

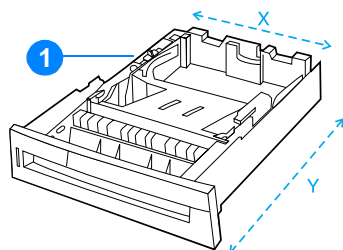
1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [用紙処理] をハイライトします。
3. ✔ を押して [用紙処理] を選択します。
4. ▼ を押して [トレイ 2 タイプ] または [トレイ 3 タイプ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [トレイ 2 タイプ] または [トレイ 3 タイプ] を選択します。
6. ▼ または ▲ を押して、希望のメディア タイプをハイライトします。
7. ✔ を押して、メディアタイプを選択します。
8. 一時停止 / 再開 を押して、[印字可] 状態へ戻ります。

トレイ 2 およびトレイ 3 のメディア サイズ

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [用紙処理] をハイライトします。
3. ✔ を押して [用紙処理] を選択します。
4. ▼ を押して [トレイ 2 サイズ] または [トレイ 3 サイズ] をハイライトします。
5. ▼ または ▲ を押して、希望のメディア サイズをハイライトします。
6. ✔ を押して、メディア サイズを選択します。
7. 一時停止 / 再開 を押して、[印字可] 状態へ戻ります。

トレイ 2 またはトレイ 3 のカスタム メディア

トレイ 2 またはトレイ 3 のスイッチがカスタムサイズ位置にあるときは、カスタム メディア メニューが表示されます。コントロール パネルのサイズ設定を、[任意のカスタム] から [カスタム] に変更する必要があります。カスタム メディアをセットアップするには、3 つの手順があります。

1. 計測単位
2. X の寸法
3. Y の寸法

1. カスタム / 標準スイッチ

3 つの手順がすべて終了すると、表示は [用紙処理] メニューに戻ります。トレイにカスタムサイズが設定されると、トレイのスイッチが標準に戻るまでそのまま保持されます。

計測単位

1. ▼ を押して [計測単位] をハイライトします。
2. ✔ を押して [計測単位] を選択します。
3. ▲ または ▼ を押して、正しい測定値をハイライトします。
4. ✔ を押して、値を選択します。

X の寸法

X の寸法はページをプリンタに送るときのページの幅です。

1. ▼ を押して [X の寸法] をハイライトします。
2. ✔ を押して [X の寸法] を選択します。
3. ▲ または ▼ を押して、正しい値をハイライトします。
4. ✔ を押して、値を選択します。入力された値が正しい範囲外の場合、[無効な値] が 2 秒間表示されます。他の値を入力するようにディスプレイにプロンプトが表示されます。

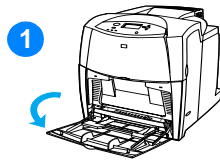
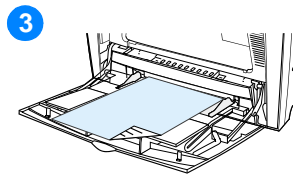
Y の寸法

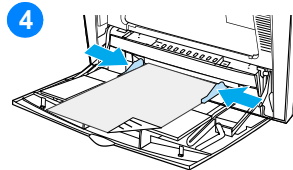
Y の寸法はページをプリンタに送るときのページの長さです。

1. ▼ を押して [Y の寸法] をハイライトします。
2. ✔ を押して [Y の寸法] を選択します。
3. ▲ または ▼ を押して、正しい値をハイライトします。
4. ✔ を押して、値を選択します。入力された値が正しい範囲外の場合、[無効な値] が 2 秒間表示されます。他の値を入力するようにディスプレイにプロンプトが表示されます。

トレイ 1 (汎用トレイ) を使用した印刷

トレイ 1 は最高 100 枚の用紙または 20 枚の封筒を保持する汎用トレイです。トレイ 1 を使用すると、他のトレイからメディアを取り出すことなく、封筒、OHP シート、カスタムサイズの用紙、または他のタイプのメディアに印刷することができます。

メディアをトレイ 1 にセットするには

注意 紙詰まりを避けるために、印刷中は給紙トレイを取り付けたり外したりしないでください。

1 トレイ 1 を開きます。

2 両側のガイドを希望の用紙サイズに合わせます。

3 印刷する面が下を向くように、トレイに用紙をセットします。

4 両側のガイドを調整し、用紙に軽く触れるようにします。用紙が折れ曲がらないよう注意してください。

注 用紙の高さを左右のガイドのタブの下に合わせるようにしてください。また、給紙レベル表示を超えないよう注意してください。

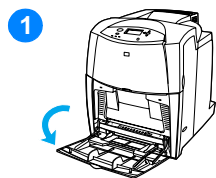
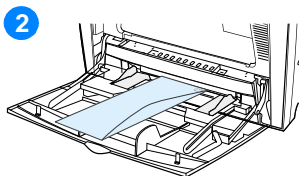
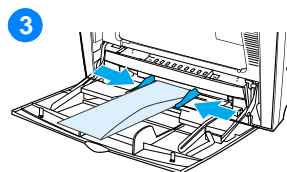
トレイ 1 を使用した封筒の印刷

トレイ 1 を使うとさまざまなタイプの封筒を印刷できます。トレイには最高 20 枚まで封筒を挿入することができます。印刷速度は封筒の形状によって異なります。

- ソフトウェアでは、封筒の端からのマージンを少なくとも 15 mm (0.6 インチ) 以上に設定してください。

注意 止め具類や窓の付いた封筒、内側がコーティングされた封筒、粘着部分が露出している封筒、あるいはその他の合成素材を使用した封筒を使用すると、プリンタに重大な故障が起きる可能性があります。紙詰まりやプリンタの故障を避けるために、封筒の両面印刷はしないでください。封筒を給紙する前に、封筒が平らで、破損部分がなく、互いにくっついていないことを確めてください。圧力を使って粘着する封筒は使用しないでください。

トレイ 1 に封筒をセットするには

注意 紙詰まりを避けるために、印刷中は封筒を取り出したり挿入したりしないでください。

1. トレイ 1 を開きます。
2. 最高 20 枚の封筒をトレイ 1 の中央に、印刷面を下にし、切手部分をプリンタ側に向けて入れます。封筒が止まるまでプリンタの中に挿入します。強く押しすぎないでください。
3. 封筒を曲げない程度にガイドを封筒の束に合わせます。ガイドのタブの下に封筒が収まっているかを確認します。

封筒の印刷

1. 印刷する封筒のサイズと合うように、トレイ 1 のメディア サイズをプリンタのコントロール パネルに設定します。
2. トレイ 1 を指定するか、プリンタ ドライバでサイズによってメディア ソースを選択します。
3. ソフトウェアで自動的に封筒がフォーマットされないときは、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバでページの向きを横向きに指定します。次のガイドラインを使用して、No.10 封筒または DL 封筒に差出人と宛先の住所のマージンを設定します。

住所のタイプ	左マージン	上部マージン
差出人	15 mm (0.6 インチ)	15 mm (0.6 インチ)
宛先	102 mm (4.0 インチ)	51 mm (2.0 インチ)

注　他のサイズの封筒の場合は、マージンの設定を適切に調整します。

4. ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバから [プリント] を選択します。

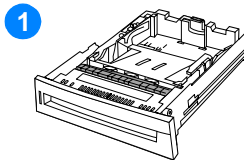
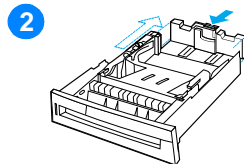
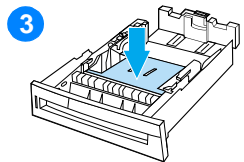
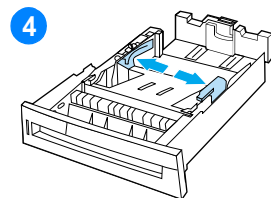
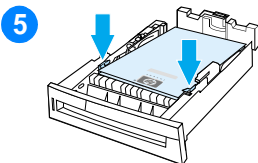
トレイ 2 およびトレイ 3 を使用した印刷

トレイ 2 およびオプションのトレイ 3 は、最大 500 枚の標準的な用紙または 50.8 mm (2 インチ) のラベルの束を保持します。トレイ 3 はトレイ 2 の下にあります。トレイ 3 が正しく取り付けられている場合は、プリンタがそれを検出し、トレイ 3 をオプションとしてコントロール パネルの [デバイスの設定] メニューにリストします。トレイ 2 およびトレイ 3 は、レター、リーガル、A4、A5、JIS B5、エグゼクティブの用紙、およびカスタム用です。プリンタはトレイの用紙ガイドの設定に基づいて、トレイ 2 とトレイ 3 のメディアサイズを自動的に検出します (「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください)。

注意　500 枚の用紙フィーダの用紙経路はトレイ 2 を通過します。トレイ 2 が不完全に引き出されるか取り外されている場合、トレイ 3 からプリンタにメディアを送ることはできません。これによって、プリンタが停止し、トレイ 2 を取り付ける必要があるというメッセージが表示されます。

トレイ 2 およびトレイ 3 に標準サイズのメディアをセットする

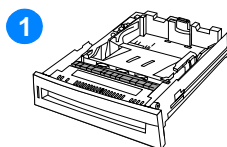
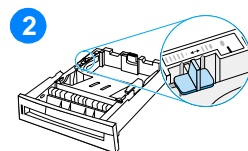
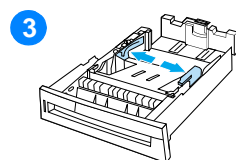
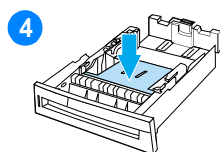
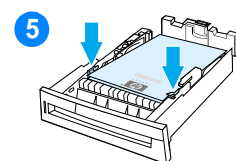
注意

トレイ 2 またはトレイ 3 を使用して、硬い厚紙、封筒、またはサポートされていないサイズのメディアに印刷しないでください。これらのタイプのメディアに印刷するときは、トレイ 1 のみを使用します。給紙トレイに補充しすぎたり、使用中に開けたりしないでください。プリンタが紙詰まりを起こす可能性があります。

1 トレイをプリンタから取り外します。

2 ガイド調整ラッチを強く押し、使用するメディアの長さまでトレイの後ろ側をスライドさせて、後ろ側のメディア長さガイドを調整します。

3 メディアを持ち上げるプレートがロックするまで押し下げます。

4 メディア幅ガイドをスライドさせ、使用するメディア サイズまで広げます。

5 メディアを上向きにセットし、メディアの隅が必ず前の隅のつまみの下にくるようにします。

6 トレイをプリンタに差し込みます。

注 トレイを正しく調整しないと、エラーメッセージが表示されたり、紙詰まりが生じる可能性があります。

トレイ 2 およびトレイ 3 にカスタムサイズのメディアをセットする

トレイ 2 またはトレイ 3 のスイッチがカスタムサイズ位置にあるときは、カスタム メディア メニューが表示されます。コントロール パネルのサイズ設定を、[任意のカスタム] から [カスタム] に変更する必要があります。

1 トレイをプリンタから取り外します。

2 トレイのスイッチをカスタムサイズ位置に移動します。トレイにカスタムサイズが設定されると、スイッチが標準に戻されるまでそのまま保持されます。

3 メディア幅ガイドを全開にスライドし、後ろ側のメディア長さガイドを使用する用紙の長さに調整します。

4 メディアを持ち上げるプレートがロックするまで押し下げます。

5 メディアを上向きにセットし、メディアの隅が必ず前のつまみの下にくるようにします。

6 メディア幅ガイドをスライドさせ、メディアに触れるくらいにします。トレイをプリンタに差し込みます。

特殊なメディアへの印刷

特殊なタイプのメディアに印刷する場合は、次のガイドラインに従ってください。

OHP フィルム

OHP フィルムに印刷するときは、次のガイドラインを参考にしてください。

- OHP フィルムは縁を持って取り扱います。指の油が OHP フィルムに付着すると、印刷品質に問題を生じることがあります。
- このプリンタ用に推奨された OHP フィルムのみを使用します。Hewlett-Packard では、このプリンタには HP Color LaserJet OHP フィルムを使用することをお勧めしています。HP 製品は、組み合わせて使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、メディア タイプとして [OHP フィルム] を選択し、OHP フィルム用に設定されたトレイから印刷します。

注意 LaserJet での印刷用に設計されていない OHP フィルムはプリンタ内で柔らかくなる場合があり、プリンタの損傷の原因になります。

光沢紙

- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、メディア タイプとして [光沢紙] を選択し、光沢紙用に設定されたトレイから印刷します。
- コントロール パネルで、使用している給紙トレイのメディアタイプを [光沢紙] に設定します。
- この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻してください。詳細については「給紙トレイの設定」を参照してください。

注

Hewlett-Packard は、このプリンタに HP Color LaserJet Soft Gloss 用紙を使用することをお勧めします。HP 製品は、組み合わせて使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。HP Color LaserJet Soft Gloss 用紙をこのプリンタに使用しなかった場合は、印刷品質が劣化する場合があります。

カラー用紙

- カラー用紙はコピー用紙と同様に高品質なものを使用します。
- 使用された顔料は、190 °C (374 °F) のプリンタの溶解温度で、退色せずに 0.1 秒間耐えることができる必要があります。
- 製造後にカラーコーティングされた用紙は使用できません。
- プリンタはパターンの点を印刷し、上塗りしてその間隔を変化させて色を作成し、さまざまな色を生成します。用紙の濃淡や色の変化は、印刷された色の濃淡に影響を与えます。

封筒

注

封筒はトレイ 1 からのみ印刷することができます。トレイのメディア サイズを特定の封筒のサイズに設定します。「トレイ 1 を使用した封筒の印刷」を参照してください。

次のガイドラインに従うと、封筒を確実に印刷し、プリンタの紙詰まりを防ぐことができます。

- 20 枚を超える封筒をトレイ 1 に入れないでください。
- 封筒の重さの規格が 105 g/m^2 (1 束で 28 ポンド) を超えないようにします。
- 封筒は平らである必要があります。
- 窓付き封筒や、留め金のある封筒は使用できません。
- 封筒にはしわ、傷、その他の損傷があってはなりません。
- 接着剤付きの開封口がある封筒では、プリンタの溶解処理の熱と圧力に耐える接着剤を使用している必要があります。
- 封筒は、表を下にし、切手部分からプリンタに入れます。

ラベル紙

注

ラベル紙の印刷の場合は、プリンタのコントロール パネルで、トレイの用紙の種類を [ラベル紙] に設定します。「給紙トレイの設定」を参照してください。ラベル紙に印刷するときは、次のガイドラインを使用します。

- ラベル紙の接着剤の材料が、190 °C (374 °F) の温度に 0.1 秒間耐えることを確認します。
- ラベル紙の間に露出している接着剤がないことを確認します。露出個所があると、印刷時にラベル紙が剥がれ、露出しているとプリンタの紙詰まりの原因になります。また、接着剤がプリンタに損傷を与える場合があります。
- ラベル紙は再給紙しないでください。
- ラベル紙が平らであることを確認します。
- しわ、浮き、その他の損傷のあるラベル紙は使用しないでください。

厚手の用紙

- 105 g/m^2 (1 束 28 〜 47 ポンド) より厚手の用紙には、トレイ 1 を使用します。
- 厚手の用紙の印刷時に最適な結果を得るには、プリンタのコントロールパネルを使用して、そのトレイの用紙の種類を [厚手の用紙] に設定します。
- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、用紙の種類として [厚手の用紙] を選択するか、厚手の用紙用に設定されたトレイから印刷します。
- この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻します。「給紙トレイの設定」を参照してください。

注意

一般に、このプリンタでは、用紙の仕様を超える厚手の用紙を使用しないでください。そのような用紙を使用すると、用紙の給紙ミス、紙詰まり、印刷品質の低下、および機械の過度な磨耗の原因になることがあります。ただし、HP Cover Stock などの一部の厚手の用紙は、安全に使用できます。

印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙

印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙で最善の結果を得るには、次のガイドラインに従ってください。

- フォームおよびレターヘッド用紙は、約 190 °C (374 °F) のプリンタの溶解温度に 0.1 秒間曝されても、溶けたり、蒸発したり、危険なガスを排出したりしない、熱に強いインクで印刷されている必要があります。
- インクは不燃性であり、プリンタ ローラーに悪影響を与えてはなりません。
- フォームおよびレターヘッド用紙は湿気を防ぐ包装内に密封され、保管時の変化を防ぐ必要があります。
- フォームやレターヘッド用紙などの印刷済みの用紙を入れる前に、用紙のインクが乾燥していることを確認します。溶解処理時に、印刷済み用紙のインクが濡れていると消える可能性があります。
- 両面印刷を行うときは、表ページを下向きにし、ページの上端をプリンタの背面に向けて、印刷済みフォームやレターヘッド用紙をトレイ 2 およびトレイ 3 に入れます。印刷済みフォームやレターヘッド用紙をトレイ 1 に入れるには、表ページを上にし、給紙する下端を先にプリンタに入れます。

再生紙

このプリンタは再生紙をサポートしています。再生紙は、標準の用紙と同じ仕様を満たす必要があります。『HP LaserJet Family Paper Specification Guide』を参照してください。Hewlett-Packard では、5 % 以下の木質が含まれている再生紙をお勧めします。

両面印刷

一部のプリンタ モジュールでは、両面印刷、すなわち、ページの両面に印刷することができます。両面印刷をサポートしているモデルを確認するには、「プリンタの構成」を参照してください。

注

ページの両面に印刷するには、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで両面印刷オプションを指定する必要があります。

両面印刷を使用するには

- プリンタ ドライバで両面印刷が設定されていることを確認します (手順については、オンライン ヘルプのプリンタ ドライバのトピックを参照してください)。
- プリンタ ドライバ ソフトウェアで適切な両面印刷オプションを選択します。両面印刷オプションには、ページおよび綴じ込みの向きがあります。
- 両面印刷は、OHP フィルム、ラベル、カードストック、光沢フィルムなどの特定のメディア タイプでは使用できません。
- 両面印刷で最高の印刷結果を得るために、表面が粗いメディアや厚手のメディアを使用しないでください。

両面印刷のコントロール パネル設定

両面印刷の設定は、多くのソフトウェアで変更できます。ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで両面印刷設定を調整できない場合は、コントロール パネルからこれらの設定を調整できます。工場出荷時のデフォルト設定では、両面印刷は [オフ] になっています。

注意

ラベル紙に印刷するときは両面印刷を使用しないでください。両面印刷にすると、プリンタが破損します。

プリンタのコントロール パネルから両面印刷を有効または無効にするには

注 プリンタのコントロール パネルから両面印刷設定を変更すると、すべての印刷ジョブに反映されます。可能であれば、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバを使用して両面印刷設定を変更するようにしてください。

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ✔ を押して [印刷] を選択します。
5. ▼ を押して [両面印刷] をハイライトします。
6. ✔ を押して [両面印刷] を選択します。
7. ▲ または ▼ を押して、[オン] を選択して両面印刷を有効にしたり、[オフ] を押して両面印刷を無効にしたりします。
8. ✔ を押して、値を設定します。
9. 一時停止 / 再開 ボタンを押します。
10. 可能であれば、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバから両面印刷を選択してください。

注 プリンタ ドライバから両面印刷を選択するにはまず、ドライバが正しく設定されている必要があります (手順については、オンライン ヘルプのプリンタ ドライバのトピックを参照してください)。

両面印刷ジョブの綴じ込みオプション

両面ドキュメントを印刷する前に、プリンタ ドライバで、印刷されたドキュメントの綴じ込み側を選択します。ロングエッジまたはブック綴じ込みは、製本で採用されている通常のレイアウトです。ショートエッジまたはタブレット綴じ込みは、通常のカレンダーの綴じ込み方式です。

デフォルトの綴じ込み設定は、ページが縦長の向きに設定されているときにロングエッジで綴じ込みます。ショートエッジ綴じ込みに変更するには、[ページ順反転] チェック ボックスをオンにします。

手動両面印刷

一部のプリンタ モデルは自動両面印刷をサポートしていませんが、手動両面印刷を使用すると、ページの両面に印刷できます。手動で両面印刷を行うには、以下の手順を実行します。

1. 最初にすべての偶数ページを印刷します (多くのソフトウェア アプリケーションには、奇数ページまたは偶数ページのみを印刷するオプションが付いています)。
2. プリンタから印刷済みページを取り出します。偶数ページが印刷されていたら、空白ページを印刷済みページの一番下に入れます。
3. ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、用紙ソースとして [手差し] を選択します。
4. プリンタ ドライバで、[一方の面を手動印刷] オプションを選択します。
   - PCL ドライバでは、このオプションは [印字品質の詳細] の [仕上げ] タブにあります。
   - PostScript ドライバでは、このオプションは [詳細] 設定の [ドキュメントのデフォルト] セクションにあります。
5. ソフトウェア アプリケーションで、すべての偶数ページを印刷するオプションを選択し、[印刷] をクリックします。プリンタのコントロール パネルに [手差し] が表示されたら、次のいずれかの方向でトレイ 1 に用紙の束を入れます。
   - ロングエッジ (ブック) で綴じ込むために用紙を縦長の向きに入れる場合は、用紙の束の印刷面を上にし、ページの上部を先頭にしてプリンタに入れます。
   - ショートエッジ (カレンダー) で綴じ込むために用紙を縦長の向きに入れる場合は、用紙の束の印刷面を上にし、ページの下部を先頭にしてプリンタに入れます。
   - ロングエッジ (カレンダー) で綴じ込むために用紙を横向きに入れる場合は、用紙の束の印刷面を上にし、ページの上部をユーザから見て左側に向けプリンタに入れます。
   - ショートエッジ (ブック) で綴じ込むために用紙を横向きに入れる場合は、用紙の束の印刷面を上にし、ページの上部をユーザから見て右側に向けプリンタに入れます。

特殊な印刷条件

特殊なタイプのメディアに印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

ドキュメントの最初のページに違うメディアを使用する

異なるタイプのメディアにドキュメントの最初のページを印刷する場合、たとえば、名入り便箋にドキュメントの最初のページを印刷し、残りを無地の用紙に印刷するには、次の手順に従ってください。

1. アプリケーションまたはプリンタ ドライバから、最初のページに使用するトレイと残りのページに使用するトレイを指定します。
2. 使用するメディアを、手順 1 で指定したトレイに入れます。
3. そのドキュメントの残りのページに使用するメディアをもう 1 つのトレイに入れます。

また、プリンタのコントロール パネルまたはプリンタ ドライバから、トレイに入れるメディアを設定し、最初のページと残りのページをメディア別に選択して印刷することもできます。

カスタムサイズ メディアへの印刷

カスタムサイズ メディアの場合、片面印刷しかできません。トレイ 1 では、76 × 127 mm (3 × 5 インチ) ～ 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ) のメディアサイズをサポートしています。トレイ 2 およびオプションのトレイ 3 では、182 × 210 mm (7.16 × 8.27 インチ) ～ 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ) のメディア サイズをサポートしています。

カスタムサイズのメディアに印刷する場合、プリンタのコントロール パネルで、トレイ 1 が [トレイ 1 タイプ = 任意] および [トレイ 1 サイズ = 任意] と設定されている場合、トレイ 1 にどのようなタイプのメディアを入れても、メディアのタイプに関係なく印刷されます。トレイ 2 またはトレイ 3 からカスタムサイズのメディアに印刷する場合は、トレイのスイッチを [カスタム] に切り替え、コントロール パネルから、メディア サイズを [カスタム] または [任意のカスタム] に設定してください。

ソフトウェア アプリケーションおよびプリンタ ドライバによっては、カスタムサイズ用紙の大きさを指定できます。必ず、ページ設定および印刷ダイアログ ボックスの両方で正しい用紙サイズを設定してください。

ソフトウェア アプリケーションにおいて、カスタムサイズ用紙のマージンを指定しなければならない場合は、オンライン ヘルプの該当アプリケーションのトピックを参照してください。

印刷要求の取り消し

印刷要求の取り消しは、プリンタのコントロール パネルまたはソフトウェア アプリケーションから行えます。ネットワーク接続されたコンピュータから印刷要求を取り消すには、オンライン ヘルプの使用ネットワーク ソフトウェアに関するトピックを参照してください。

注　印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

プリンタのコントロール パネルから現在の印刷ジョブを取り消すには

プリンタのコントロール パネルの ジョブのキャンセルを押して、印刷中のジョブをキャンセルします。ジョブのキャンセルを押しても、プリンタのバッファに保存されている次の印刷ジョブはキャンセルされません。

ソフトウェア アプリケーションから現在の印刷ジョブを取り消すには

複数の印刷要求がユーザ自身のソフトウェアを使用してプリンタに送信されている場合、要求は印刷キュー (Windows Print Manager など) 内で待機状態になります)。コンピュータから印刷要求をキャンセルする手順については、使用しているソフトウェアのマニュアルを参照してください。

ジョブ保留機能

HP Color LaserJet 4600 シリーズ プリンタには、後で印刷できるように、プリンタのメモリにジョブを保存する機能があります。次に、これらのジョブ保留機能について説明します。ジョブ保留機能を使用するには、プリンタにハードディスク ドライブを取り付けて、プリンタ ドライバを正しく設定する必要があります。

複雑なジョブでのジョブ保留機能をサポートするために、プリンタにメモリを追加することをお勧めします。

注意

印刷開始前に、プリンタ ドライバ中のジョブを一意に識別してください。デフォルト名を使うと、同じデフォルト名を付けた以前のジョブが無効になるか、ジョブが消去されてしまいます。

印刷ジョブの保存

ユーザは、印刷ジョブを印刷せずにプリンタのハードディスクにダウンロードできます。その後、いつでもプリンタのコントロール パネルからそのジョブを印刷できます。たとえば、あるユーザが、個人情報用紙、カレンダー、時間割、経理の用紙などをダウンロードしておいて、他のユーザがアクセスして印刷できるようにする場合などが考えられます。

印刷ジョブを永久的にハードディスクに保存するには、ジョブの印刷中に、ドライバから [保存ジョブ] オプションを選択します。

ジョブのクイック コピー

クイック コピー機能は、要求された数のジョブのコピーを作成し、コピーの 1 つをプリンタのハードディスクに保存します。追加のコピーは後で印刷できます。この機能は、ドライバからオフにしたりオンにしたりできます。

ジョブの試し刷りと保留

「試し刷り後、保留」機能は、ジョブを 1 部印刷し校正してから、必要な部数を印刷するための簡単で手短な方法を提供します。

ジョブを永久的に保存し、そのジョブがプリンタによって削除されないようにするには、ドライバから [保存ジョブ] オプションを選択します。

保存ジョブの印刷

1. ✔ を押して [メニュー] に移行します。
2. [ジョブ取得] がハイライトされます。
3. ✔ を押して [ジョブ取得] を選択します。
4. ▼ を押して [ユーザ名] をハイライトします。
5. ✔ を押して [ユーザ名] を選択します。
6. ▼ を押して [ジョブ名] をハイライトします。
7. ✔ を押して [ジョブ名] を選択します。
8. [印刷] がハイライトされます。
9. ✔ を押して [印刷] を選択します。
10. ▲ および ▼ を押して、コピー部数を選択します。
11. ✔ を押して、ジョブを印刷します。

保存ジョブの削除

ユーザが保存ジョブを送ると、プリンタは同じユーザ名とジョブ名を持った以前のジョブをすべて上書きしてしまいます。同じユーザ名とジョブ名を持ったジョブが保存されておらず、プリンタがスペースをもっと必要としている場合、プリンタは保存されているジョブを古い方から順に消去します。保存できるジョブのデフォルト数は 32 です。保存できるジョブの数はコントロールパネルから変更できます。ジョブの保存制限の詳しい設定方法については、「デバイスの設定メニュー」を参照してください。

プリンタの電源を切ると、保存されているすべてのジョブは削除されます。ジョブは、コントロール パネル、内蔵 Web サーバ、または HP Web Jetadmin からも削除できます。コントロール パネルからジョブを削除するには、次の手順を実行します。

1. ✔ を押して [メニュー] に移行します。
2. [ジョブ取得] がハイライトされます。
3. ✔ を押して [ジョブ取得] を選択します。
4. ▼ を押して [ユーザ名] をハイライトします。
5. ✔ を押して [ユーザ名] を選択します。
6. ▼ を押して [ジョブ名] をハイライトします。
7. ✔ を押して [ジョブ名] を選択します。
8. ▼ を押して [削除] をハイライトします。
9. ✔ を押して [削除] を選択します。
10. ✔ を押して、ジョブを削除します。

プライベート ジョブ

プライベート印刷機能を使用すると、暗証番号 (PIN) でジョブをセキュリティ保護できます。このようにセキュリティ保護されたジョブは、コントロール パネルで PIN を入力しない限り印刷したり削除したりできません。ジョブ名の隣に鍵のマークがあるジョブはプライベート ジョブです。

ドライバから、ジョブをプライベート ジョブとして指定します。[プライベート ジョブ] オプションを選択し、4 桁の PIN を入力します。同じ名前のジョブを上書きしないように、ユーザ名とジョブ名も指定します。

プライベート ジョブの印刷

1. ✔ を押して [メニュー] に移行します。
2. [ジョブ取得] がハイライトされます。
3. ✔ を押して [ジョブ取得] を選択します。
4. ▼ を押して [ユーザ名] をハイライトします。
5. ✔ を押して [ユーザ名] を選択します。
6. ▼ を押して [ジョブ名] をハイライトします。
7. ✔ を押して [ジョブ名] を選択します。
8. [印刷] がハイライトされます。
9. ✔ を押して [印刷] を選択します。
10. ▲ または ▼ を押して 、PIN の第 1 桁を選択します。
11. ✔ を押して、第 1 桁を選択します。数字はアスタリスク (*) で表示されます。
12. 手順 10 〜 11 を繰り返して、PIN の残り 3 つの数字を変更します。
13. PIN を入力したら、✔ を押します。
14. ▲ および ▼ を押して、コピーの必要部数を選択します。
15. ✔ を押して、ジョブを印刷します。

プライベート ジョブの削除

プリンタの電源を切ると、すべてのプライベート ジョブが削除されます。プライベート ジョブは、プリンタのコントロール パネルからも削除できます。ジョブは、印刷前や印刷後に削除することもできます。

1. ✔ を押して [メニュー] に移行します。
2. [ジョブ取得] がハイライトされます。
3. ✔ を押して [ジョブ取得] を選択します。
4. ▼ を押して [ユーザ名] をハイライトします。
5. ✔ を押して [ユーザ名] を選択します。
6. ▼ を押して [ジョブ名] をハイライトします。
7. ✔ を押して [ジョブ名] を選択します。
8. ▼ を押して [削除] をハイライトします。
9. ✔ を押して [削除] を選択します。
10. ▲ または ▼ を押して 、PIN の第 1 桁を選択します。
11. ✔ を押して、第 1 桁を選択します。数字はアスタリスク (*) で表示されます。
12. 手順 10 ～ 11 を繰り返して、PIN の残り 3 つの数字を変更します。
13. PIN を入力したら、✔ を押します。
14. ✔ を押して、ジョブを削除します。

オプションの HP Fast InfraRed Receiver を使用した印刷

オプションの HP Fast InfraRed (FIR) Receiver を使用すると、IRDA (Infrared Data Association) 対応のポータブル デバイスであれば (ラップトップ コンピュータなど)、どのデバイスからでも、HP プリンタへワイヤレスで印刷データを送ることができます。

送信側の赤外線ポートを動作範囲に入れておくと、印刷の接続を維持することができます。送信側のポートが動作範囲の外に出るか、ポート間に障害物が入って伝送が 40 秒間以上途切れると、接続は完全に切断されます (この障害物には、手、紙、直射日光などが考えられます)。

注 詳しい説明は、オプションの HP Fast InfraRed Receiver に付属しているユーザ ガイドを参照してください。使用しているオペレーティング システムに赤外線ソフトウェアがインストールされていない場合は、ドライバとインストール手順について、ご使用のコンピュータのメーカーにお問い合わせください。

Windows 95、98、2000、NT、ME、および XP での印刷設定

InfraRed Driver を起動する前に、以下の手順を終了してください。

1. [スタート] をクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
2. デフォルト プリンタとして、[HP LaserJet 4600]、[4600dn]、[4600dtn]、または [4600hdn] を選択します。
3. 同じ [プリンタ] フォルダ内で、[プロパティ] - [詳細] を選択し、[仮想赤外線 LPT ポート] がオンになっていることを確認します。
4. 印刷するファイルを選択します。

Macintosh コンピュータでの印刷設定

赤外線プリンタの最初の設定手順として、Desktop Printer Utility を使用してデスクトップ プリンタ アイコンを作成します。デフォルトでは、Desktop Printer Utility は、ハードディスクの [Apple Extras/Apple LaserWriter] フォルダにあります。

[プリンタ IR] は、赤外線コントロール パネルおよび拡張機能がアクティブになっていない場合にはオプションにはなりません。また、赤外線印刷機能は、HP LaserWriter バージョン 8.6 以降のドライバでのみ利用できます。

1. Desktop Printer Utility を起動します。
2. ［プリンタ IR ］(赤外線) を選択して［OK］をクリックします。
3. プリンタに合わせて [PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイル] を変更します。
4. [ファイル] メニューから、[保存] を選択します。
5. デスクトップのプリンタ アイコンの名前と場所を入力し、[OK] をクリックします。

注

アイコンがデスクトップに現れたら (または、デスクトップ以外の場所に現れる場合があります)、プリンタオプションを手作業で設定する必要があります。この手順は、[セレクタ] でプリンタをセットアップしてから [設定] を選択する操作と基本的には同じです。オプションを設定するには、デスクトップのプリンタ アイコンをハイライトし、[印刷] メニューの [設定の変更] を選択します。

ジョブの印刷

1. ラップトップ コンピュータ (または、IRDA 対応の FIR ウィンドウを装備したその他のポータブル デバイス) を、オプションの HP Fast InfraRed Receiver から 1 m (3 フィート) 以内に置きます。良好な印刷の接続を確保するには、FIR ウィンドウの角度はプリンタを基準に ± 15 度以内でなければなりません。
2. ジョブを印刷します。オプションの HP Fast InfraRed Receiver 上のステータス インジケータが点灯し、少し遅れて、プリンタのコントロール パネルに [ジョブを処理しています] と表示されます。

ステータス インジケータが点灯しない場合、オプションの HP Fast InfraRed Receiver を送信側デバイスの FIR ポートに合わせ直して、印刷ジョブを再送信し、全デバイスの位置関係をそのままに保ちます。機器を移動する必要が生じた場合、全部のデバイスを操作範囲に置き、接続を維持できるようにしてください。

印刷ジョブの終了前に接続が途切れた場合、オプションの HP Fast InfraRed Receiver のステータス インジケータがオフになります。40 秒以内に接続を回復して、ジョブを継続する必要があります。この時間内に接続を回復すれば、ステータス インジケータが再び点灯します。

注

送信側のポートが動作範囲の外に出るか、ポート間に障害物が入って伝送が 40 秒以上途切れると、接続は完全に切断されます (この障害物には、手、紙、直射日光などが考えられます)。ジョブのサイズによって、オプションの HP Fast InfraRed Receiver を使っての印刷が、パラレルポートにケーブルを直接接続して印刷した場合より多少遅くなることがあります。

印刷の中断と再開

ジョブ中断 / 再開機能を使用すると、ユーザは別のジョブを FIR 接続経由で印刷するために現在印刷中のジョブを一時中断できます。FIR ジョブの印刷が終了すると、中断されていたジョブの印刷が再開されます。

プリンタのジョブを中断するには、プリンタの FIR ポートに接続し、ジョブをプリンタに送信します。そのとき印刷中のジョブが 1 部終了したときに、プリンタは印刷を停止します。プリンタは次に、FIR 接続を通じて送られたジョブを印刷します。プリンタがそのジョブを印刷し終わったら、元のジョブの複数部の印刷を中断したところから再開します。

メモリの管理

このプリンタには、メモリを 512 MB まで増設できます。デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) を取り付けることによってメモリを増設できます。プリンタには、それぞれ 64、128、または 256 MB の RAM を取り付けることができる 5 基の DIMM スロットが実装され、メモリを増設できるようになっています。メモリの取り付けの詳細については、「メモリ カードとプリント サーバ カードの取り扱い」を参照してください。

HP プリンタは、MET (Memory Enhancement Technology: メモリ強化テクノロジ) を特長としています。このテクノロジは、プリンタの RAM を効率よく使用できるようにページデータを自動的に圧縮します。

プリンタには、168 ピンのパリティなし、同期 DRAM メモリ モジュールを使用します。拡張データ出力 (EDO) DIMM はサポートされていません。

注

複雑なグラフィックスを印刷する際にメモリに問題が発生した場合は、ダウンロードしたフォント、スタイルシート、マクロをプリンタのメモリから削除することによってメモリを増やすことができます。アプリケーション内から複雑な印刷ジョブを減らすと、メモリ問題を解消するのに役立ちます。

3 プリンタの管理

この章では、プリンタの管理方法について説明します。以下の項目について説明します。

プリンタ情報ページ

プリンタのコントロール パネルから、プリンタとその現在の設定についての詳細を確認するページを印刷できます。このセクションでは、以下の情報ページを印刷する手順について説明します。

- メニュー マップ
- 設定ページ
- サプライ品ステータス ページ
- 使用状況ページ
- デモ
- ファイル ディレクトリ
- PCL または PS フォント リスト
- イベント ログ
- 印字品質トラブルの解決ページ

メニュー マップ

コントロール パネルで使用できるメニューと項目の現在の設定を確認するには、コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [情報] をハイライトします。
3. ✔ を押して [情報] を選択します。
4. [メニュー マップの印刷] がハイライトされていない場合は、▲ または ▼ を押してハイライトします。
5. ✔ を押して [メニュー マップの印刷] を選択します。

印字品質トラブルの解決情報の印刷中は、ディスプレイに [メニュー マップを印刷中] というメッセージが表示されます。メニュー マップの印刷が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。

後で参考にできるようにメニュー マップをプリンタの近くに保管すると便利です。メニュー マップの内容は、現在プリンタにインストールされているオプションによって異なります (これらの値の多くは、プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから無効にすることができます)。

コントロール パネルのメニューおよび可能な値の完全なリストは、「メニュー階層」を参照してください。

設定ページ

設定ページを使用して、現在のプリンタの設定を確認したり、プリンタの問題のトラブルの解決に役立てたり、メモリ (DIMM)、用紙トレイ、プリンタ言語などのオプション アクセサリのインストール状況を確認したりすることができます。

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [情報] をハイライトします。
3. ✔ を押して [情報] を選択します。
4. ▼ を押して [設定の印刷] をハイライトします。
5. ✔ を押して [設定の印刷] を選択します。

設定ページの印刷中は､ディスプレイに [設定を印刷中 ...] というメッセージが表示されます｡設定ページの印刷が終了すると､[印字可] 状態に戻ります。

注

プリンタが EIO カード (たとえば、HP Jetdirect プリント サーバ) を使用して設定されている場合は、それらのデバイスに関する追加の設定ページが印刷されます。

サプライ品ステータス ページ

サプライ品ステータス ページでは､以下のプリンタのサプライ品の寿命を示します。

- プリント カートリッジ (全色)
- トランスファー ユニット
- フューザ

サプライ品ステータス ページを印刷するには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [情報] をハイライトします。
3. ✔ を押して [情報] を選択します。
4. ▼ を押して [サプライ品のステータス ページの印刷] をハイライトします。
5. ✔ を押して [サプライ品のステータス ページの印刷] を選択します。

サプライ品ステータス ページの印刷中は、ディスプレイに [サプライ品ステータスを印刷中 ...] というメッセージが表示されます。サプライ品ステータス ページの印刷が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。

注

HP 以外のサプライ品を使用している場合は、サプライ品のステータス ページにそれらのサプライ品の残りの寿命が表示されません。詳細については、「HP 以外のプリント カートリッジ」を参照してください。

使用状況ページ

使用状況ページには、プリンタを通過したメディアのサイズごとのページ数が記載されています。このページ数には、メディアのサイズごとに片面印刷されたページ数、両面印刷されたページ数、および片面印刷と両面印刷の合計ページ数が含まれています。また、各色のページ適用範囲の平均パーセンテージも記載されています。

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [情報] をハイライトします。
3. ✔ を押して [情報] を選択します。
4. ▼ を押して [使用状況ページの印刷] をハイライトします。
5. ✔ を押して [使用状況ページの印刷] を選択します。

使用状況ページの印刷中は、ディスプレイに [使用ページ数を印刷中] というメッセージが表示されます。使用状況ページの印刷が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。

デモ

デモ ページは印刷品質を示すカラー写真です。

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [情報] をハイライトします。
3. ✔ を押して [情報] を選択します。
4. ▼ を押して [デモの印刷] をハイライトします。
5. ✔ を押して [デモの印刷] を選択します。

デモ ページの印刷中は、ディスプレイに [デモ ページを印刷中] というメッセージが表示されます。デモ ページの印刷が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。

ファイル ディレクトリ

ファイル ディレクトリ ページには、インストールされたすべてのマス ストレージ デバイスに関する情報が含まれています。このオプションは、マス ストレージ デバイスがインストールされていない場合は表示されません。

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [情報] をハイライトします。
3. ✔ を押して [情報] を選択します。
4. ▼ を押して [ファイル ディレクトリの印刷] をハイライトします。
5. ✔ を押して [ファイル ディレクトリの印刷] を選択します。

ファイル ディレクトリ ページの印刷中は、ディスプレイに [印刷中 ... ファイル ディレクトリ] というメッセージが表示されます。ファイル ディレクトリ ページの印刷が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。

PCL または PS フォント リスト

プリンタに現在インストールされているフォントを確認するには、フォント リストを使用します (また、フォントリストには、オプションのハードディスク アクセサリやフラッシュ DIMM に存在するフォントも表示されます)。

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [情報] をハイライトします。
3. ✔ を押して [情報] を選択します。
4. ▼ を押して [PCL フォント リストの印刷] または [PS フォント リストの印刷] をハイライトします。
5. ✔ を押して [PCL フォント リストの印刷] または [PS フォント リストの印刷] を選択します。

フォント リスト ページの印刷中は、ディスプレイに [印刷中 ... フォント リスト] というメッセージが表示されます。フォント リスト ページの印刷が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。

イベント ログ

イベント ログには、プリンタの紙詰まり、サービス エラー、プリンタのその他の状態などのイベントが記載されています。

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [診断] をハイライトします。
3. ✔ を押して [診断] を選択します。
4. ▼ を押して [イベント ログの印刷] をハイライトします。
5. ✔ を押して [イベント ログの印刷] を選択します。

イベント ログの印刷中は､ディスプレイに [印刷中 ... イベント ログ] というメッセージが表示されます｡イベント ログの印刷が終了すると､[印字可] 状態に戻ります。

印字品質トラブルの解決ページ

印字品質トラブルの解決ページでは、印字品質に影響を及ぼすプリンタの状況に関する情報が示されます。

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [診断] をハイライトします。
3. ✔ を押して [診断] を選択します。
4. ▼ を押して [印字品質トラブルの解決] をハイライトします。
5. ✔ を押して [印字品質トラブルの解決] を選択します。

印字品質トラブルの解決情報の印刷中は､ディスプレイに [PQ トラブルの解決を印刷しています] というメッセージが表示されます。印字品質トラブルの解決情報の印刷が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。

印字品質トラブルの解決情報には、印字品質に関するプリンタ統計、情報の解釈に関する説明、および印字品質の問題を解決する手順が、各色 (シアン、マゼンダ、イエロー、および黒) に 1 ページずつ含まれています。

WWW 印字品質のトラブルの解決ページで推奨する手順に従っても印字品質が改善されない場合は、www.hp.com/support/lj4600 にアクセスしてください。

内蔵 Web サーバの使用

プリンタがコンピュータに直接接続されている場合、内蔵 Web サーバは Windows 95 以降でサポートされます。直接接続で内蔵 Web サーバを使用するには、プリンタ ドライバのインストール時に [カスタム] インストール オプションを選択する必要があります。このオプションを選択してプリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアをロードしてください。プロキシ サーバは、プリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアの一部としてインストールされます。

プリンタをネットワークに接続すると、内蔵 Web サーバが自動的に使用可能になります。内蔵 Web サーバには Windows 95 以降からアクセスできます。

内蔵 Web サーバを使用すると、プリンタのコントロール パネルの代わりにコンピュータを使用して、プリンタとネットワークのステータスの確認や、印刷機能の管理を行うことができます。以下は、内蔵 Web サーバを使用して実行できる機能の例です。

- プリンタ制御ステータス情報の表示
- 各トレイにセットされている用紙のタイプ設定
- サプライ品すべての寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロール パネルメニューの設定の表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知の受信
- ネットワーク設定の表示と変更

内蔵 Web サーバを使用するには、Microsoft Internet Explorer 4 以降、または Netscape Navigator 4 以降をインストールする必要があります。内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。内蔵 Web サーバは、IPX ベースのプリンタ接続をサポートしていません。内蔵 Web サーバを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

内蔵 Web サーバへのアクセス手順

コンピュータでサポートされている Web ブラウザで、プリンタの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには設定ページを印刷します。設定ページの印刷の詳細は、「プリンタ情報ページ」を参照してください)。

注

URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加することができます。

1. 内蔵 Web サーバには、プリンタに関する設定や情報を確認するための [情報] タブ、[設定] タブ、[ネットワーク] タブがあります。表示するタブをクリックしてください。
2. 各タブの詳細は、以下のセクションを参照してください。

[情報] タブ

[情報] ページグループには、以下のページがあります。

- **[デバイスのステータス] :** プリンタ ステータスと HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0 % のときはサプライ品が空になっている状態を示します。各トレイにセットされている印刷メディアのタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、[設定の変更] をクリックします。
- **[プリンタ設定ページ] :** プリンタの設定ページの情報を表示します。
- **[サプライ品のステータス] :** HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0 % のときはサプライ品が空になっている状態を示します。サプライ品のパーツ番号も表示されます。新しいサプライ品を注文する場合は、ウィンドウの左側にある [その他のリンク] 領域の [サプライ品の注文] をクリックします。Web サイトにアクセスする場合は、インターネットに接続する必要があります。
- **[イベントログ] :** プリンタのすべてのイベントとエラーを表示します。
- **[使用状況ページ] :** プリンタから印刷されたページ数を用紙のサイズとタイプごとに分類して表示します。
- **[デバイス情報] :** このページには、プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報も表示されます。これらのエントリを変更する場合は、[設定] タブの [デバイス情報] をクリックします。

[設定] タブ

このタブを使用すると、コンピュータからプリンタを設定することができます。[設定] タブはパスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ずプリンタ管理者に相談してください。

[設定] タブには、以下のページがあります。

- **[デバイスの設定] :** このページでプリンタのすべての設定を変更できます。このページには、プリンタのコントロール パネル ディスプレイを使用してアクセスできる従来のメニューが表示されます。メニューには、[情報]、[用紙処理]、[デバイスの設定]、[診断] があります。
- **[警報] :** ネットワーク プリンタ専用です。さまざまなプリンタおよびサプライ品のイベントの電子メール アラートを設定できます。
- **[電子メール] :** ネットワーク プリンタ専用です。[警報] ページと合わせて使用し、受信および送信メールの設定の他に電子メール アラートの設定も行います。
- **[セキュリティ] :** [設定] および [ネットワーク] タブにアクセスするためのパスワードを設定します。EWS の任意の機能を有効または無効にします。
- **[その他のリンク] :** 別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。このリンクは、内蔵 Web サーバのすべてのページの [その他のリンク] 領域に表示されます。[その他のリンク] 領域に常時表示される固定リンクは、[HP Instant Support(TM)]、[サプライ品の注文]、および [製品サポート] です。
- **[デバイス情報] :** プリンタに名前を付けて、リソース番号を割り当てることができます。プリンタに関する情報を受信するユーザの名前と電子メールアドレスを入力します。
- **[言語] :** 内蔵 Web サーバの表示言語を指定します。

[ネットワーク] タブ

プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者は、このタブを使用してプリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。このタブは、プリンタがコンピュータに直接接続されている場合、またはプリンタが HP Jetdirect プリント サーバカード以外を使用してネットワークに接続されている場合は表示されません。

その他のリンク

このセクションには、インターネットに接続するさまざまなリンクが表示されます。これらのリンクを使用するには、インターネットにアクセスできる環境が必要です。ダイヤルアップ接続を使用しており、内蔵 Web サーバを最初に起動したときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスする前にインターネットに接続する必要があります。インターネットに接続する場合は、内蔵 Web サーバをいったん閉じて再起動しなければならない場合があります。

- **[HP Instant Support(TM)] :** トラブルの解決方法を参照するために HP の Web サイトに接続します。このサービスは、プリンタのエラー ログと設定情報を分析して、そのプリンタに合った診断とサポート情報を提供するものです。
- **[サプライ品の注文] :** このリンクをクリックすると、プリント カートリッジや用紙などの HP 純正サプライ品を注文できる HP の Web サイトに接続されます。
- **[製品サポート] :** HP Color LaserJet 4600 プリンタのサポート サイトに接続します。一般的なトピックに関連したヘルプを検索できます。

プリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアの使用

プリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアは、Windows 95 以降のバージョンでのみサポートされます。

このソフトウェアは、プリンタの接続方法 (ネットワークまたは直接接続) にかかわらず、すべてのユーザが使用できます。直接接続されているコンピュータでプリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアを使用するには、プリンタ ドライバのインストール時に [カスタム] インストール オプションを選択する必要があります。このオプションを選択してプリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアをインストールしてください。ネットワーク接続の場合は、[標準] ソフトウェア インストールオプションを選択するとプリンタス テータスおよびアラート ソフトウェアが自動的にインストールされます。

このソフトウェアを使用すると、特定のプリンタの内蔵 Web サーバ情報を参照できます。また、プリンタと印刷ジョブのステータスに関するメッセージをコンピュータに送信することもできます。送信されるメッセージは、プリンタの接続方法によって異なります。

- **ネットワーク プリンタ :** プリンタに印刷ジョブが送信されたとき、または印刷ジョブの印刷が終了したときの通常のジョブ ステータス メッセージを受信するように設定できます。アラートメッセージの受信も設定できます。これらのメッセージは、特定のプリンタで印刷しているときにそのプリンタでトラブルが発生すると表示されます。使用されていないトレイが開いていた場合や、プリント カートリッジの残量が少なくなった場合などは、プリンタで印刷を続行できます。用紙切れの場合やプリント カートリッジが空になった場合などは、印刷を続行できません。
- **直接接続プリンタ :** ユーザは、プリンタで印刷を続行できるトラブルが発生した場合や、印刷を続行できないトラブルが発生した場合のメッセージを受信できます。プリント カートリッジの残量が少なくなったことを示すメッセージも受信できます。

アラート オプションは、プリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアをサポートする 1 台のプリンタに対して設定したり、プリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアをサポートするすべてのプリンタに対して設定したりすることができます。ネットワーク プリンタの場合、これらのアラートは各ユーザのジョブに対してのみ通知されます。

すべてのプリンタに対してアラート オプションを設定しても、選択したすべてのオプションがすべてのプリンタに適用されるとは限りません。たとえば、プリント カートリッジが少なくなったときにアラートを送信するオプションを選択した場合、プリント カートリッジが少なくなると、プリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアをサポートする直接接続プリンタはメッセージを生成しますが、ネットワーク プリンタは、ユーザ固有のジョブに影響を及ぼさない限りこのメッセージを通知しません。

表示するステータス メッセージを選択するには

1. 以下のいずれかの方法で、プリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェアを起動します。
   - [プリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェア] トレイ アイコンをダブルクリックします。アイコンは、トレイ マネージャの時計の近くにあります。
   - [スタート] メニューで、[プログラム]、[プリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェア] の順にハイライトし、[プリンタ ステータスおよびアラート ソフトウェア] をクリックします。
2. 左側のパネルで [オプション] をクリックします。
3. [対象] フィールドで、このプリンタのプリンタ ドライバを選択するか、[すべてのプリンタ] を選択します。
4. 表示しないメッセージのオプションをクリアし、表示するメッセージのオプションを選択します。
5. [ステータス チェック頻度] で、メッセージを送信する際にソフトウェアが参照するプリンタ ステータス情報の更新頻度を選択します。[ステータス チェック頻度] は、プリンタの管理者がこの機能へのアクセスを制限している場合は使用できません。

ステータス メッセージおよび情報を表示するには

ウィンドウの左側で、情報を表示するプリンタを選択します。表示される情報は、ステータス メッセージ、サプライ品ステータス、プリンタの機能などです。ウィンドウの上部にある [ジョブ ヒストリ] (時計) アイコンをクリックすると、これまでにコンピュータからプリンタに送信されたジョブのリストを表示できます。

4 カラー

この章では、HP Color LaserJet 4600 シリーズプリンタを使用して美しいカラー印刷を行う方法について説明します。また、最適なカラー印刷を出力する方法についても説明します。以下の項目について説明します。

カラーの使用

HP Color Laserjet 4600 シリーズ プリンタでは、プリンタ設定後に即座に美しい色を再現できます。HP Color Laserjet 4600 は、さまざまな自動カラー処理機能を組み合わせて、一般的なオフィス ユーザ向けに優れた色彩を提供するだけでなく、色の再現性にうるさいプロフェッショナル向けの高機能ツールも用意しています。

HP Color Laserjet 4600 シリーズ プリンタには、綿密に設計され、テストでも実証されたカラー テーブルが用意されており、印刷可能なすべての色を簡単かつ正確に再現できます。

HP ImageREt 2400

HP ImageREt 2400 は、ドライバ設定を変更したり、印字品質、パフォーマンス、およびメモリとの兼ね合いを考慮したりすることなく最高のカラー印字品質を提供するテクノロジです。ImageREt 2400 では写真品質の画像を出力できます。

ImageREt 2400 は、マルチレベル印刷プロセスによって 2400 dpi のカラー レーザ クラスの品質を提供します。マルチレベル印刷プロセスでは、4 色を組み合わせて 1 つのドットを形成し、領域ごとにトナー量を変えることによって色を正確に制御します。その結果、解像度 600 × 600 dpi のエンジンで ImageREt 2400 を使用すると、数百万色もの自然な色が生成されます。

用紙選択

最高のカラーおよび画像品質を得るには、プリンタ メニューまたはフロント パネルから適切な用紙タイプを選択することが重要です。「印刷メディアの選択」を参照してください。

カラー オプション

カラー オプションを使用すると、さまざまなタイプのドキュメントに最適化されたカラー出力を自動的に生成できます。

カラー オプションではオブジェクト タギングが採用されています。オブジェクト タギングによって、最適な色とハーフトーン設定を、ページの各種オブジェクト (テキスト、グラフィックス、および写真) に使用できるようになります。プリンタ ドライバでは、ページにどのオブジェクトを使用するかを指定したり、各オブジェクトを最高の品質で印刷できるハーフトーンおよび色設定を指定したりできます。最適化されたデフォルト設定値でオブジェクト タギングを使用すると、美しい色を即座に再現できます。

Windows 環境では、プリンタ ドライバの [カラー] タブに、[自動] および [手動] カラー オプションがあります。

sRGB

sRGB (Standard red-green-blue) はそもそも、モニタ、入力デバイス (スキャナ、デジタル カメラ)、出力デバイス (プリンタ、プロッタ) の共通カラー言語として HP および Microsoft によって開発された国際色彩規格です。sRGB は、HP 製品、Microsoft オペレーティング システム、World Wide Web、および現在市販されているほとんどのオフィス用ソフトウェアで採用されている標準的な色空間です。また、sRGB は、現在の代表的な Windows PC モニタで使用されており、ハイビジョン テレビのコンバージェンスの規格です。

注 使用するモニタのタイプや部屋の照明などの要因によって、画面に表示される色は影響を受けます。詳細については、「カラー マッチング」を参照してください。

Adobe PhotoShop、CorelDRAW(TM)、Microsoft Office、およびその他のアプリケーションの最新バージョンでは、色彩信号の伝達に sRGB が採用されています。また、Microsoft オペレーティング システムの標準色空間である sRGB は、一般ユーザでも色彩をより正確に一致させることのできる一般的な精細度を利用してアプリケーションとデバイス間の色彩情報をやり取りする方法として、広く採用されるようになりました。sRGB を採用することによって、色彩の専門知識がなくても、プリンタ、PC モニタ、および他の入力デバイス (スキャナ、デジタル カメラ) の間で色を自動的に一致させる機能が向上しています。

色の管理

カラー オプションを [自動] に設定すると、カラー ドキュメントの印字品質は最高になります。ただし、カラー ドキュメントをグレースケール (白黒) で印刷したり、プリンタのカラー オプションを変更したりしなければならない場合があります。

- Windows を使用している場合は、グレースケールで印刷できます。または、プリンタ ドライバで [カラー] タブの設定値を使用してカラー オプションを変更できます。
- Macintosh コンピュータを使用している場合は、グレースケールで印刷したり、[印刷] ダイアログ ボックスの [カラー マッチング] ポップアップ メニューでカラー オプションを変更したりできます。

グレースケールでの印刷

プリンタ ドライバから [グレースケールで印刷] オプションを選択すると、文書が白黒で印刷されます。このオプションは、スライドやハードコピーの試し刷りや、コピーまたはファックス送信するカラー文書の印刷に役立ちます。

色の自動または手動の調整

[自動] カラー調整オプションを使用すると、ドキュメントの各要素に使用する無彩色のグレーカラー処理、ハーフトーン、およびエッジ強調を最適化できます。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

注　[自動] はデフォルト設定です。この設定は、色を使った文書の印刷にお勧めします。

[手動] カラー調整オプションを使用すると、テキスト、グラフィックス、および写真の無彩色のグレーカラー処理、ハーフトーン、エッジ強調をユーザが調整できます。[手動] カラー オプションにアクセスするには、[カラー] タブで、[手動] - [設定] を選択します。

手動カラー オプション

[手動] カラー調整を使用すると、テキスト、グラフィックス、写真のカラー (またはカラー マップ) およびハーフトーン オプションを個別に調整できます。

ハーフトーン オプション

ハーフトーン オプションは、カラー出力の解像度と鮮明度を制御します。テキスト、グラフィックス、写真のハーフトーン設定は個別に選択できます。ハーフトーン オプションには、[スムーズ] および [詳細] の 2 つがあります。

- **[スムーズ]** オプションは、塗りつぶされた領域が広範囲にわたっている場合に適しています。また、細かいカラー グラデーションを平滑化することによって写真の品質も高くなります。均一で滑らかな結果を優先する場合は、このオプションを選択してください。
- **[詳細]** オプションは、線または色を厳密に区別しなければならないテキストやグラフィックス、または、パターンや細部が含まれている画像に適しています。鮮明なエッジや細部を優先する場合は、このオプションを選択してください。

注

一部のアプリケーションでは、テキストまたはグラフィックスはラスター画像に変換されます。これらの場合は、[写真] 設定を使用してテキストおよびグラフィックスを制御できます。

グレー中間色

[グレー中間色] 設定は、テキスト、グラフィックス、および写真で使用するグレー色を生成するための方法を指定します。

[グレー中間色] 設定には 次の 2 つの値があります。

- **[黒のみ]** は、黒いトナーだけを使用して無彩色 (グレーと黒) を印刷します。これによって、カラー印刷でなく白黒印刷されます。
- **[4 色]** は、全色のトナーを組み合わせることによって無彩色 (グレーと黒) を生成します。この方法では、有彩色への変化がよりスムーズで、深みのある黒が生成されます。

注

一部のアプリケーションでは、テキストまたはグラフィックスはラスター画像に変換されます。これらの場合は、[写真] 設定を使用してテキストおよびグラフィックスを制御できます。

エッジ コントロール

[エッジ コントロール] 設定は、エッジのレンダリング方法を指定します。エッジ コントロールには、適合ハーフトーン設定とトラッピングという 2 つのコンポーネントがあります。適合ハーフトーン設定はエッジの鮮明度を上げます。トラッピングは、隣接するオブジェクトのエッジをわずかに重ね合わせることによって、カラー プレーンのずれの影響を減らします。

エッジ コントロールには次の 4 つのレベルがあります。

- **[最大]** は、最も強力なトラッピング設定です。この設定では、適合ハーフトーン設定はオンになります。
- **[標準]** は、デフォルトのトラッピング設定です。この場合、トラッピングは中程度で、適合ハーフトーン設定はオンになります。
- **[薄め]** では、トラッピングは最低レベルになり、適合ハーフトーン設定はオンになります。
- **[オフ]** は、トラッピングと適合ハーフトーン設定の両方をオフにします。

RGB カラー

[RGB カラー] 設定には次の 2 つの値があります。

- **[デフォルト]** は、RGB カラーを sRGB データとして解釈するようにプリンタに指示します。sRGB は、Microsoft および World Wide Web 機関 (www) 認定の規格です。
- **[デバイス]** は、生のデバイス モードで RGB データを印刷するようにプリンタに指示します。このオプションを使用して写真を正しくレンダリングするには、アプリケーションまたはオペレーティング システムで画像の色を管理する必要があります。

カラー マッチング

プリンタとコンピュータのモニタが異なるカラー生成方法を採用しているため、プリンタの出力カラーとユーザのコンピュータ画面のカラー マッチング プロセスは非常に複雑になります。モニタは、RGB (赤、緑、青) カラー処理を利用して光ピクセルで色を表示し、プリンタは、CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) 処理で色を印刷します。

印刷物の色をモニタに表示される色と一致させる機能は、いくつかの要因の影響を受けます。これらの要因には次のものがあります。

- 印刷メディア
- プリンタの着色剤 (インクやトナーなど)
- 印刷プロセス (インクジェット、プレス、またはレーザー方式など)
- 上部からの照明
- 色の認識の個人差
- ソフトウェア アプリケーション
- プリンタ ドライバ
- PC のオペレーティング システム
- モニタ
- ビデオカードおよびドライバ
- 動作環境 (湿度など)

画面に表示される色が印刷物の色と完全に一致しない場合は、上記の要因が考えられます。

ほとんどのユーザの場合、画面の色とプリンタの出力カラーを一致させる最適な方法は、sRGB カラーで印刷することです。

PANTONE(R)* カラー マッチング

PANTONE(R)* にはいくつかのカラー マッチング システムがあります。PANTONE(R)* カラー マッチング システムは非常にポピュラーで、ソリッド インクを使用してさまざまな色調と色合いを生成します。このプリンタでの PANTONE(R)* カラー マッチング システムの使用方法は、http://www.hp.com をご覧ください。

色見本のカラー マッチング

色見本および標準のカラー基準にプリンタ出力を一致させるプロセスは複雑です。一般的に、色見本の作成にシアン、マゼンタ、イエロー、および黒のインクが使用されている場合は、正確なカラー マッチングを得ることができます。通常、これらはプロセス色見本と呼ばれます。

色見本の中にはスポット カラーから作成されるものもあります。スポット カラーは特別に作成された色です。これらのスポット カラーの多くはプリンタの範囲外です。ほとんどのスポット色見本には、スポット カラーに CMYK 近似を提供するプロセス色見本が付属しています。

ほとんどのプロセス色見本には、色見本の印刷に使用されたプロセス標準が記載されています。通常は SWOP、EURO、または DIC です。プロセス色見本に最適なカラー マッチングを得るには、プリンタ メニューから対応するインク エミュレーションを選択します。プロセス標準がわからない場合は、SWOP インク エミュレーションを使用します。

5 保守

この章では、プリンタを維持する方法について説明します。以下の項目について説明します。

プリント カートリッジの管理

HP プリント カートリッジ

新しい HP 純正プリント カートリッジ (部品番号 C9720A、C9721A、C9722A、C9723A) を使用している場合は、次のサプライ品情報を表示することができます。

- サプライ品の残量パーセンテージ
- 予測される残りページ数
- 印刷済みページ数

HP 以外のプリント カートリッジ

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品のどちらについても、HP 以外のプリント カートリッジの使用はお勧めしません。HP 純正品ではないため、HP ではその品質を管理することができません。HP 以外のプリント カートリッジを使用した結果必要になったサービスや修理については、プリンタの保証対象となりません。

HP 以外のプリント カートリッジを使用している場合は、この HP 以外の サプライ品を使用した結果、トナー残量データなどの特定の機能が使用できなくなる場合があります。

HP 以外のプリント カートリッジが HP 純正品として販売された場合は、「HP 偽製品ホットライン」を参照してください。

プリント カートリッジの認証

HP Color LaserJet 4600 シリーズ プリンタは、カートリッジがプリンタに差し込まれると、プリント カートリッジを自動的に認証します。認証時に、カートリッジが HP 純正プリント カートリッジかどうかが示されます。

プリンタのコントロール パネルに、これが HP 純正プリント カートリッジではないことを示すメッセージが表示され、ユーザが HP プリント カートリッジを購入したと確信している場合は、HP 偽製品ホットラインにお電話ください。

HP 以外のプリント カートリッジのエラーメッセージを解除するには、[hp 製ではないカートリッジが検出されました] を参照してください。

HP 偽製品ホットライン

HP プリント カートリッジを取り付けたいときに、カートリッジが HP 製でないことを示すメッセージが表示されたら、HP 偽製品ホットライン (北米内フリーダイヤル 1-877-219-3183) にお問い合わせください。HP 社はその製品が純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

次の点に気づいた場合、お手元のプリント カートリッジは HP 純正プリント カートリッジでない可能性があります。

- プリント カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジの外観が通常の外観と異なる (たとえば、オレンジ色のプルタブがない、パッケージが HP 製のパッケージと違うなど)。

プリント カートリッジの保管

使用するまでは、プリント カートリッジをパッケージから出さないでください。

注意 プリント カートリッジの損傷を防ぐため、数分以上プリント カートリッジに光を当てないでください。

プリント カートリッジの寿命

プリント カートリッジの寿命は、使用パターンと、印刷ジョブが必要とするトナーの量によって異なります。たとえば、5% の印刷範囲でテキストを印刷する場合、HP プリント カートリッジは平均 8,000 ページ持続します (標準的なビジネス レターの印刷範囲は約 5% です)。

次のようにトナー残量を調べることによって、いつでも寿命を確認することができます。

プリント カートリッジの寿命の確認

プリント カートリッジの寿命は、プリンタのコントロールパネル、内蔵 Web サーバ、プリンタ ソフトウェア、または HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用して確認できます。

プリンタのコントロール パネルの使用

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [情報] をハイライトします。
3. ✔ を押して [情報] を選択します。

4. ▼ を押して [サプライ品のステータス ページの印刷] をハイライトします。
5. ✔ を押して、サプライ品ステータス ページを印刷します。

内蔵 Web サーバの使用

1. ご使用のブラウザで、プリンタのホームページの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータスページが表示されます。「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。
2. 画面の左側にある [サプライ品のステータス] をクリックします。サプライ品ステータスページが表示されます。このページでプリント カートリッジの情報を参照することができます。

プリンタ ソフトウェアの使用

この機能を使用するには、次の 3 つの条件があります。

- ご使用のコンピュータに "Supplies Information and Ordering" ソフトウェアがインストールされていること ([カスタム] インストール オプションを使ってインストールします)。
- プリンタがパラレル接続を介してご使用のコンピュータに直接接続されていること。「パラレル設定」を参照してください。
- インターネットにアクセスできること。

1. 画面の右下 (システム トレイ内) にあるプリンタ アイコンをダブルクリックします。ステータスウィンドウが表示されます。
2. ステータス ウィンドウの左側で、ステータスを表示するプリンタのアイコンをクリックします。
3. ステータス ウィンドウの一番上にある [サプライ品] リンクをクリックします。下側にスクロールしてサプライ品ステータスを表示することもできます。

注 サプライ品を注文する場合は、[サプライ品の注文] をクリックします。ブラウザが起動し、サプライ品購入用の URL が表示されます。注文するサプライ品を選択し、それに基づく指示に従ってください。

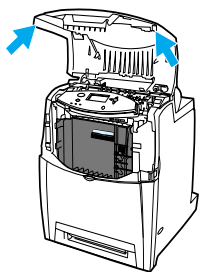
HP Web Jetadmin の使用

HP Web Jetadmin でプリンタ デバイスを選択します。デバイス ステータス ページにプリント カートリッジ情報が表示されます。

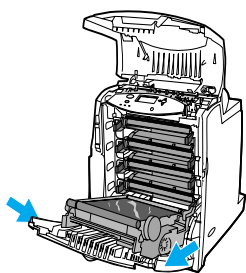
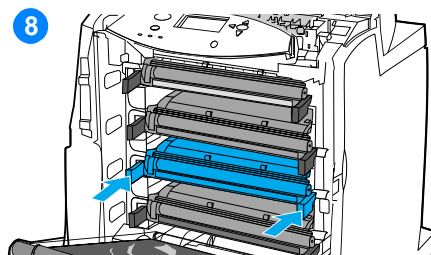
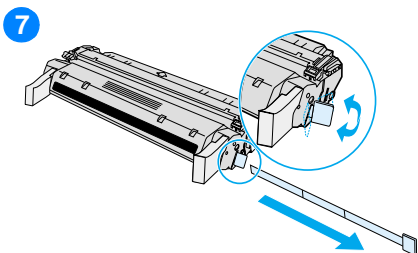
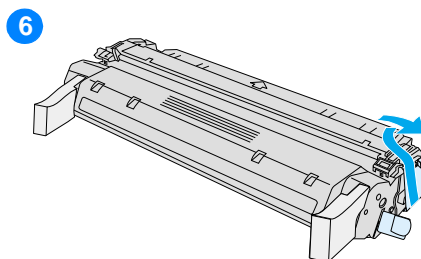
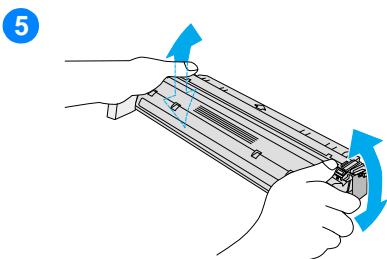
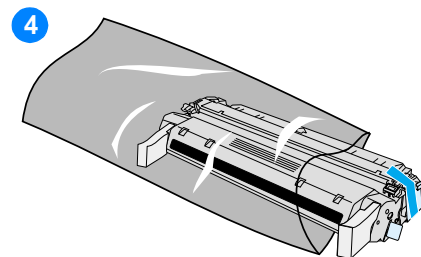
プリント カートリッジの交換

プリント カートリッジの寿命が終わりに近づくと、コントロール パネルに交換の準備を勧めるメッセージが表示されます。コントロール パネルにカートリッジの交換を指示するメッセージが表示されるまでは、プリンタは現在のプリント カートリッジを使用して印刷を続けることができます。

プリンタは 4 色を使用し、色ごとにプリント カートリッジがあります。黒 (K)、マゼンタ (M)、シアン (C)、およびイエロー (Y) です。

プリンタのコントロール パネルに [< カラー > カートリッジを交換してください] というメッセージが表示されたら、プリント カートリッジを交換します。コントロール パネル ディスプレイには、交換が必要な色も表示されます (現在、HP 社の純正のカートリッジを取り付けていない場合を除く)。

1 プリンタの上部カバーを持ち上げます。

2 正面カバーとトランスファー ユニットを下ろします。

注意 トランスファー ユニットが開いているときは、その上に何も載せないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印刷の品質に問題が発生する場合があります。

3 プリンタから使用済みのプリント カートリッジを取り出します。

4 袋から新しいプリント カートリッジを取り出します。再利用のために、使用済みのプリント カートリッジを袋に入れます。

5 カートリッジの両側をつかみ、トナーがカートリッジ全体に行き渡るよう水平方向に軽く振ります。

6 新しいプリント カートリッジからオレンジ色の搬送用ロックを取り外します。ロックを捨てます。

7 新しいプリント カートリッジの端にあるオレンジ色のタブを外して内部の密封テープを取り外し、テープを完全に引き出します。テープを捨てます。

8 プリント カートリッジとプリンタ内のトラックの位置を合わせ、完全に設置されるまでカートリッジを挿入します。

注 カートリッジを挿入したスロットが間違っている場合、コントロール パネルには [カラー カートリッジが正しくありません] というメッセージが表示されます。

---

9 正面カバーを閉じ、次に上部カバーを閉じます。しばらくしたら、コントロール パネルに [印字可] と表示されるはずです。

10 インストールが完了しました。新しいカートリッジが梱包されていた箱に使用済みカートリッジを入れます。リサイクル手順については、同梱されているリサイクルのガイドを参照してください。

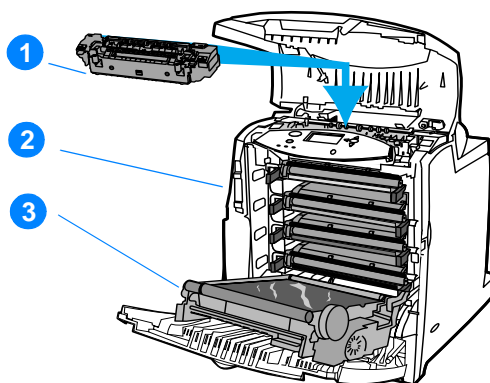
11 HP 社以外のプリント カートリッジを使用している場合の詳細な手順については、コントロール パネルを確認してください。

補足説明については、http://www.hp.com/support/lj4600 を参照してください。

サプライ品の交換

サプライ品の設置

サプライ品はラベルと青いプラスチック ハンドルで識別します。

次の図に各サプライ品の場所を示します。

サプライ品の場所

1. フューザ
2. プリント カートリッジ
3. トランスファー ユニット

サプライ品交換のガイドライン

簡単にサプライ品を交換するには、プリンタのセットアップ時に次のガイドラインに留意します。

- サプライ品を取り外すには、プリンタの上および正面には十分な間隔が必要です。
- プリンタは平らでしっかりした場所に設置する必要があります。

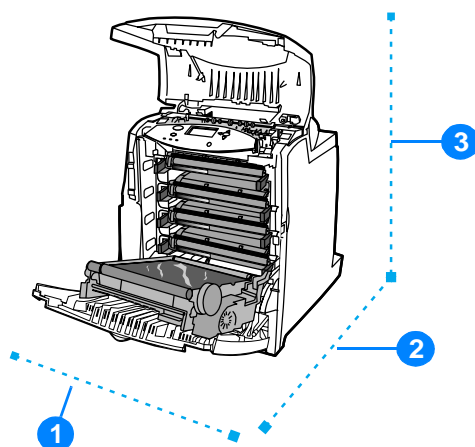
WWW

サプライ品の取り付け手順については、各サプライ品に付属のインストールガイドを参照するか、詳細については、http://www.hp.com/support/lj4600 を参照してください。アクセスした後、[問題の解決] を選択してください。

注意

Hewlett-Packard では､このプリンタには HP 製品を使用することをお勧めします。HP 以外の製品を使用すると、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象外のサービスを必要とする問題が発生する場合があります。

プリンタの周囲にサプライ品を交換するための間隔を空ける

次の図に、サプライ品の交換のためにプリンタの正面、上、および側面に必要な間隔を示します。

サプライ品を交換するための間隔

1. 530 mm (20.9 インチ)
2. 1,294 mm (50 インチ)
3. 804 mm (31.7 インチ)

サプライ品の交換予定時期

次の表に、サプライ品の交換予定時期および各部品の交換を要求するコントロール パネル メッセージを示します。

項目	プリンタ メッセージ	ページ数	おおよその時期[2]
黒カートリッジ	[黒カートリッジを交換してください]	9,000 ページ	3 か月
カラー カートリッジ	[< カラー > カートリッジを交換してください]	8,000 ページ[1]	2.7 か月
イメージ トランスファー キット	[トランスファー キットを交換してください]	120,000 ページ[3]	41 か月
イメージ フューザ キット	[フューザ キットを交換してください]	155,000 ページ[3]	50 か月

[1] 各カラーで A4 サイズまたはレター サイズの 5% の範囲を印刷した場合の、おおよその平均ページ数。使用条件と印刷内容によって結果は異なります。

[2] 月あたり 3,000 ページとしての、おおよその寿命

[3] 使用条件と印刷内容によって結果は異なります。

WWW

サプライ品を注文するには、http://www.hp.com/support/lj4600 にアクセスしてください。

警報の設定

HP Web Jetadmin またはプリンタの内蔵 Web サーバを使用して、プリンタに問題が発生したときに警報を出すようにシステムを設定することができます。警報は、電子メール メッセージの形式で電子メール アカウントまたはユーザ指定のアカウントに送信されます。

次の項目を設定することができます。

- 監視するプリンタ
- 受け取る警報の内容 (紙詰まり、用紙切れ、サプライ品ステータス、カバーの開放に関する警報など)
- 警報を送信する電子メール アカウント

ソフトウェア	参照情報
HP Web Jetadmin	HP Web Jetadmin の一般情報については、「HP Web Jetadmin」を参照してください。 警報および警報の設定方法の詳細は、HP Web Jetadmin ヘルプ システムを参照してください。
内蔵 Web サーバ	内蔵 Web サーバの一般情報については、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。 警報および警報の設定方法の詳細は、内蔵 Web サーバのヘルプ システムを参照してください。

6 問題解決方法

この章では、プリンタに問題が発生した場合の解決方法について説明します。
以下の項目について説明します。

- 基本トラブルの解決チェックリスト
- コントロール パネルのメッセージ
- 紙詰まり
- メディアの取り扱いに関する問題
- プリンタの応答の問題
- プリンタのコントロール パネルの問題
- カラー印刷の問題
- プリンタ出力の問題
- ソフトウェア アプリケーションの問題
- 印字品質のトラブルの解決

基本トラブルの解決チェックリスト

プリンタに問題が生じた場合は、このチェックリストを使用して問題の原因を識別することができます。

- プリンタは電源に接続されていますか。
- プリンタは [印字可] 状態ですか。
- すべての必要なケーブルが接続されていますか。
- コントロール パネルにメッセージが表示されていますか。
- HP 社の純正サプライ品を取り付けていますか。
- 最近交換したプリント カートリッジを正しく取り付けていますか。カートリッジのプル タブは取り外してありますか。
- 新しく取り付けたサプライ品 (イメージ フューザ キット、イメージ トランスファー キット) を正しく取り付けていますか。
- オン / オフのスイッチは入っていますか。

このガイドを読んでもプリンタの問題が解決しない場合は、http://www.hp.com/supplies/lj4600 を参照してください。

プリンタのインストールとセットアップの詳細については、このプリンタのセットアップ ガイドを参照してください。

コントロール パネルのメッセージ

ステータス メッセージ

ステータス メッセージは現在のプリンタの状態を示します。プリンタの正常な動作を表すメッセージなので、メッセージを消す必要はありません。プリンタの状態が変わるとメッセージも変わります。プリンタが使用中ではなく印刷の準備が完了しており、保留の警告メッセージがないときは、プリンタがオンラインになっていれば必ず [印字可] というステータス メッセージが表示されます。

警告メッセージ

警告メッセージは、データおよび印刷エラーをユーザに通知します。これらのメッセージは通常、[印字可] または [ステータス] メッセージと交互に表示され、✔ ボタンを押すまで表示されています。プリンタの設定メニューで [クリア可能な警告] が [ジョブ] に設定されている場合は、これらのメッセージは次の印刷ジョブによって消去されます。

エラー メッセージ

エラー メッセージは、用紙の補給や紙詰まりの除去など、あるアクションの実行が必要なことを通知します。

一部のエラー メッセージは自動継続可能です。つまり、[自動継続] が [オン] に設定されている場合は、自動継続可能なエラー メッセージが 10 秒間表示された後に継続してプリンタの通常動作が行われます。

注 自動継続可能なエラー メッセージが 10 秒間表示されている間にいずれかのボタンを押すと、自動継続機能より、押したボタンの機能の方が優先されます。たとえば、ジョブのキャンセルボタンを押すとジョブがキャンセルされます。

致命的エラー メッセージ

致命的エラー メッセージは、デバイスの故障を通知します。これらのメッセージは、プリンタの電源を切ってから、電源を入れ直すと消える場合があります。[自動継続] 設定は、これらのメッセージに影響を及ぼしません。致命的エラー メッセージが消えない場合は、サービスを利用する必要があります。

以下の表では、コントロール パネルのメッセージについてアルファベット順に説明しています。

コントロール パネルのメッセージ

メッセージ	説明	操作
[1つのプリント カートリッジを取り外してください [ジョブのキャンセル] を押して終了します]	無効カートリッジ チェックまたはコンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはカートリッジ モーターです。	1つのプリント カートリッジを取り外します。
[alienation motor を...回転中 [ジョブのキャンセル] を押して終了します]	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントは [エイリエネーション モーター] です。	このテストを停止する準備ができたら、ジョブのキャンセル ボタンを押します。
[CPR センサーの範囲外です]	CPR センサーが正しく動作していません。	1. メニューから [今すぐ校正] を選択するか、またはプリンタの電源を切って入れ直すことによって、キャリブレーションを強制的に実行します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[EIO DISK X が機能しません ヘルプの表示には ? を押します]	スロット X の EIO ディスクが正常に動作していません。	示されたスロットから EIO ディスクを取り外して、新しい EIO ディスク ドライブに交換します。
[EIO ディスク X 初期化中]	スロット X の EIO ディスク デバイスを初期化しています。	操作は必要ありません。
[EIO ディスク始動中]	スロット X の EIO ディスク デバイスでプラッタが回転しています。	操作は必要ありません。
[hp 純正カートリッジが取り付けられています]	新しい HP カートリッジが取り付けられました。約 10 秒後に [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[hp 純正サプライ品が取り付けられています]	新しい HP カートリッジが取り付けられました。約 10 秒後に [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[hp 製ではないカートリッジが検出されました]	HP 製品以外の新しいカートリッジが取り付けられています。このメッセージは、HP カートリッジを取り付けるか、またはジョブのキャンセルを押すと消えます。	購入されたものが HP カートリッジである場合は、HP 不良品ホットラインまでご連絡ください。 HP カートリッジ以外のご使用によるプリンタの故障は、保証の対象とはなりません。 印刷を継続するには、キャンセルを押します。最初に保留したジョブはキャンセルされます。

メッセージ	説明	操作
[hp 製ではないカートリッジが使用されています] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	現在 HP 以外のプリント カートリッジが取り付けられていることを検出しました。	購入されたものが HP カートリッジである場合は、HP 不良品ホットラインまでご連絡ください。 HP カートリッジ以外のご使用によるプリンタの故障は、保証の対象とはなりません。
[PIN 不正]	間違った PIN が入力されました。	正しい PIN を入力します。間違った PIN を 3 回入力すると、プリンタは [印字可] に戻ります。
[PQ トラブルの解決を印刷しています]	印刷品質のトラブルの解決ページを出力しています。ページの印刷が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。	印刷されたページの指示に従います。
[RAM ディスク デバイスの故障] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	指定されたドライブでデバイスの故障が発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[RAM ディスクは書き込み禁止です] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. RAM ディスクへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin ソフトウェアで書き込み禁止を解除します。 2. このメッセージをディスプレイから消すには、プリンタの電源を切って入れ直します。
[RAM ディスク ファイル システムが一杯です] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	ファイル システムに何かを保存しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。	メッセージを消すには、プリンタの電源を切って入れ直します。 これによって、RAM に保存されていたすべてのファイルも削除されます。

メッセージ	説明	操作
[RAM ディスク ファイルの操作に失敗しました] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しました。	1. 印刷を継続することもできます。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。
[アクセスできません メニューがロックしています]	プリンタ管理者によってコントロール パネルのセキュリティ機構が有効に設定されている場合に、メニュー項目を変更しようとしました。メッセージはすぐに消え、[印字可] または [使用中] 状態に戻ります。	設定を変更する場合は、プリンタ管理者に問い合わせてください。
[アップグレードを再送信しています]	ファームウェアのアップグレードが正常に終了しませんでした。	アップグレードを再試行します。
[アップグレードを実行しています]	ファームウェアをアップグレードしています。	操作は必要ありません。
[アップグレードを受信しています]	ファームウェアをアップグレードしています。	[印字可] に戻るまでプリンタの電源を切らないでください。
[一時停止 印字可能にするには [再開] キーを押します]	一時停止中なので、ディスプレイに保留状態のエラー メッセージはありません。I/O では、メモリが一杯になるまで継続してデータを受信します。	一時停止/再開 ボタンを押します。
[イベント ログなし]	コントロール パネルから [イベント ログの表示] が選択されましたが、イベント ログが空です。	操作は必要ありません。
[イベント ログをクリアしています]	このメッセージは、イベント ログのクリア時に表示されます。イベント ログ ページの印刷が終了すると、[サービス メニュー] に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷/停止テストの実行中]	印刷/停止のテストを実行しています。	操作は必要ありません。
[印刷中 ... イベント ログ]	イベント ログ ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中 ... ファイル ディレクトリ]	マス ストレージ ディレクトリページを出力しています。ページ出力が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中 ... フォント リスト]	PCL または PS パーソナリティ書体リストのいずれかを出力しています。ページ出力が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。

メッセージ	説明	操作
[印刷中...レジストレーション ページ]	記録ページを出力しています。ページ出力が終了すると、[レジストレーションの設定] メニューに戻ります。	印刷されたページの指示に従います。
[印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	プリンタはオンラインです。データ印刷の準備ができています。ディスプレイ上に、保留状態のステータスまたはデバイス関連のメッセージはありません。	操作は必要ありません。
[ウォーミングアップ中]	パワーセーブ モードが解除されました。ウォームアップが終了するとすぐに印刷を継続します。	操作は必要ありません。
[永久記憶装置を初期化しています]	プリンタに電源を入れたときに、永久記憶装置が初期化されていることを示します。	操作は必要ありません。
[お待ちください]	データをクリアしています。	操作は必要ありません。
[回転中 ... トランスファー モーター [ジョブのキャンセル] を押して終了します]	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントは [トランスファー モーター] です。	このテストを停止する準備ができたら、ジョブのキャンセル ボタンを押します。
[カウントをリセットしています]	新規として検出できないサプライ品のカウントをリセットするには、[サプライ品リセット] メニューで [はい] を選択します。	操作は必要ありません。
[<カラー>カートリッジが正しくありません] と [ステータス表示は ✔ を押します]	間違ったカートリッジがスロットに取り付けられ、カバーが閉じられました。	1. ✔ を押してから、 ? を押してヘルプを表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[< カラー > カートリッジ モーターを回転中 [ジョブのキャンセル] を押して終了します]	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントは [<カラー>カートリッジ モーター]です。	このテストを停止する準備ができたら、ジョブのキャンセル ボタンを押します。
[<カラー>カートリッジを交換してください] と [ヘルプの表示には ? を押します]	表示されたプリント カートリッジの寿命が終わりました。 印刷を継続するには、カートリッジを交換する必要があります。	1. 表示されたサプライ品を交換して、印刷を継続します。 2. ? を押して詳細情報を表示します。 3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 4. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバからも利用できます。 詳細は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

メッセージ	説明	操作
[< カラー > カートリッジを注文してください] と [続けるには ✔ を押します]	表示されたプリント カートリッジの耐用寿命が近づいているので、[システム セットアップ] サブ メニューの [サプライ品残量少] が [停止] に設定されました。✔ を押すと無視します。	1. 表示されたプリント カートリッジを注文します。 2. 継続するには、✔ を押します。 3. **?** を押して詳細情報を表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバからも利用できます。 詳細は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。
[< カラー > カートリッジを注文してください] と [残りページ 数 : XXXX]	表示されたプリント カートリッジの耐用寿命が近づいています。 印刷の準備はできているので、印刷可能なページ数まで継続して印刷できます。	1. 表示されたプリント カートリッジを注文します。 2. 印刷可能な推定ページ数は、このプリンタの履歴ページ範囲に基づいています。 3. [< カラー> カートリッジを注文してください] というメッセージが表示されるまで、印刷は継続されます。 4. **?** を押して詳細情報を表示します。 5. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 6. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバからも利用できます。 詳細は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。
[< カラー > カートリッジを取り付けてください] と [ヘルプの表示には **?** を押します]	プリンタにカートリッジが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。	1. カートリッジを挿入するか、またはカートリッジがしっかり固定されているかどうかを確認します。 2. **?** を押して詳細情報を表示します。 3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 4. エラー メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

メッセージ	説明	操作
[<カラー>カートリッジを取り付け直します] と [ヘルプの表示には ? を押します]	カートリッジの取り付けが不完全です。	1. ? を押して詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[<カラー>レーザスキャナを回転中 [ジョブのキャンセル]を押して終了します]	スキャナ テストを実行しています。	このテストを停止する準備ができたら、ジョブのキャンセル ボタンを押します。
[キャリブレーションの実行中]	キャリブレーションを実行しています。	操作は必要ありません。
[キャンセルするジョブがありません]	ジョブのキャンセル ボタンが押されましたが、キャンセルする有効なジョブまたはバッファに入っているデータがありません。このメッセージは約 2 秒間表示され、その後 [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[キャンセル中...<ジョブ名>]	ジョブをキャンセルしています。ジョブを停止して、用紙経路から用紙を取り除き、有効なデータチャネルで残りの着信データを受信して破棄する間、このメッセージは継続して表示されます。	操作は必要ありません。
[現在の状態を保存しています]	現在の状態を保存しています。	操作は必要ありません。
[サービス テストの実行中]	サービス テストを実行しています。	操作は必要ありません。
[サイズが一致しません トレイ XX= < サイズ > ヘルプの表示には ? を押します] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	トレイには、設定されたサイズより、給紙方向に対して長いかまたは短いメディアがセットされています。	1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイスイッチを[標準]に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイ スイッチを [カスタム] に設定します。コントロール パネルからサイズを選択する前に、トレイ スイッチを設定する必要があります。 3. 用紙処理メニューで用紙サイズをリセットします。
[削除中 ...< ジョブ名 >]	保存されているジョブを削除しています。	操作は必要ありません。

メッセージ	説明	操作
[サプライ品が正しくありません ステータス表示は ✔ を押します]	1 つ以上のサプライ品がプリンタに正しく取り付けられていません。また、他のサプライ品が取り付けられていないか、正しく取り付けられていないか、外れているか、または不足しています。	1. ✔ を押してから、 ? を押してヘルプを表示します。 2. ディスプレイの指示に従って、不適切なサプライ品を探して交換します。 3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[サプライ品ステータスを印刷中 ...]	サプライ品ステータス ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[サプライ品の注文 ステータス表示は ✔ を押します]	1 つ以上のサプライ品が少なくなっているので、[サプライ品残量少] が [停止] に設定されました。	1. ✔ を押して、注文するサプライ品を確認します。 2. 表示されたサプライ品を注文します。 3. 印刷を継続するには、✔ を押します。サプライ品がなくなるまで継続して印刷できます。 4. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバからも利用できます。 詳細は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。
[サプライ品の注文 メニュー表示は ✔ を押します] ✔	1 つ以上のサプライ品が足りません。	1. ✔ を押して、注文するサプライ品を確認します。 2. 表示されたサプライ品を注文します。 3. サプライ品がなくなるまで継続して印刷できます。 4. ? を押して詳細情報を表示します。 5. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 6. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバからも利用できます。 詳細は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

メッセージ	説明	操作
[サプライ品を確認しています メニュー表示は ✔ を押します] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	新しいカートリッジが取り付けるられました。HP カートリッジかまたは HP 以外のカートリッジかを調べています。	操作は必要ありません。
[サプライ品を交換します ステータス表示は ✔ を押します]	1 つ以上のサプライ品がなくなっているので交換する必要があります。別のサプライ品はないかまたは少なくなっています。	1. ✔ を押して、交換するサプライ品を確認します。 2. 表示されたサプライ品を交換して、印刷を継続します。 3. ? を押して詳細情報を表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバからも利用できます。 詳細は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。
[サプライ品を取り付けてください ステータス表示は ✔ を押します]	1 つ以上のサプライ品がプリンタに取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。また、他のサプライ品が取り付けられていないか、正しく取り付けられていないか、外れているか、または不足しています。サプライ品を挿入するか、またはサプライ品がしっかり固定されているかどうかを確認します。	1. ✔ を押してから、? を押してヘルプを表示します。 2. ディスプレイの指示に従って、取り付けられていないサプライ品または不適切なサプライ品を探して交換します。 3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[実行中 ... 用紙経路テスト ABCDEFGHIJKLMN 100000000000000]	用紙経路のテストを実行しています。	操作は必要ありません。
[出荷時の設定に復元中]	出荷時のデフォルト設定を復元しています。	操作は必要ありません。
[使用ページ数を印刷中 ...]	使用ページ数を出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。

メッセージ	説明	操作
[正面カバーを閉じてください ヘルプの表示には ? を押します]	カバーを閉じる必要があります。	? を押して詳細情報を表示します。 正面カバーを閉じます。 注記 : フューザが取り付けられていない場合や、間違って取り付けられている場合も、このメッセージが表示されることがあります。フューザが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
[初期化中]	プリンタに電源を入れて各タスクの初期化が開始するとすぐに、このメッセージが表示されます。	操作は必要ありません。
[ジョブの MOPY ができません < ジョブ名 >]	メモリ、ディスク、または設定に問題があるため、MOPY ジョブを実行できません。1 つのコピーだけが生成されます。	操作は必要ありません。
[ジョブを保存できません < ジョブ名 >]	メモリ、ディスク、または設定に問題があるため、ジョブを保存できません。	プリンタに増設メモリを取り付けるか、またはディスクドライブを取り付けます。ディスク ドライブを取り付ける場合は、以前に保存した印刷ジョブを削除してください。
[処理中 ...< ジョブ名 >]	現在ジョブを処理していますが、まだページを選択していません。用紙の移動が始まると、このメッセージは、ジョブが印刷されているトレーを示すメッセージに変わります。	操作は必要ありません。
[処理中 ...< ジョブ名 > <X> / <Y>]	現在、丁合いコピーを処理または印刷しています。このメッセージは、合計 Y セットのうち X 番目を現在処理していることを示します。	操作は必要ありません。
[処理中 ...< ジョブ名 > トレイ XX を使用]	表示されたトレイからジョブを処理しています。	操作は必要ありません。
[診断モード準備完了 [ジョブのキャンセル] を押して終了します]	プリンタはオンラインです。データ印刷の準備ができています。ディスプレイ上に、保留状態のステータスまたはデバイス関連のメッセージはありません。	操作は必要ありません。
[設定が保存されました]	メニュー選択を保存しました。	操作は必要ありません。
[設定を印刷中 ...]	設定ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。

メッセージ	説明	操作
[選択したパーソナリティは使用できません ヘルプの表示には ? を押します] と [選択したパーソナリティは使用できません 続けるには ✔ を押します]	プリンタに存在していないユーザの要求に遭遇しました。ジョブが取り消され、ページは印刷されません。	? を押して詳細情報を表示します。 ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[代替使用するトレイを選択します トレイ 2: [タイプ] [サイズ] トレイ 3 : [タイプ]]	印刷ジョブに使用する代替のメディアの選択を示しています。	▲ および ▼ を押してメディアをハイライトします。✔ を押して選択します。
[ディスク デバイスの故障] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	指定されたドライブでデバイスの故障が発生しました。	1. ディスク ドライブへのアクセスが不要なジョブについては、印刷を継続することがあります。 2. メッセージを消すには、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、EIO ディスク ドライブを再度取り付けます。 4. メッセージが消えない場合は、EIO ディスクドライブを交換します。
[ディスクは書き込み禁止です] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. ディスクへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin で書き込み禁止を解除します。 2. このメッセージをディスプレイから消すには、プリンタの電源を切って入れ直します。
[ディスク ファイル システムが一杯です] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	ファイル システムに何かを保存しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。	1. HP Web Jetadmin ソフトウェアで EIO ディスク ドライブからファイルを削除して、再試行します。 2. このメッセージをディスプレイから消すには、プリンタの電源を切って入れ直します。

メッセージ	説明	操作
[ディスク ファイルの操作に失敗しました] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しました。	1. 印刷を継続することもできます。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。
[データを受信しました 最終ページの印刷には ✔ を押します]	データを受信し、フォーム フィードを待っています。別のファイルを受信すると、このメッセージは消えます。	継続するには、✔ を押します。
[手差し [タイプ] [サイズ] ヘルプの表示には ? を押します] と [手差し [タイプ] [サイズ] 続けるには ✔ を押します]	送信されたジョブには、現在使用できない特定の用紙タイプおよびサイズが必要です。	1. ? を押して詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
トレイに用紙がセットされていない場合 : [手差し [タイプ] [サイズ] ヘルプの表示には ? を押します] と [手差し [タイプ] [サイズ] 別のトレイにするには ✔ を押します]	送信されたジョブには、現在使用できない特定の用紙タイプおよびサイズが必要です。	1. ? を押して詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[テストが終了しました]	ジョブのキャンセル ボタンを押したため、診断テストが終了しました。	操作は必要ありません。
[デモ ページを印刷中 ...]	デモ ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン [印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[ドアが開いています テストが取り消されました]	テスト時にプリンタのドアが開いていました。テストが取り消されました。	操作は必要ありません。
[動作中 .... MP トレイ ソレノイド [ジョブのキャンセル] を押して終了します]	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントは多目的トレイ フィード ソレノイドです。	操作は必要ありません。

メッセージ	説明	操作
[動作中 .... トレイ フィード ソレノイド [ジョブのキャンセル] を押して終了します]	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはトレイ フィード ソレノイドです。	操作は必要ありません。
[トランスファー キットを交換してください ヘルプの表示には ? を押します]	トランスファー ユニットの寿命が終わりました。	1. 表示されたサプライ品を交換して、印刷を継続します。 2. ? を押して詳細情報を表示します。 3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 4. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバからも利用できます。 詳細は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。
[トランスファー キットを注文してください 残りページ 数 : XXXX 続けるには ✔ を押します]	トランスファー ユニットの残りのページ数が低しきい値に達したので、[システム セットアップ] サブメニューの [サプライ品残量少] が [停止] に設定されました。	1. トランスファー キットを注文します。 2. トランスファー ユニットの寿命まで継続して印刷できます。 3. ? を押して詳細情報を表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバからも利用できます。 詳細は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。
[トランスファー キットを注文してください 残りページ 数 : XXXX メニューを移動するには ✔ を押します]	トランスファー ユニットの耐用寿命が近づいています。	1. トランスファー キットを注文します。 2. トランスファー ユニットの寿命まで継続して印刷できます。 3. ? を押して詳細情報を表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバからも利用できます。 詳細は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

メッセージ	説明	操作
[トランスファー キットを取り付けてください ヘルプの表示には ? を押します]	プリンタにトランスファー ユニットが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。	1. トランスファー ユニットを挿入するか、またはトランスファー ユニットがしっかり固定されているかどうかを確認します。 2. ? を押して詳細情報を表示します。 3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 4. エラー メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[トレイ XX が開いています ヘルプの表示には ? を押します] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	表示されたトレイが開いているか、または完全に閉じられていません。	トレイを閉じてください。
[トレイ XX が空です (タイプ) (サイズ)] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	表示されたトレイに用紙がセットされていないため給紙する必要がありますが、現在のジョブには正しく印刷するためにこのトレイは必要ありません。	都合のよいときにトレイに給紙します。
[トレイ XX サイズ = <XXXX サイズ > ヘルプの表示には ? を押します] と [トレイ XX サイズ = <XXXX サイズ > 変更するには、トレイ XX のスイッチを切り替えます]	検出できないメディアのサイズがメニューから選択されました。トレイ スイッチが [標準] に設定されています。 メニューから選択されたサイズがトレイで検出されたサイズと一致しません。トレイ スイッチが [標準] に設定されているときに、サイズ検出が行われます。	1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 使用するメディアのサイズが、レター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルの場合は、トレイスイッチを[標準]に設定する必要があります。他のすべてのメディアのサイズについては、トレイ スイッチを [カスタム] に設定します。コントロール パネルからサイズを選択する前に、トレイ スイッチを設定する必要があります。 3. 用紙処理メニューで用紙サイズをリセットします。

メッセージ	説明	操作
[トレイ XX (タイプ) (サイズ) トレイで検出された サイズ] と [トレイ XX (タイプ) (サイズ) タイプを変更するには ✔ を押します]	トレイ XX の現在の設定をレポートしています。トレイ スイッチが [標準] に設定されています。	1. 用紙タイプを変更するには、✔ を押します。▲ および ▼ を使用してタイプをハイライトし、✔ を押して選択します。 2. メディアのサイズをレター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルに変更するには、トレイ スイッチを [標準] のままにしておきます。 3. メディアのサイズを他のサイズに変更するには、トレイ スイッチを [カスタム] に設定し、その用紙に合わせて給紙ガイドを調整してトレイを閉じます。 4. ▲ および ▼ を使用してメディアのサイズをハイライトし、✔ を押して選択します。
[トレイ XX (タイプ) (サイズ) ユーザ指定サイズ] と [トレイ XX (タイプ) (サイズ) タイプを変更するには ✔ を押します]	トレイ XX の現在の設定をレポートしています。トレイ スイッチが [カスタム] に設定されています。	1. 用紙タイプを変更するには、✔ を押します。▲ および ▼ を使用してタイプをハイライトし、✔ を押して選択します。 2. メディアのサイズをレター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルに変更するには、トレイ スイッチを [標準] に設定し、給紙ガイドを正しい位置に調整します。 3. メディアのサイズを他のサイズに変更するには、トレイ スイッチを [カスタム] に設定し、そのメディアに合わせて給紙ガイドを調整してトレイを閉じます。 4. コントロール パネルから用紙処理メニューを選択します。トレイのサイズを設定します。 5. 詳細は、「給紙トレイの設定」を参照してください。
[トレイ XX に [タイプ] [サイズ] をセットします ヘルプの表示には ? を押します	トレイ XX に用紙がセットされていないか、またはトレイ XX がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。他のトレイは使用できません。	1. ? を押して詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。

メッセージ	説明	操作
[トレイ XX に [タイプ] [サイズ] をセットします ヘルプの表示には ? を押します] と [トレイ XX に [タイプ] [サイズ] をセットします 別のトレイにするには ✔ を押します]	トレイ XX に用紙がセットされていないか、またはトレイ XX がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されています。	1. ? を押して詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[トレイ XX の用紙が不明です]	指定されたトレイの用紙タイプを確認できません。	1. 用紙タイプを変更するには、✔ を押します。▲ および ▼ を使用してタイプをハイライトし、✔ を押して選択します。 2. メディアのサイズをレター、A4、エグゼクティブ、JIS B5、A5、またはリーガルに変更するには、トレイスイッチを [標準] のままにしておきます。 3. メディアのサイズを他のサイズに変更するには、トレイスイッチを [カスタム] に設定し、その用紙に合わせて給紙ガイドを調整してトレイを閉じます。 4. ▲ および ▼ を使用してメディアのサイズをハイライトし、✔ を押して選択します。
[トレイ XX の用紙は検出可能なサイズです ヘルプの表示には ? を押します] と [トレイ XX の用紙は検出可能なサイズです スイッチを [標準] にしてください]	トレーには標準サイズの用紙がセットされていますが、トレイのスイッチは [カスタム] に設定されています。	1. ? を押して詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[トレイ XX を挿入するか閉じます ヘルプの表示には ? を押します]	現在のジョブを印刷する前に、トレイ XX を挿入するかまたは閉じる必要があります。	1. ? を押して詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。

メッセージ	説明	操作
[排紙トレイが一杯です 排紙ビンからすべての用紙を取り除きます]	排紙ビンが一杯です。印刷を続けるには、印刷済みの用紙を取り除く必要があります。	排紙ビンからメディアを取り除きます。
[パワーセーブオン]	パワーセーブ モードになっています。このメッセージは、いずれかのボタンを押すか、エラーが発生するか、または印刷可能なデータを受信すると消えます。	操作は必要ありません。
[復元中 ... 最後に保存した状態]	最後に保存された状態を復元しています。	操作は必要ありません。
[フューザ キットを交換してください]	フューザ キットの寿命が終わりました。	1. 表示されたサプライ品を交換して、印刷を継続します。 2. ? を押して詳細情報を表示します。 3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 4. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバからも利用できます。 詳細は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。
[フューザ キットを注文してください 残りページ 数 : XXXX 続けるには ✔ を押します]	フューザの寿命が近づいているので、[システム セットアップ] サブメニューの [サプライ品残量少] が [停止] に設定されました。	1. イメージ フューザ キットを注文します。 2. 印刷を継続するには、✔ を押します。サプライ品がなくなるまで継続して印刷できます。 3. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバからも利用できます。 詳細は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。
[フューザ キットを注文してください 残りページ 数 : XXXX メニューを移動するには ✔ を押します]	フューザの耐用寿命が近づいています。印刷の準備はできているので、印刷可能なページ数まで継続して印刷できます。	1. イメージ フューザ キットを注文します。 2. サプライ品がなくなるまで継続して印刷できます。 3. ? を押して詳細情報を表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバからも利用できます。 詳細は、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

メッセージ	説明	操作
[フューザ モーターを 回転中 [ジョブのキャンセル] を押して終了します]	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントは [フューザ モーター] です。	このテストを停止する準備ができたら、ジョブのキャンセル ボタンを押します。
[フューザを取り付けてください ヘルプの表示には ? を押します]	プリンタにフューザが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。	1. フューザを挿入するか、またはカートリッジがしっかり固定されているかどうかを確認します。 2. ? を押して詳細情報を表示します。 3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 4. エラー メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[フラッシュ ディスク X 初期化中 電源を切らないでください]	スロット X にインストールされた新しいフラッシュ DIMM を初期化しています。	操作は必要ありません。
[フラッシュ デバイスの故障です] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	指定されたドライブでデバイスの故障が発生しました。	1. フラッシュ DIMM が不要なジョブについては、印刷を継続することがあります。 2. このメッセージをディスプレイから消すには、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、フラッシュ DIMM を再度取り付けます。 4. それでもメッセージが消えない場合は、フラッシュ DIMM を交換します。
[フラッシュは書き込み禁止です] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. フラッシュ メモリへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin で書き込み禁止を解除します。 2. このメッセージをディスプレイから消すには、プリンタの電源を切って入れ直します。
[フラッシュ ファイル システムが一杯です] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	ファイル システムに何かを保存しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。	1. HP Web Jetadmin ソフトウェアでフラッシュ メモリからファイルを削除して、再試行します。 2. このメッセージをディスプレイから消すには、プリンタの電源を切って入れ直します。

メッセージ	説明	操作
[フラッシュ ファイルの操作に失敗しました] と [印字可 メニュー表示は ✔ を押します]	非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しました。	1. 印刷を継続することもできます。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。
[プリンタから用紙を取り除いています]	電源を入れたときに用紙が詰まっていたか、または用紙が正しくセットされていませんでした。詰まっているページが自動的に排出されます。	操作は必要ありません。
[プリンタ再初期化後までお待ちください]	プリンタが自動的に再起動する前に RAM ディスクの設定が変更されたか、または外部デバイス モードが変更されました。	操作は必要ありません。
[プリンタを点検しています]	内部テストを行っています。	操作は必要ありません。
[プリント カートリッジをすべて取り外します [ジョブのキャンセル] を押して終了します]	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはベルトだけです。	すべてのプリント カートリッジを取り外します。
[プログラム XX をロード中 電源を切らないでください]	プログラムおよびフォントはプリンタのファイル システムに保存され、プリンタの電源を入れると RAM にロードされます。番号 XX は、現在ロードしているプログラムの番号を示します。	操作は必要ありません。 プリンタの電源を切らないでください。
[ベルト ドライブを回転中... [ジョブのキャンセル] を押して終了します]	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントは [ベルトのみ] です。	このテストを停止する準備ができたら、ジョブのキャンセル ボタンを押します。
[メニュー マップを印刷中...]	プリンタのメニュー マップを出力しています。ページ出力が終了すると、[印字可] 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[要求を受け付けました お待ちください]	内部ページの印刷要求を受信しましたが、内部ページの印刷前に現在のジョブを終了する必要があります。	操作は必要ありません。
[用紙経路を点検しています]	ローラーを回転して紙詰まりがないかどうかを確認しています。	操作は必要ありません。
[両面印刷ジョブを処理しています ジョブが終了するまで用紙に手を触れないでください]	両面印刷時は、用紙が一時的に排紙ビンに入ります。ジョブが終了するまで用紙を取り除かないでください。	用紙が一時的に排紙ビンに入ったときに、用紙に手を触れないでください。ジョブが終了するとメッセージが消えます。

メッセージ	説明	操作
[10.XX.YY サプライ品 エラー ヘルプの表示には ? を押します]	1つ以上のプリント カートリッジ メモリ タグの読み取りまたは書き込みができないか、または 1 つ以上のメモリタグがありません。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. エラー メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 3. ? を押して詳細情報を表示します。
[13.XX.YY. 給紙経路の紙詰まりです ヘルプの表示には ? を押します]	メディア給紙経路に紙詰まりがあります。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY 上部カバーでの紙詰まり ヘルプの表示には ? を押します]	上部カバー エリアに紙詰まりがあります。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY. トレイ 1 の紙詰まりです ヘルプの表示には ? を押します]	多目的トレイで紙詰まりが発生しています。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY. トレイ 2 の紙詰まりです ヘルプの表示には ? を押します]	トレイ 2 で紙詰まりが発生しています。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

メッセージ	説明	操作
[13.XX.YY. トレイ 3 の紙詰まりです ヘルプの表示には ? を押します]	トレイ 3 で紙詰まりが発生しています。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY 用紙経路での紙詰まりです ヘルプの表示には ? を押します]	メディア経路に紙詰まりがあります。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY. 両面印刷経路の紙詰まりです ヘルプの表示には ? を押します]	両面印刷経路に紙詰まりがあります。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY. 両面印刷ジョブが中断されました ヘルプの表示には ? を押します] と [13.XX.YY. 両面印刷ジョブが中断されました 最初の 1 枚を破棄し ✔ を押します] または [13.XX.YY. 両面印刷ジョブが中断されました 最初の 2 枚を破棄し ✔ を押します]	両面印刷ジョブは、両面印刷時にメディアが排紙ビンを通過するときに障害によって中断されました。	1. ? を押して詳細情報を表示します。 2. ディスプレイに表示されるように、排紙ビンから 1 枚または 2 枚を取り除きます。 3. 印刷を継続するには、✔ を押します。 注記 : [紙詰まり解除] が [オフ] に設定されていると、一部のページが印刷されません。印刷されなかったページを再送信してください。

メッセージ	説明	操作
[20 メモリ不足です ヘルプの表示には ? を押します] と [20 メモリ不足です 続けるには ✔ を押します]	使用可能なメモリに適したデータ量より多くのデータをコンピュータから受信しました。	1. 印刷を再開するには、✔ を押します。 注記 : データが損失する可能性があります。 2. このエラーを避けるには、印刷ジョブを簡略化します。 3. プリンタにメモリを増設すると、より複雑なページを印刷できます。
[22 EIO X バッファ オーバーフロー 続けるには ✔ を押します]	スロット X の プリンタの EIO カードで、使用中に I/O バッファがオーバーフローしました。	1. 印刷を再開するには、✔ を押します。 注記 : データが損失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[22 シリアル I/O バッファ オーバーフロー 続けるには ✔ を押します]	プリンタのシリアル バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を再開するには、✔ を押します。 注記 : データが損失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[22 パラレル I/O バッファ オーバーフロー ヘルプの表示には ? を押します] と [22 パラレル I/O バッファ オーバーフロー 続けるには ✔ をクリックします]	プリンタのパラレル バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を再開するには、✔ を押します。 注記 : データが損失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[40 EIO X の通信が不良です 続けるには ✔ を押します]	EIO スロット X のカードとの接続が異常切断されました。	1. 印刷を再開するには、✔ を押します。 注記 : データが損失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

メッセージ	説明	操作
[40 シリアルの通信が不良です 続けるには ✔ を押します]	データ受信時に、シリアル データエラー (パリティ、フレーミング、または ライン オーバーラン) が発生しました。	1. 印刷を再開するには、✔ を押します。 注記 : データが損失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[41.3 トレイ XX に未設定サイズの用紙があります ヘルプの表示には ? を押します] と [トレイ XX に [タイプ] [サイズ] をセットします ヘルプの表示には ? を押します]	トレイには、設定されたサイズより、給紙方向に対して長いかまたは短いメディアがセットされています。	1. 間違ったサイズが選択されている場合は、ジョブをキャンセルするか、または ? を押してヘルプを表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[41.5 トレイ XX に未設定タイプの用紙があります ヘルプの表示には ? を押します] と [トレイ XX に [タイプ] [サイズ] をセットします ヘルプの表示には ? を押します]	メディア経路で、トレイで設定されていない異なる用紙タイプを検出しました。	1. 間違ったタイプが選択されている場合は、ジョブをキャンセルするか、または ? を押してヘルプを表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[41.X プリンタ エラー ヘルプの表示には ? を押します] と [41.X プリンタ エラー 続けるには ✔ を押します]	プリンタ エラーが発生しました。	1. 継続するには ✔ を押すか、または詳細情報を表示するには ? を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. それでもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[49.XXXX プリンタ エラー 続けるには電源を切り、入れ直します]	致命的なファームウェア エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[50.X フューザー エラー ヘルプの表示には ? を押します]	フューザ エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

メッセージ	説明	操作
[51.X プリンタ エラー ヘルプの表示には **?** を押します] と [51.X プリンタ エラー 続けるには電源を切り、入れ直します]	プリンタ エラーが発生しました。	1. 継続するには、✔ を押します。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[52.X プリンタ エラー ヘルプの表示には **?** を押します] と [52.X プリンタ エラー 続けるには電源を切り、入れ直します]	プリンタ エラーが発生しました。	1. 継続するには、✔ を押します。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[53.X0.ZZ プリンタ エラー 続けるには電源を切り、入れ直します]	オンボード RAM でエラーが発生しました。	1. 継続するには、✔ を押します。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[53.XY.ZZ プリンタ エラー 続けるには [ジョブのキャンセル] を押します]	プリンタのメモリでエラーが発生しました。 X、Y、および ZZ の値は以下のとおりです。 **X　DIMM タイプ** 1　RAM **Y　デバイスの場所** 1　DIMM スロット 1 2　DIMM スロット 2 3　DIMM スロット 3 4　DIMM スロット 4 **ZZ　エラー番号** 0　サポートされていないメモリ 1　認識できないメモリ 2　サポートされていないメモリ サイズ 3　RAM テストの失敗 4　最大 RAM サイズの超過 5　無効な DIMM 速度	ジョブのキャンセルを押します。問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

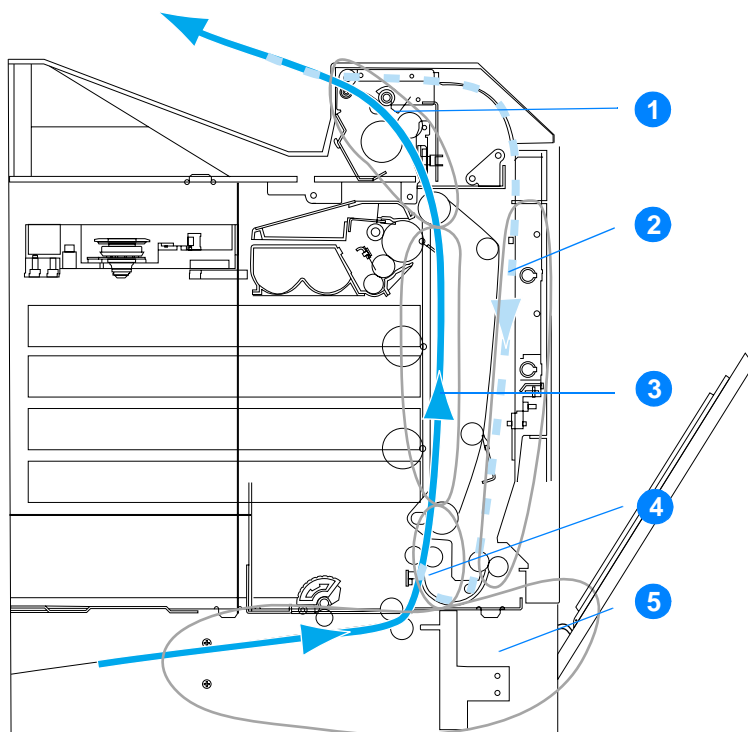
メッセージ	説明	操作
[55.X プリンタ エラー ヘルプの表示には ? を押します] と [55.X プリンタ エラー 続けるには ✔ を押します]	プリンタ コマンド エラーが発生しました。	1. 継続するには、✔ を押します。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[57.X プリンタ エラー 続けるには電源を切り、入れ直します]	プリンタ ファン エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[58.X プリンタ エラー ヘルプの表示には ? を押します] と [58.X プリンタ エラー 続けるには電源を切り、入れ直します]	メモリ タグ エラーが検出されました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[59.X プリンタ エラー ヘルプの表示には ? を押します] と [59.X プリンタ エラー 続けるには電源を切り、入れ直します]	プリンタ モーター エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 注記 : このメッセージは、トランスファー ユニットが取り付けられていない場合や、間違って取り付けられている場合も表示されることがあります。トランスファー ユニットが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
[62 システムなし 続けるには電源を切り、入れ直します]	システムが検出されませんでした。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

メッセージ	説明	操作
[64 プリンタ エラー ヘルプの表示には **?** を押します] と [64 プリンタ エラー 続けるには電源を切り、入れ直します]	スキャン バッファ エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[68.X 永久記憶装置が一杯です ヘルプの表示には **?** を押します] と [68.X 永久記憶装置が一杯です 続けるには ✔ を押します]	不揮発性ストレージ デバイスが一杯です。✔ ボタンを押すとメッセージが消えます。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。 X　説明 0　オンボード NVRAM (不揮発性 RAM) 1　リムーバブル ディスク (フラッシュまたはハード)	1. 継続するには、✔ を押します。 2. **68.0** エラーの場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. **68.0** エラーが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 4. **68.1** エラーの場合は、HP Web Jetadmin ソフトウェアでディスク ドライブからファイルを削除します。 5. **68.1** エラーが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[68.X 永久記憶装置のエラーです ヘルプの表示には **?** を押します] と [68.X 永久記憶装置のエラーです 続けるには ✔ を押します]	不揮発性ストレージ デバイスに保存されている 1 つ以上のプリンタ設定が無効です。出荷時のデフォルト設定にリセットされました。✔ ボタンを押すとメッセージが消えます。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。	1. 継続するには、✔ を押します。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[68.X 永久記憶装置の書き込みに失敗 続けるには ✔ を押します]	不揮発性ストレージ デバイスが書き込みに失敗しました。✔ ボタンを押すとメッセージが消えます。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。 X　説明 0　オンボード NVRAM (不揮発性 RAM) 1　リムーバブル ディスク (フラッシュまたはハード)	1. 継続するには、✔ を押します。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

メッセージ	説明	操作
[79.XXXX プリンタ エラー続けるには電源を切り、入れ直します]	致命的なハードウェア エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[8X.YYYY EIO エラー]	スロット X の EIO アクセサリ カードが致命的なエラーに遭遇しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

紙詰まり

この図を使用して、プリンタの紙詰まりを解除します。紙詰まりを解除する手順については、「紙詰まりの除去」を参照してください。

紙詰まりの位置

(オプションのトレイ 3 を除く)

1. 上部カバーエリア
2. 両面印刷の経路
3. 用紙の経路
4. 給紙の経路
5. トレイ

紙詰まりの解除

このプリンタには紙詰まりを自動的に解除する機能があります。この機能を使用して、プリンタが詰まったページを自動的に印刷し直すかどうかを設定することができます。次のオプションがあります。

- [自動] プリンタは詰まったページを印刷し直します。
- [オフ] プリンタは詰まったページを印刷し直しません。

注

紙詰まり解除プロセスにおいて、紙詰まりが発生する前に印刷された正常なページが何枚か印刷し直される場合があります。必ず、重複するすべてのページを除去してください。

紙詰まり解除機能を無効にするには

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [紙詰まり解除] をハイライトします。
7. ✔ を押して [紙詰まり解除] を選択します。
8. ▼ を押して [オフ] をハイライトします。
9. ✔ を押して [オフ] を選択します。
10. 一時停止 / 再開 ボタンを押して、[印字可] 状態に戻ります。

印刷速度を改善し、メモリ リソースを増やすには、紙詰まり解除機能を無効にします。紙詰まり解除機能を無効にすると、紙詰まりが発生したページは印刷し直されません。

紙詰まりの一般的な原因

次の表は、紙詰まりの一般的な原因と紙詰まりを解消するための推奨解決策を示しています。

原因	解決方法
印刷メディアが HP 推奨メディアの仕様を満たしていない	HP 規定仕様を満たすメディアのみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
サプライ品が正しく取り付けられていないため紙詰まりが繰り返し発生する	すべてのプリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザが正しく取り付けられていることを確認します。
プリンタやコピー機で使用済みの用紙を再びセットした	以前に印刷またはコピーしたメディアは使用しないでください。
給紙トレイが正しくセットされていない	給紙トレイから余分なメディアを取り出します。メディアをタブより下側に合わせ、メディア幅ガイド内に収まるように、メディアを給紙トレイに押し込みます。「給紙トレイの設定」を参照してください。
印刷メディアがずれる	給紙トレイのガイドが正しく調整されていません。メディアが曲がらないように給紙トレイのガイドにしっかりと固定されるようにガイドを調整します。105 g/m^2 (28 ポンド) より重いメディアをトレイ 2 またはトレイ 3 にセットすると、メディアがずれる可能性があります。
印刷メディアがくっついたり貼り付く	メディアを取り出すか、曲げるか、180 度回転させるか、あるいは裏返しにします。メディアを給紙トレイにセットし直します。メディアを扇形に広げないでください。
排紙ビンに入る前に印刷メディアを取り出した	プリンタをリセットします。ページを取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
両面印刷の際に、ドキュメントのもう一方の面が印刷される前に印刷メディアを取り出した	プリンタをリセットし、ドキュメントを印刷し直します。ページを取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
印刷メディアの状態がよくない	印刷メディアを交換します。
印刷メディアが内部ローラーによってトレイ 2 またはトレイ 3 から給紙されない	メディアの上面シートを外します。メディアが 105 g/m^2 (28 ポンド) より重い場合は、トレイから給紙されない場合があります。
印刷メディアの端がギザギザになっている	メディアを交換します。

原因	解決方法
印刷メディアに穴が空いているか、またはエンボス加工されている	この印刷メディアは簡単に分離しません。トレイ 1 からの手差しが必要な場合があります。
プリンタのサプライ品を使い果たした	サプライ品を交換するように促すメッセージが表示されるかどうか、プリンタのコントロール パネルを確認します。あるいは、サプライ品のステータス ページを印刷して、サプライ品の残量を確認します。詳細については「サプライ品の交換」を参照してください。
メディアが正しく保管されていなかった	印刷メディアを交換します。メディアは、管理された環境で元のパッケージに入れて保管する必要があります。

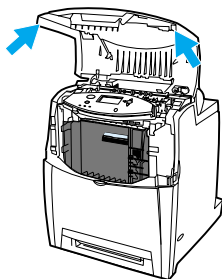
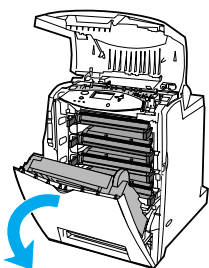
注

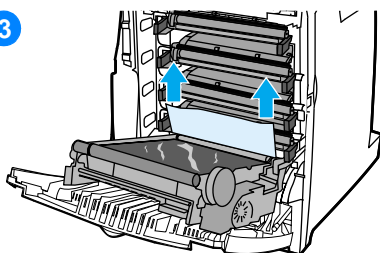
プリンタの紙詰まりがまだ続く場合は、HP カスタマ サポートまたは HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。
詳細は、http://www.hp.com/support/lj4600 をご覧ください。

紙詰まりの除去

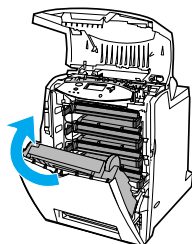
次の各セクションは、コントロール パネルに表示される紙詰まり関連のメッセージに対応しています。これらの手順に従って、紙詰まりを除去してください。

トレイ 1、トレイ 2、またはトレイ 3 での紙詰まり

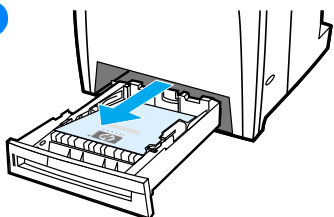
1 側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。

2 トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。トランスファー ユニットが引き出されると、正面カバーが開きます。

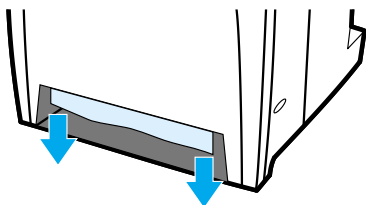
注意 トランスファー ユニットが開いている間は、ユニットの上に何も置かないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印刷の品質に問題が発生する場合があります。

3 メディアの両方の隅をつかみ、引き上げます。

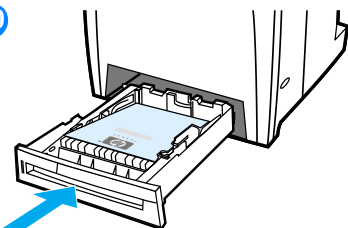
4 用紙の経路を調べ、障害物がないことを確認します。

注 メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

5 トランスファー ユニットと正面カバーを閉めます。

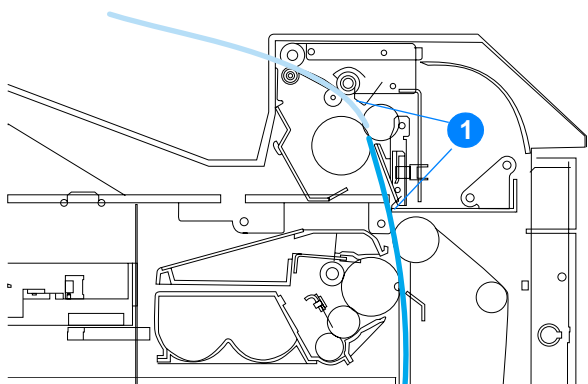
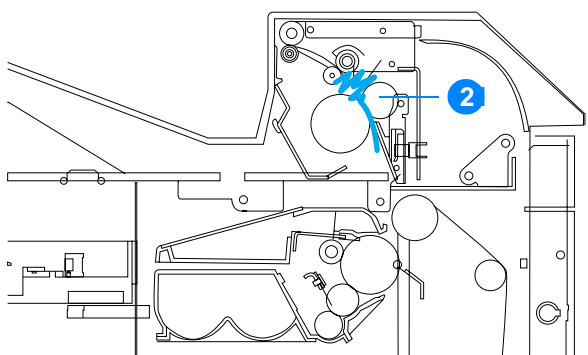
6　上部カバーを閉めます。

注　紙詰まりを除去する際に給紙トレイを検査することをお勧めします。ただし、給紙トレイを開閉しても、紙詰まりを除去するためのメッセージには影響を与えません。

7　トレイを取り出して平らな面に置きます。

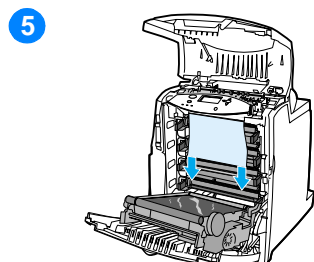
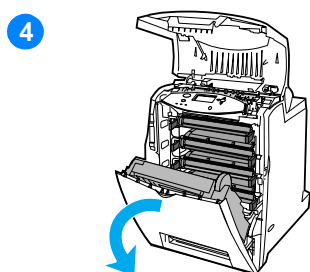
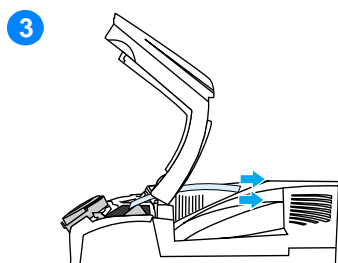
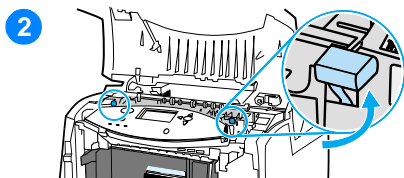
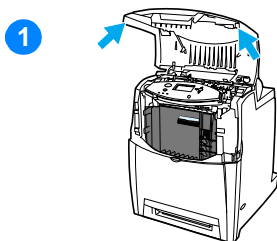
8　途中まで給紙されたメディアを取り除きます。メディアの両方の隅をつかみ、引き出します。

9　メディアの経路を調べ、障害物がないことを確認します。

注　メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

10　メディアがフロント コーナー タブの下に正しく置かれていることを確認します。トレイをプリンタに差し込みます。すべてのトレイが完全に閉まっていることを確認します。

上部カバーでの紙詰まり

上部カバーでの紙詰まりは、次の図のようなエリアで発生します。このセクションの手順に従って、このエリアでの紙詰まりを除去してください。

1. 詰まった用紙

2. フューザ内でくしゃくしゃになった用紙

警告！

フューザには手を触れないでください。高温のため、やけどするおそれがあります。フューザの動作温度は 190 °C (374 °F) です。フューザに手を触れる場合は、フューザが冷えるまで 10 分間待ってください。

1　側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。

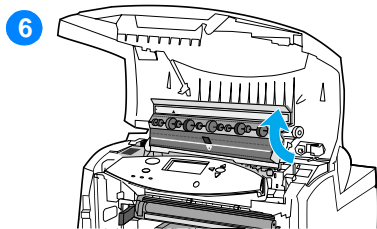
2　フューザの両側にある 2 つの緑色のハンドルをしっかりと持ち上げ、フューザのローラーを外します。

3　メディアの両方の隅をつかみ、引っ張って取り除きます。

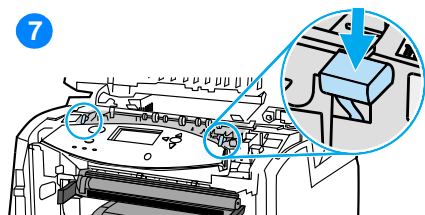
注　メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。フューザが冷えるまで、フューザに手を触れないでください。

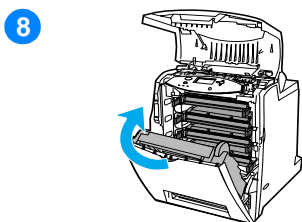
4　トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。トランスファー ユニットが引き出されると、正面カバーが開きます。

注意　トランスファー ユニットが開いている間は、ユニットの上に何も置かないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印刷の品質に問題が発生する場合があります。

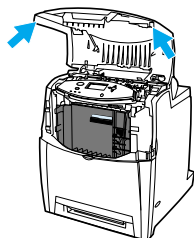
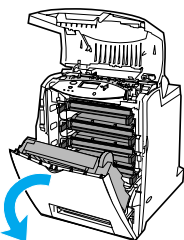
5　メディアの両方の隅をつかみ、引き出します。メディアがフューザ内でくしゃくしゃになっていると思われる場合は、手順 6 に進んでください。

6 フューザ カバーを開き、フューザ内でくしゃくしゃになったメディアを取り除きます。

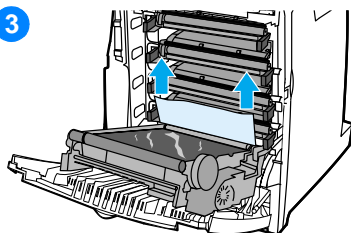
注 メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。フューザが冷えるまで、フューザに手を触れないでください。

---

7 フューザの両側にある 2 つの緑色のハンドルをしっかりと押さえ、フューザのローラーを再び取り付けます。

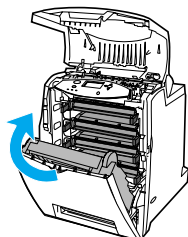
8 トランスファー ユニットと正面カバーを閉めます。

9 上部カバーを閉めます。

給紙経路または用紙の経路での紙詰まり

1　側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。

2　トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。トランスファー ユニットが引き出されると、正面カバーが開きます。

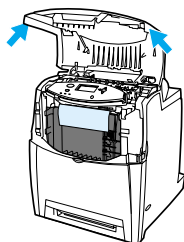
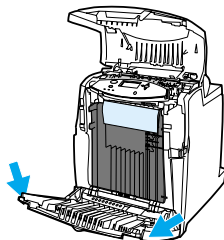
注意　トランスファー ユニットが開いている間は、ユニットの上に何も置かないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印刷の品質に問題が発生する場合があります。

3　メディアの両方の隅をつかみ、引き上げます。

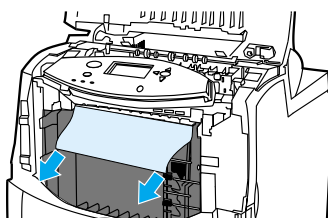
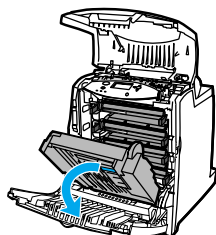
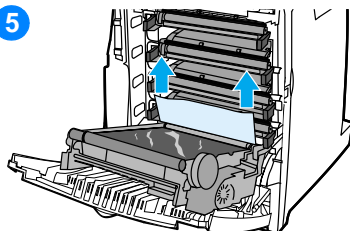
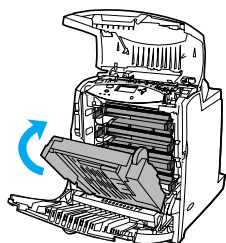
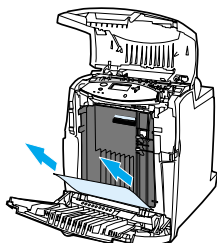
4　メディアの経路を調べ、障害物がないことを確認します。

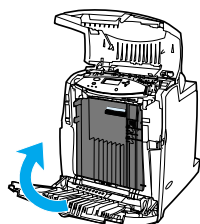
注　メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

5　トランスファー ユニットと正面カバーを閉めます。

6　上部カバーを閉めます。

両面印刷経路での紙詰まり

1　側面のハンドルを使用して、上部カバーを開けます。

2　正面カバーを開けます。

3　用紙の両方の隅をつかみ、引き出します。

注　メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

4　トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。

5　用紙の両方の隅をつかみ、引き上げます。

6 この位置からメディアに手が届かない場合は、トランスファー ユニットを閉めます。

7 メディアの両方の隅をつかみ、引き出します。

8 正面カバーを閉めます。

9 上部カバーを閉めます。

メディアの取り扱いに関する問題

『HP LaserJet Printer Family Paper Specification Guide』で説明する仕様を満たすメディアを使用してください。注文については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

このプリンタのメディアの仕様については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

プリンタが複数枚の用紙を給紙する

原因	解決方法
給紙トレイがいっぱいです。	余分なメディアを給紙トレイから取り除きます。
メディアが給紙トレイ (トレイ 2 および 3) のタブ下にセットされていません。	給紙トレイを開き、メディアが金属タブの下にセットされていることを確認します。
印刷するメディアが互いにくっついています。	メディアを取り出し、曲げたり、前後や上下を逆にした後、トレイに再びセットします。 **注記 :** メディアを扇形に広げないでください。メディアを扇形に広げると静電気が発生し、メディアが互いにくっつく原因になります。
メディアがこのプリンタの仕様を満たしていません。	このプリンタの HP 仕様を満たすメディアのみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

間違ったページサイズが給紙される

原因	解決方法
正しいサイズのメディアが給紙トレイにセットされていません。	給紙トレイに正しいサイズのメディアをセットします。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタドライバで正しいサイズのメディアが選択されていません。	アプリケーションの設定によってプリンタ ドライバおよびコントロール パネル設定が優先され、コントロールパネル設定はプリンタ ドライバの設定によって優先されるので、アプリケーションおよびプリンタ ドライバの設定が適切であることを確認します。
プリンタのコントロール パネルで、トレイ 1 のメディアに正しいサイズが選択されていません。	コントロール パネルでトレイ 1 のメディアに正しいサイズを選択します。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
トレイの [カスタム] または [標準] スイッチが正しい位置にありません。	スイッチがメディア サイズに合った正しい位置にあることを確認します。

間違ったトレイから給紙される

原因	解決方法
別のプリンタのドライバを使用しています。	このプリンタのドライバを使用します。
指定したトレイは空です。	指定したトレイにメディアをセットします。
指定されたトレイの動作は、[デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで [1 番目] に設定されています。	設定を [排他的] に変更します。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
トレイの [カスタム] または [標準] スイッチが正しい位置にありません。	スイッチがメディア サイズに合った正しい位置にあることを確認します。

メディアが自動的に給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションで手差しが選択されています。	トレイ 1 に用紙をセットするか、既に用紙がセットされている場合は、✔ を押します。
正しいサイズのメディアがセットされていません。	正しいサイズのメディアをセットします。
給紙トレイは空です。	給紙トレイにメディアをセットします。
前回、紙詰まりしたメディアが完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にあるメディアを取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。「紙詰まり」を参照してください。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
トレイの [カスタム] または [標準] スイッチが正しい位置にありません。	スイッチがメディア サイズに合った正しい位置にあることを確認します。

給紙 トレイ 2 または 3 からメディアが給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションで手差しが選択されています。	トレイ 1 に用紙をセットするか、既に用紙がセットされている場合は、✔ を押します。
正しいサイズのメディアがセットされていません。	正しいサイズのメディアをセットします。
給紙トレイは空です。	給紙トレイにメディアをセットします。
プリンタのコントロール パネルで、給紙トレイに合った正しいメディア タイプが選択されていません。	プリンタのコントロール パネルから、給紙トレイに合った正しいメディア タイプを選択します。
前回、紙詰まりしたメディアが完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にあるメディアを取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。「紙詰まり」を参照してください。
トレイ 3 (500 枚用紙フィーダ) は、給紙トレイ オプションとして表示されません。	トレイ 3 は、取り付けられている場合のみオプションとして表示されます。トレイ 3 が正しく取り付けられていることを確認します。プリンタ ドライバがトレイ 3 を認識するように設定されていることを確認します。
トレイ 3 が正しく取り付けられていません。	設定ページを印刷して、トレイ 3 が取り付けられていることを確認します。トレイ 3 が取り付けられていない場合、オプションの 500 枚用紙フィーダ アセンブリがプリンタに正しく取り付けられていることを確認します。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。
トレイの [カスタム] または [標準] スイッチが正しい位置にありません。	スイッチがメディア サイズに合った正しい位置にあることを確認します。

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで、正しいメディア タイプが指定されていません。	ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで正しいメディア タイプが選択されていることを確認します。
給紙トレイがいっぱいです。	余分なメディアを給紙トレイから取り除きます。光沢紙 200 枚以上、または OHP フィルム 100 枚以上のメディアをトレイ 2 またはトレイ 3 にセットしないでください。トレイ 1 の最大スタック高さを超えないようにしてください。
別の給紙トレイのメディアが OHP フィルムと同じサイズで、プリンタのデフォルトがそのトレイに設定されています。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットした給紙トレイがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロール パネルを使用して、セットしたメディア タイプにトレイを設定できます。
OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがタイプに合わせて正しく設定されていません。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットした給紙トレイがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロール パネルを使用して、セットしたメディア タイプにトレイを設定できます。「給紙トレイの設定」を参照してください。

封筒の紙詰まり、または封筒がプリンタに給紙されない

原因	解決方法
封筒がサポートされていないトレイにセットされています。封筒を給紙できるのは、トレイ 1 のみです。	トレイ 1 に封筒をセットします。
封筒がめくれているか折れています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
水分含有率が高すぎるため、封筒が密着しています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
封筒の向きが間違っています。	封筒が正しくセットされていることを確認します。「給紙トレイの設定」を参照してください。
このプリンタは、封筒の使用をサポートしません。	「使用可能なメディアの重量とサイズ」または『HP LaserJet Printer Family Paper Specification Guide』を参照してください。
トレイ 1 は封筒以外のサイズに設定されています。	トレイ 1 のサイズを封筒用に設定します。

印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている

原因	解決方法
メディアがこのプリンタの仕様を満たしていません。	このプリンタの HP 仕様を満たすメディアのみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
メディアが折れているか汚れています。	メディアを給紙トレイから取り除き、良好な状態にあるメディアをセットします。
プリンタの動作環境の湿度が非常に高いです。	印刷環境が湿度の仕様範囲内にあることを確認します。「プリンタの仕様」を参照してください。
大きいな塗りつぶされた領域を印刷しています。	大きな塗りつぶされた領域は、非常にめくれやすくなります。別のパターンを印刷してみます。
メディアの保存状態が悪く、湿気を吸収しています。	メディアを取り除き、新しい、未開封のメディアと交換します。
メディアの端がぎざぎざです。	メディアを取り出し、曲げたり、前後または上下を逆にした後、給紙トレイに再びセットします。メディアを扇形に広げないでください。問題が発生する場合は、メディアを交換します。
トレイに特定のメディア タイプが設定されていないか、またはソフトウェアで選択されていません。	メディアに合わせてソフトウェアを設定します (ソフトウェアのマニュアルを参照)。メディアに対応するトレイの設定については、「給紙トレイの設定」を参照してください。

両面印刷しないか、または正しく両面印刷しない

原因	解決方法
両面印刷しようとしているメディアはサポートされていません。	両面印刷するメディアをサポートしていることを確認します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
プリンタ ドライバが両面印刷に合わせて設定されていません。	プリンタ ドライバを設定して、両面印刷を有効にします。
印刷済みフォームまたはレターヘッドの裏面に最初のページが印刷されています。	レターヘッドまたは印刷面を上にし、ページの底面からプリンタに給紙されるようにして、印刷済みフォームおよびレターヘッドをトレイ 1 にセットします。トレイ 2 またはトレイ 3 の場合、メディアの印刷面を下向きにし、ページの上がプリンタの奥になるようにセットします。

プリンタの応答の問題

メッセージが表示されない

原因	解決方法
プリンタのオン / オフ ボタンがスタンバイ ポジションです。	プリンタがオンであることを確認します。ファンはプリンタがスタンバイ モード (オフ) のときに動作している場合があります。
プリンタのメモリ DIMM に問題があるか、正しく取り付けられていません。	プリンタのメモリ DIMM が正しく取り付けられていること、および問題がないことを確認します。
電源コードがプリンタおよび電源コンセントに正しく接続されていません、	プリンタの電源を切り、電源コードを外して再び接続します。再びプリンタの電源を入れます。
プリンタの電源設定の電源電圧が正しくありません。	プリンタの背面にある電源定格ラベルの指定に従って、正しい電源にプリンタを接続します。
電源コードが損傷しているか、寿命です。	電源コードを交換します。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

プリンタがオンでも印刷されない

原因	解決方法
プリンタの印字可表示ランプが点灯していません。	一時停止 / 再開 を押して、プリンタを [印字可] 状態に戻します。
上部カバーが正しく閉じられていません。	上部カバーを確実に閉じます。
データ表示ランプが点滅しています。	プリンタがまだデータを受信している場合があります。データ表示ランプが点滅しなくなるまで待ちます。
[<カラー>カートリッジを交換してください] がプリンタ ディスプレイに表示されます。	プリンタ ディスプレイに指定されたプリントカートリッジを交換します。
[印字可] 以外のプリンタメッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
パラレル ポートで DOS タイムアウト エラーが発生する場合があります。	MODE コマンドを AUTOEXEC.BAT ファイルに追加します。詳細については、DOS マニュアルを参照してください。
PS (PostScript Emulation) パーソナリティが選択されていません。	プリンタ言語に [PS] または [自動] を選択します。「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、正しいドライバが選択されていません。	このプリンタでは、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで PostScript エミュレーションを選択します。

プリンタがオンでも印刷されない

原因	解決方法
プリンタが正しく設定されていません。	「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。
コンピュータのポートが設定されていないか、正常に動作していません。	このポートに接続された他の周辺装置を実行し、ポートが正常に動作していることを確認します。
Macintosh コンピュータの場合、プリンタにネットワーク用の名前が正しく付けられていません。	適切なユーティリティを使用して、ネットワーク上のプリンタに名前を付けます。Macintosh コンピュータでは、[セレクタ] メニューからプリンタに名前を付けます。

プリンタがオンでもデータが受信されない

原因	解決方法
プリンタの印字可表示ランプが点灯していません。	一時停止 / 再開 を押して、プリンタを [印字可] 状態に戻します。
上部カバーが正しく閉じられていません。	上部カバーを確実に閉じます。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
インタフェース ケーブルは、この設定に適合しません。	設定に適合するインタフェース ケーブルを選択します。「パラレル設定」または「拡張 I/O (EIO) の設定」を参照してください。
インタフェース ケーブルが、プリンタおよびコンピュータに確実に接続されていません。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。
プリンタが正しく設定されていません。	設定情報については、「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。
プリンタの設定ページのインタフェース設定が、ホスト コンピュータの設定と一致していません。	コンピュータの設定と一致するようにプリンタを設定します。
コンピュータが正常に動作していません。	正常に動作することがわかっているアプリケーションを使用するか、DOS で、DOS プロンプトに `Dir>Prn` と入力します。
プリンタが接続されたコンピュータポートが設定されていないか、正しく動作しません。	このポートに接続された他の周辺装置を実行し、ポートが正常に動作していることを確認します。
Macintosh の場合、プリンタにネットワーク用の名前が正しく付けられていません。	適切なユーティリティを使用して、ネットワーク上のプリンタに名前を付けます。Macintosh コンピュータでは、[セレクタ] メニューからプリンタに名前を付けます。

コンピュータからプリンタが選択できない

原因	解決方法
スイッチ ボックスを使用している場合、コンピュータからプリンタが選択されていない場合があります。	スイッチ ボックスを介して、正しいプリンタを選択します。
プリンタの印字可表示ランプが点灯していません。	一時停止 / 再開 を押して、プリンタを [印字可] 状態に戻します。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
正しいプリンタ ドライバがコンピュータにインストールされていません。	正しいプリンタ ドライバをインストールします。
コンピュータ上で、正しいプリンタおよびポートが選択されていません。	正しいプリンタおよびポートを選択します。
このプリンタのネットワークが正しく設定されていません。	ネットワーク ソフトウェアを使用し、プリンタのネットワーク設定を確認するか、ネットワーク管理者に連絡してください。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

プリンタのコントロール パネルの問題

コントロール パネルの設定が適切に動作しない

原因	解決方法
ファンが動作しているときでも、プリンタのコントロール パネルの表示が空白か、点灯していません。	ファンはプリンタがスタンバイ モード (オフ) のときに動作している場合があります。プリンタのオン/オフ ボタンを押してプリンタをオンにします。
印刷を行うソフトウェア アプリケーションのプリンタの設定またはプリンタ ドライバが、プリンタ コントロール パネルの設定と違っています。	アプリケーションの設定によってプリンタ ドライバおよびコントロール パネル設定が優先され、コントロール パネル設定はプリンタ ドライバの設定によって優先されるので、アプリケーションおよびプリンタ ドライバの設定が適切であることを確認します。
コントロール パネル設定が変更後に正しく保存されていません。	コントロール パネル設定を選択し直し、✔ を押します。アスタリスク (*) が設定の右側に表示されます。
データ表示ランプが点灯しているのに、ページが印刷されません。	データがプリンタ内のバッファに入っています。現在のコントロール パネル設定を使用して、✔ を押してバッファに入っているデータを印刷し、新しいコントロール パネル設定を有効にします。
プリンタがネットワーク上にある場合は、他のユーザがプリンタのコントロール パネル設定を変更している場合があります。	ネットワーク管理者に連絡して、プリンタのコントロール パネル設定の変更を調整します。

トレイ 3 (オプションの 500 枚給紙フィーダ) を選択することができない

原因	解決方法
トレイ 3 (500 枚給紙フィーダ) が、設定ページまたはコントロール パネルの給紙トレイ オプションに表示されません。	トレイ 3 は、取り付けられている場合のみオプションとして表示されます。トレイ 3 が正しく取り付けられていることを確認します。
トレイ 3 がプリンタ ドライバのオプションとして表示されません。	プリンタ ドライバの設定でトレイ 3 が認識されていることを確認してください。

カラー印刷の問題

カラーではなく黒で印刷されてしまう

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、カラー モードが選択されていません	ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、グレースケールまたは白黒ではなく、カラー モードを選択してください。設定ページを印刷する方法については、「プリンタ情報ページ」を参照してください。
ソフトウェア アプリケーションで正しいプリンタ ドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。
設定ページに色が表示されません。	最寄りのサービス代理店にご相談ください。

陰影が印刷される

原因	解決方法
プリント カートリッジから密封テープが取り外されていません。	印刷されない色のプリント カートリッジから密封テープを取り外します。「プリント カートリッジの交換」を参照してください。
メディアがこのプリンタの仕様に合いません。	『HP LaserJet Printer Family Paper Specification Guide』を参照してください。 『HP LaserJet Family Paper Specification Guide』の注文情報については、http://www.hp.com/ support/lj4600 をアクセスしてください。アクセスした後、[マニュアル] をクリックしてください。
非常に湿度の高い状況でプリンタを操作しています。	印刷の環境が湿度の仕様範囲内にあることを確認します。「動作環境仕様」を参照してください。

注　カラーの品質に関する情報についての詳細は、「印字品質のトラブルの解決」を参照してください。

印刷されない色がある

原因	解決方法
HP のプリント カートリッジが不良です。	カートリッジを交換してください。
HP 社製以外のカートリッジを取り付けている可能性があります。	必ず HP 社純正のプリント カートリッジを使用します。

プリント カートリッジを取り付けた後の色の異常

原因	解決方法
プリント カートリッジから密封テープが取り外されていません。	印刷されない色のプリント カートリッジから密封テープを取り外します。「プリント カートリッジの交換」を参照してください。
他のプリント カートリッジの残量が少ない場合があります。	コントロール パネルのサプライ品ゲージをチェックするか、サプライ品のステータス ページを印刷します。「プリンタ情報ページ」を参照してください。
プリント カートリッジが正しく取り付けられていない可能性があります。	各プリント カートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。

印刷した色が画面の色と合わない

原因	解決方法
画面上で非常に明るい色は印刷されません。	ソフトウェア アプリケーションは非常に明るい色を白として読み取ることがあります。このような場合は、非常に明るい色を使用しないようにします。
画面上で非常に濃い色は黒として印刷されます。	ソフトウェア アプリケーションは非常に濃い色を黒として読み取ることがあります。このような場合は、非常に濃い色を使用しないようにします。
コンピュータの画面上の色がプリンタの出力と異なります。	プリンタ ドライバの [カラー制御] タブで [画面と一致] を選択します。

注　印刷された色と画面の色を一致させる機能には、いくつかの要因が影響を与えていることがあります。これらの要因には、印刷メディア、オーバーヘッド照明、ソフトウェア アプリケーション、オペレーション システムのパレット、モニタ、ビデオ カードとドライバなどがあります。

プリンタ出力の問題

印刷されるフォントが違う

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションでフォントが正しく選択されていません。	ソフトウェア アプリケーションでフォントを選択し直します。
選択したフォントはこのプリンタで使用できません。	フォントをプリンタにダウンロードするか、別のフォントを使用します。(Windows の場合、ドライバが自動的に実行します)。
正しいプリンタ ドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。

シンボル セット内のすべての文字を印刷できない

原因	解決方法
正しいフォントが選択されていません。	正しいフォントを選択します。
正しいシンボル セットが選択されていません。	正しいシンボル セットを選択します。
選択された文字またはシンボルが、ソフトウェア アプリケーションにサポートされていません。	選択した文字またはシンボルをサポートするフォントを使用します。

印刷出力のテキストのずれ

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションによってプリンタがページの一番上にリセットされていません。	特定の情報については、ソフトウェアのマニュアルを参照するか、『PCL/PJL Technical Reference Package』を参照してください。

乱丁、文字欠落、または印刷出力のとぎれ

原因	解決方法
インタフェース ケーブルの品質に問題があります。	別の IEEE 準拠高品質ケーブルで試します。パラレルケーブルの長さは、10 m (30 フィート) 未満にしてください。
インタフェース ケーブルの接続がゆるんでいます。	インタフェース ケーブルを外し、接続し直します。
インタフェース ケーブルが損傷しているか、または劣化しています。	別のインタフェース ケーブルを試します。
電源ケーブルの接続がゆるんでいます。	電源ケーブルを取り外し、接続し直します。
PostScript エミュレーション用に設定したプリンタを使用して PCL ジョブの印刷を試します。	プリンタのコントロール パネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。

乱丁、文字欠落、または印刷出力のとぎれ

原因	解決方法
PCL 用に設定されたプリンタを使用して PostScript ジョブの印刷を試します。	プリンタのコントロール パネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。

印刷出力が欠ける

原因	解決方法
プリンタのコントロール パネルにメモリのエラー メッセージが表示されます。	1) ダウンロードされた不要なフォント、スタイル シート、およびマクロをプリンタのメモリから削除して、プリンタのメモリを解放します。 2) プリンタのメモリを増設します。
印刷中のファイルにエラーが含まれています。	ソフトウェア アプリケーションをチェックしてファイルにエラーが含まれていないことを確認します。エラーを確認するには、次の手順を実行します。 1) 同じアプリケーションから、エラーがない別のファイルを印刷します。または、 2) 別のアプリケーションからファイルを印刷します。

別のフォントで印刷するためのガイドライン

- PostScript エミュレーション (PS) および PCL モードでは、80 種類の内蔵フォントが使用可能です。
- プリンタのメモリを節約するには、必要なフォントのみをダウンロードします。
- 複数のフォントをダウンロードする必要がある場合は、プリンタ メモリの増設を検討してください。

各印刷ジョブの開始時に自動的にフォントをダウンロードするソフトウェア アプリケーションもあります。これらのアプリケーションを設定して、プリンタに常駐していないソフト フォントのみをダウンロードすることもできます。

ソフトウェア アプリケーションの問題

ソフトウェアからシステムを変更できない

原因	解決方法
システム ソフトウェアの変更は、プリンタ コントロール パネルによってロックされています。	ネットワーク管理者に連絡してください。
ソフトウェア アプリケーションはシステムの変更をサポートしていません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。
正しいアプリケーション ドライバがロードされていません。	適切なアプリケーション ドライバをロードします。

ソフトウェアからフォントを選択できない

原因	解決方法
フォントがソフトウェア アプリケーションで使用できません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。

ソフトウェアからカラーを選択できない

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションはカラーをサポートしていません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、カラー モードが選択されていません	グレースケールまたはモノクロ モードの代わりにカラー モードを選択します。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。

プリンタ ドライバでトレイ 3 または両面印刷アクセサリが認識されない

原因	解決方法
プリンタ ドライバが、トレイ 3 または両面印刷アクセサリを認識するように設定されていません。	プリンタ アクセサリを認識するようにドライバを設定する手順については、ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。
アクセサリが取り付けられていない場合があります。	アクセサリが正しく取り付けられていることを確認します。

印字品質のトラブルの解決

メディアに関連する印字品質の問題

印字品質の問題は、不適切なメディアの使用により発生することがあります。

- HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。
「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
- メディアの表面がなめらか過ぎます。
    - HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。
    「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
    - ドライバが正しく設定されていません。用紙タイプの設定を [厚手の用紙] または [光沢紙] に変更します。
- 使用しているメディアがプリンタに対して厚すぎます。また、トナーがメディアに融着していません。
- 使用している OHP フィルムのトナー定着は、使用目的に適していません。HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。
- 用紙の水分含有率にばらつきがあるか、高過ぎるか、または低過ぎます。別のソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 用紙にトナーをはじく部分があります。別のソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 使用しているレターヘッドが粗い用紙に印刷されています。なめらかなコピー用紙を使用します。これによって問題が解決された場合、レターヘッドを印刷したプリンタを調べて、使用した用紙がこのプリンタの仕様に合うことを確認してください。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
- 用紙が粗すぎます。なめらかなコピー用紙を使用します。

OHP フィルムの欠陥

OHP フィルムは、他のメディア タイプでは発生しない画像品質の問題と、OHP フィルム特有の欠陥を発生することがあります。さらに、OHP フィルムは印刷経路を通過するときに曲がりやすいため、メディアを取り扱うコンポーネントに注意する必要があります。

注

印刷した OHP フィルムは、少なくとも 30 秒間冷やしてから取り扱ってください。

- プリンタ ドライバの [用紙] タブで、メディア タイプとして [OHP フィルム] を選択します。さらに、トレイが OHP フィルムに合わせて正しく設定されていることを確認します。
- OHP フィルムがこのプリンタの仕様を満たしていることを確認します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。詳細については、『HP LaserJet Family Paper specification Guide』を参照してください。

WWW

『HP LaserJet Family Paper Specification Guide』の注文情報については、http://www.hp.com/support/lj4600 を参照してください。

ダウンロード可能なマニュアルについては、http://www.hp.com/support/lj4600 をご覧ください。アクセスした後、[マニュアル] をクリックしてください。

- OHP フィルムは端を持って取り扱います。手の脂分が OHP フィルムの表面に付着すると、斑点や汚れの原因になります。
- 塗りつぶされたページの終端の小さい、ランダムな濃い領域は、OHP フィルムが排紙ビン内で互いにくっつく原因になります。少量に分けてジョブを印刷してください。
- 印刷した結果、選択した色が希望と違った場合、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで別の色を選択します。
- 反射式オーバーヘッド プロジェクターを使用している場合、代わりに標準オーバーヘッド プロジェクターを使用します。

環境に関連する印字品質の問題

- プリンタの動作環境が非常に湿度が高いか、または乾燥しています。プリンタ環境が仕様範囲内にあることを確認します。「動作環境仕様」を参照してください。

紙詰まりに関連する印字品質の問題

- すべてのメディアが給紙経路から取り除かれていることを確認します。「紙詰まりの解除」を参照してください。
- 最近プリンタが紙詰まりを起こしました。2、3 ページ印刷してプリンタをクリーニングします。
- メディアがフューザを通過しないでイメージの欠陥を発生し、後続の文書に印刷されます。2、3 ページ印刷してプリンタをクリーニングします。ただし、問題が解決されなければ、次のセクションを参照してください。

印字品質のトラブルの解決ページ

付属の印字品質トラブルの解決ページを使用すると、印字品質の問題を診断し、解決するときに役立ちます。

1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [診断] をハイライトします。
3. ✔ を押して [診断] を選択します。
4. ▼ を押して [印字品質トラブルの解決] をハイライトします。
5. ✔ を押してページを印刷します。

印字品質トラブルの解決ページの印刷後、プリンタは [印字可] 状態に戻ります。

A サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 社製品限定保証

HP 製品	限定保証期間
HP Color LaserJet 4600、4600dn、4600dtn、および 4600hdn プリンタ	1 年間限定保証

1. HP 社は、エンドユーザとしてのお客様に対し、お買い上げ日より上記に定められた期間内に限り、HP のハードウェアおよび付属品に材料上または製造上の瑕疵がないことを保証します。保証期間中に欠陥品である旨の連絡を受けた場合、HP 社は自社の判断において、欠陥品を修理いたします。交換後の製品は、新品または新品同様のものとします。

2. HP 社は、HP ソフトウェアが正しくインストールされ、使用された場合に、購入日から上記の期間中、材料上、製造上の瑕疵が原因でプログラム命令の実行に失敗しないことを保証します。保証期間中にそのような瑕疵がある旨の連絡を受けた場合、HP 社はその瑕疵が元でプログラム命令を実行しないソフトウェアを交換いたします。

3. HP 社は、HP 製品の動作が中断しないこと、または誤りの全くないことを保証しません。妥当な期間内に、HP 社 が製品を保証されている状態に修理または交換できない場合には、製品を直ちに返却いただければ、お支払いいただいた金額を全額払い戻しいたします。

4. HP 社の製品は、性能面で新品同様の再生部品が使用されていることがあり、偶発的使用の対象となることがあります。

5. (a) 保守またはキャリブレーションが不適切であったり不十分な場合、(b) HP 社以外のソフトウェア、インタフェース、部品、サプライ品、(c) 無許可の改変や誤用、(d) 該当製品に対して指定されている環境条件を逸脱した条件下での使用、(e) 設置場所の準備や保守が不適切な場合に対しては、本保証は適用されません。

6. 現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP 社は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。一部の国 / 地域、または州では暗黙的保証期間についての制限を認めていません。そのため、上記の制限や除外は適用されない場合があります。この保証ではお客様に特定の法的権利を付与しますが、国 / 地域、州ごとに異なる他の権利となる場合もあります。

7. HP 社の限定保証は、HP 社がこの製品のサポート拠点を持ち、この製品を市場に投入しているすべての国または地域で有効です。お客様が受ける保証サービスのレベルは、お客様の居住区域の基準によって異なります。HP 社では、法または規制上の理由で機能しないように設定している事柄について、製品の形状、適合、または機能をその国で動作するように変更することはありません。

8. 該当地域の法規が認める限りにおいて、本保証書に記載された賠償だけが唯一の賠償となります。上記の場合を除き、契約あるいは法に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、データの損失、(利益やデータの損失を含む) 直接的損害、特殊な損害、間接的損害、必然的損害、その他の損害に対して、HP 社およびその代理店は一切の責任を負いません。一定の国 / 地域、または州では、偶発的または必然的な損失に対する除外または制限を認めていません。そのため、上記の制限は適用されない場合があります。

9. ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

プリント カートリッジの寿命期間中の限定保証

この HP 社製品は、寿命期間中に材料上または製造上の瑕疵がないことが保証されています (寿命期間が終了する場合は、プリンタのコントロール パネルに寿命通知メッセージが表示されます)。

この保証は、改変、改造、再製、誤用、または改ざんを施された製品については、いかなる場合も対象としません。

この限定保証は特定の法的権利をお客様に付与します。州、および国 / 地域ごとに異なる他の権利を持つことがあります。

上記の保証は排他的であり、その他の保証は書面または口頭を問わず、明示または黙示されません。Hewlett-Packard 社は、特定の目的に対する商品性や適合性についての黙示的保証を認めません。適用される法律の範囲内において、この保証の不履行に伴う、付随的、結果的、特別、間接的、懲罰的、または見せしめ的損害や、利益の損失に対して、HP 社は一切責任を負いません。

お客様がお買い上げになった製品が欠陥品である場合は、問題を書面に記述してお買い上げになった業者に返品してください。

トランスファー ユニットおよびフューザ保証

1 年間、またはプリンタのコントロール パネルに寿命通知メッセージが表示されるまでのどちらか早い期間、HP 製品に材料上または製造上の瑕疵がないことを保証します。

この保証は、改変、改造、再製、誤用、または改ざんを施された製品については、いかなる場合も対象としません。

この限定保証は特定の法的権利をお客様に付与します。州、および国 / 地域ごとに異なる他の権利を持つことがあります。

上記の保証は排他的であり、その他の保証は書面または口頭を問わず、明示または黙示されません。Hewlett-Packard 社は、特定の目的に対する商品性や適合性についての黙示的保証を認めません。適用される法律の範囲内において、この保証の不履行に伴う、付随的、結果的、特別、間接的、懲罰的、または見せしめ的損害や、利益の損失に対して、HP 社は一切責任を負いません。

お客様がお買い上げになった製品が欠陥品である場合は、問題を書面に記述してお買い上げになった業者に返品してください。

HP 社保守契約

HP 社では、幅広いサポートの需要を満たすため複数のタイプの保守契約をご用意しています。保守契約は標準保証に含まれていません。サポート サービスは地域によって異なります。ご利用可能なサービスについては、最寄りの HP 販売店にお問い合わせください。

オンサイト サービス契約

お客様のニーズに合ったサポートを提供するため、HP 社では 3 段階のオンサイト サービス契約で対応いたします。

優先オンサイト サービス

この契約では、HP 社の通常営業時間内にお電話を頂くと 4 時間以内に対応します。

翌日オンサイト サービス

この契約では、サービスを申し込まれた次の営業日までにサポートを提供します。対象時間の延長および HP 社が規定するサービス エリア外への出張は、ほとんどのオンサイト契約で可能です (追加料金)。

週間 (ボリューム) オンサイト サービス

この契約では、多数の HP 社製品をお持ちの企業を毎週定期的に訪問します。この契約は、プリンタ、プロッタ、コンピュータ、およびディスク ドライブを含む、25 台以上のワーク ステーション製品を使用している現場を対象としています。

B 仕様および法規に関する情報

プリンタの仕様

物理的寸法

寸法	HP LaserJet 4600	オプション トレイ 3 を取り付けた HP LaserJet 4600
高さ	566 mm (22.30 インチ)	654 mm (25.77 インチ)
幅	456 mm (17.97 インチ)	456 mm (17.97 インチ)
奥行	480 mm (18.91 インチ)	480 mm (18.91 インチ)
重量 (サプライ品付き)	約 36.3 kg (80.03 ポンド)	約 43.8 kg (96.56 ポンド)

電気的仕様

警告！ 電源条件は、販売された国 / 地域によって異なります。動作電圧は変更しないでください。変更するとプリンタに損傷を与え、製品の保証が無効になる場合があります。

電気的仕様	110 V モデル	220 V モデル
電源条件	100 ～ 127 V (-10%、+6%) 50/60 Hz (±2 Hz)	220 ～ 240 V (-10%、+6%) 50/60 Hz (±2 Hz)
通常の製品での 最小推奨回線容量	6 A	3 A

電気的仕様	110 V モデル	220 V モデル
平均消費電力 (W) LaserJet 4600 印刷時 スタンバイ パワーセーブ オフ	 437 W 33 W 32 W 0 W	 415 W 37 W 34 W 0 W

注

これらの値は変更されることがあります。最新の情報については、http://www.hp.com/support/lj4600 を参照してください。

パワーセーブが有効な時間はデフォルトで 30 分間です。

動作環境仕様

温度	
推奨範囲	17 ～ 25℃ (62.6 ～ 77 ℉)
許容範囲	10 ～ 30℃ (50 ～ 86 ℉)
湿度	
推奨範囲	30 ～ 70% RH
許容範囲	10 ～ 80% RH
高度	
許容範囲	0 ～ 2,600 m (0 ～ 8,530 フィート)

稼動音

発生騒音レベル	Per ISO 9296
印刷時 (17 ppm)	L_{WAd} = 6.5 bels または (A) [65 dB (A)] 未満
パワーセーブ	L_{WAd} = 5.0 bels または (A) [50 dB (A)] 未満
距離をおいて測定 (1 m)	Per ISO 9296
印刷時	L_{pAm} = 51 dB (A)
パワーセーブ	L_{pAm} = 34 dB (A)

注

これらの値は変更されることがあります。最新の情報については、http://www.hp.com/support/lj4600 を参照してください。

FCC 規格

本装置をテストした結果、Class B デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の 1 つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える。
- 装置と受信機の距離を広げる。
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する。
- 本装置の販売店、またはラジオ / テレビの専門技術者に相談する。

注

HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を操作するユーザの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class B 基準に準拠するには、シールド付きインタフェース ケーブルを使用してください。

環境製品スチュワードシップ プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品は、オゾン ガス (O_3) をほとんど発生しません。

エネルギー消費量

パワーセーブ モードではエネルギー消費量がかなり低下します。このモードでは天然資源を節約し、コストを削減しますが、このプリンタの高いパフォーマンスには影響を与えません。この製品は、ENERGY STAR(R) (国際エネルギー スター プログラム) の認定を受けています。このプログラムは、省エネルギーのオフィス機器の開発を奨励する自主的なプログラムです。

ENERGY STAR(R) は、米国環境保護庁の米国における登録済みのサービス マークです。Hewlett-Packard 社は、ENERGY STAR(R) のパートナーとして、この製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR(R) の基準に適合していると判断しました。詳細は、 http://www.energystar.gov/ をご覧ください。

用紙の使用

この製品のオプションの自動両面印刷機能を使用すると、用紙の使用量を削減し、その結果天然資源への需要を減らすことができます。

プラスチック

25 g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 用サプライ品

多くの国 / 地域では、この製品の印刷サプライ品 (プリント カートリッジ、フューザ、およびトランスファー ユニット) は、HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラム (HP Printing Supplies Returns and Recycling Program) を通じて HP に返却することができます。利用しやすい無料の回収

プログラムは 48 か国 / 地域以上で実施されています。新しい HP LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品の箱には多言語によるプログラムの説明が同梱されています。

HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムの説明

1990 年以来、HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムによって、4,700 万個以上の使用済み LaserJet プリンタ カートリッジが回収されました。HP LaserJet プリンタ カートリッジと消耗品は回収後、まとめて資源回収業者に送られ、分解されます。徹底した品質検査の後、一部の部品が再生され、新しいカートリッジに使用されます。残りの部材は分類され、他企業がさまざまな製品を製造する際に原材料として再利用されます。

- **米国におけるリサイクル品の回収** — 使用済みトナー カートリッジと消耗品の環境保全に役立つようなリサイクルを目指し、HP 社は一括回収を推奨しています。複数のカートリッジをまとめて、カートリッジのパッケージに同封されている宛先記入済み郵送料前払いの UPS ラベルを 1 枚貼って送付してください。米国内での詳細は、フリーダイヤル 1-800-340-2445 に電話でお問い合わせになるか、HP LaserJet サプライ品 Web サイト http://www.hp.com/go/recycle にアクセスしてください。
- **米国以外でのリサイクル品の回収** — 米国以外では、HP サプライ品回収およびリサイクル プログラムについて、最寄りの HP 販売サービス店にお問い合わせになるか、Web サイト http://www.hp.com/go/recycle にアクセスしてください。

再生紙

この製品では、用紙が『印刷メディア ガイド』に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。この製品には、DIN 19309 に準拠する再生紙を使用することができます。

材料の制限

この製品にはバッテリが付いていません。

この製品には水銀が付加されていません。

この製品ではハンダに鉛が使用されています。

リサイクル情報については、http://www.hp.com/go/recycle にアクセスするか、最寄りの代理店にお問い合わせになるか、あるいは半導体業界連合の Web サイト http://www.eiae.org にアクセスしてください。

材料の安全性データ シート (MSDS)

材料の安全性データ シート (MSDS) は HP LaserJet サプライ品 Web サイト http://www.hp.com/go/msds で入手することができます。

保証期間の延長

HP サポートパックは、HP ハードウェア製品および HP 社提供のすべての内部部品に適用されます。ハードウェア保守は、HP 製品の購入日から 1 ～ 5 年間有効です。ただし、HP 製品購入後 90 日以内に HP サポートパックを購入する必要があります。詳細は、HP カスタマ・ケア・サービスおよびサポートグループまでお問い合わせください。

予備の部品および消耗品の入手可能期間

この製品の予備の部品およびサプライ品は、製品の製造中止日付から少なくとも 5 年間は入手することができます。

詳細について

次のような HP 社の環境保全プログラムについては、

- この製品や多くの関連 HP 製品についての製品環境プロファイル
- HP 社の環境への貢献
- HP 社の環境管理システム
- HP 社の製品回収およびリサイクル プログラム
- 材料の安全性データ シート

http://www.hp.com/go/environment または
http://www.hp.com/hpinfo/community/environment/ を参照してください。

適合宣言

ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に基づく

製造者名 : Hewlett-Packard Company

製造者の所在地 : 11311 Chinden Boulevard
Boise, Idaho 83714-1021 USA

次の製品の適合を宣言します。

製品名 : HP Color LaserJet 4600/4600dn/4600dtn/4600hdn プリンタ
500 枚用紙フィーダ付き

製品番号 : C9660A / C9661A / C9662A / C9663A プリンタ
C9664A 500 枚用紙フィーダ

製品オプション : すべて

次の製品仕様に準拠しています。

安全性 : IEC 950:1991+A1+A2+A3+A4 / EN 60950:1992+A1+A2+A3+A4+A11
IEC 825-1:1993 +A1 / EN 60825-1:1994 +A11 Class 1 Laser/LED Product)

EMC (電磁適合性) : CISPR 22:1997 / EN 55022:1998 Class B[1]
EN 61000-3-2:1995
EN 61000-3-3:1995
EN 55024: 1998
FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B[2]
/ ICES-002, Issue 2
AS / NZS 3548:1995

補足情報 :

それと共に、この製品は EMC Directive 89/336/EEC および Low Voltage Directive 73/23/EEC の要件に準拠し、それに基づいて CE 認定マークを保有しています。

[1] この製品は、Hewlett-Packard 社のパーソナル コンピュータを使った典型的な設定のもとにテストされました。

[2] このデバイスは、FCC 規制の Part 15 に準拠します。操作には次の 2 つの条件が適用されます。(1) このデバイスが妨害とならないこと (2) このデバイスが、望ましくない操作の原因となる妨害を含め、被った妨害を受け入れる必要があること。

[3] 製品番号には、追加の接尾辞「R」が含まれる場合があります。

[4] この製品は、プリント サーバ アクセサリを使用してローカル エリア ネットワーク (LAN) に接続された状態で Class A の動作を示します。

Hewlett-Packard Company
Boise, Idaho USA
2002 年 4 月 1 日

規制に関する問い合わせ先：

オーストラリア国内の問い合わせ先: Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia Ltd., 31-41 Joseph Street, Blackburn, Victoria 3130, Australia

ヨーロッパ地域の問い合わせ先： 最寄りの Hewlett-Packard 販売代理店およびサービス事務所、または Hewlett-Packard Gmbh, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Straße110-140, D-71034 Böblingen (FAX: +49-7031-14-3143)

米国内の問い合わせ先：Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015 (電話番号：208-396-6000)

安全規定

レーザの安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線製品センタ (CDRH) では、1976 年 8 月 1 日以降に生産されたレーザ製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。プリンタは、1968 年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス 1」のレーザ製品に認定されています。プリンタ内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されるので、ユーザの通常の使用状況ではレーザ ビームが漏れることはありません。

警告！ このユーザ ガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

Canadian DOC regulations

Complies with Canadian EMC Class B requirements.

« Conforme á la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. « CEM ». »

EMI statement (Korea)

사용자 안내문 (B 급 기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파장해검정을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

VCCI 規格（日本）

この装置は，情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は，家庭環境で使用することを目的としていますが，この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると，受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

Laser Statement for Finland

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP Color LaserJet 4600, 4600dn, 4600dtn, 4600hdn laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteen pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS !

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

VARNING !

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP Color LaserJet 4600, 4600dn, 4600dtn, 4600hdn -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO !

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömällelasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

VARNING !

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen. Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista:
Aallonpituus 775-795 nm
Teho 5 m W
Luokan 3B laser

C 印刷メディアの仕様

使用可能なメディアの重量とサイズ

最良の結果を得るには、75 g/m^2 (20 ポンド) のコピー用紙を使用してください。用紙が良質であること、および傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわがなく、端がめくれていたり折れたりしていないことを確認します。

トレイ	メディアのタイプとサイズ	メディアの重量	容量
トレイ 1	用紙 / カードストック (Cardstock) 標準： レター /A4 リーガル エグゼクティブ B5 (JIS) A5 カスタム： 最小サイズ： 76 × 127 mm (3 × 5 インチ) 最大サイズ： 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)	60 ～ 163 g/m^2 (16 ～ 44 ポンド)	75g /m^2 (20 ポンド) 用紙 100 枚 最大スタック高 10 mm (0.6 インチ)

トレイ	メディアのタイプとサイズ	メディアの重量	容量
トレイ 1、続き	光沢紙 標準 : レター /A4 リーガル エグゼクティブ B5 (JIS) A5 カスタム : 最小サイズ : 76 × 127 mm (3 × 5 インチ) 最大サイズ : 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)	75 ～ 120 g/m^2 (20 ～ 32 ポンド)	最大スタック高 10 mm (0.6 インチ)
	OHP フィルム レター A4	厚さ : 0.13 mm (5 ミル)	最大スタック高 10 mm (0.6 インチ)
トレイ 1	光沢フィルム 標準 : レター /A4 リーガル エグゼクティブ B5 (JIS) A5 カスタム : 最小サイズ : 76 × 127 mm (3 × 5 インチ) 最大サイズ : 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)	厚さ : 0.13 mm (5 ミル)	最大スタック高 10 mm (0.6 インチ)
	封筒 Com -10 Monarch C5 DL B5	最大 : 105 g/m^2 (28 ポンド)	封筒 20 枚

トレイ	メディアのタイプとサイズ	メディアの重量	容量
トレイ 1、続き	ラベル 標準 : レター /A4 リーガル エグゼクティブ B5 (JIS) A5 カスタム : 最小サイズ : 76 × 127 mm (3 × 5 インチ) 最大サイズ : 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)		最大スタック高 10 mm (0.6 インチ)

トレイ	メディアのタイプとサイズ	メディアの重量	容量
トレイ 2 および トレイ 3 (オプション)	用紙 標準 : レター /A4 リーガル エグゼクティブ B5 (JIS) A5 カスタム : 最小サイズ : 182 × 210 mm (7.16 × 8.17 インチ) 最大サイズ : 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)	60 ～ 105 g/m^2 (16 ～ 28 ポンド)	75 g/m^2 (20 ポンド) 用紙 500 枚 最大スタック 高さ : 50 mm (2 インチ)
	光沢紙 標準 : レター /A4 リーガル エグゼクティブ B5 (JIS) A5 カスタム : 最小サイズ : 182 × 210 mm (7.16 × 8.17 インチ) 最大サイズ : 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)	75 ～ 120 g/m^2 (20 ～ 32 ポンド)	200 枚まで

トレイ	メディアのタイプとサイズ	メディアの重量	容量
トレイ 2 および トレイ 3 (オプション)	ラベル 標準： レター /A4 リーガル エグゼクティブ B5 (JIS) A5 カスタム： 最小サイズ： 182 × 210 mm (7.16 × 8.17 インチ) 最大サイズ： 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)		最大スタック 高さ：50 mm (2 インチ)
	OHP フィルム レター A4	厚さ：0.13 mm (5ミル)	100 枚まで
	光沢フィルム 標準： レター /A4 リーガル エグゼクティブ B5 (JIS) A5 カスタム： 最小サイズ： 182 × 210 mm (7.16 × 8.17 インチ) 最大サイズ： 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)	厚さ : 0.13 mm (5 ミル)	100 枚まで
両面印刷	用紙、光沢紙 標準： レター /A4 リーガル エグゼクティブ B5 (JIS) カスタム用紙サイズでは両面印刷はサポートされていません。	75 ～ 105 g/m^2 (20 ～ 28 ポンド)	

* トレイ 2 および 3 は、B5 ISO の「カスタム」サイズを特別に使用します。トレイ 2 および 3 は、トレイ 1 で使用可能なカスタムサイズ範囲をサポートしません。

D メモリ カードとプリント サーバ カードの取り扱い

プリンタ メモリ

プリンタには、5 基のデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロットがあります。

注

DIMM に柔軟に対応できるように、フォーマッタには 4 基の 168 ピン DIMM スロット、および 1 基の 100 ピン DIMM スロットが実装されています。技術的な限界によって、一度に取り付け可能な DIMM は 4 枚までです。したがって、理論的には、5 番目の DIMM (100 ピン) スロットは、4 番目の DIMM スロット (168 ピン) と同等になります。つまり、4 枚の DIMM を取り付ける際に、5 番目の DIMM スロット (100 ピン) に DIMM を取り付けない場合は、4 番目の DIMM スロット (168 ピン) に DIMM を取り付けます。逆に、4 番目の DIMM スロットに DIMM を取り付けない場合は、5 番目の DIMM スロットに DIMM を取り付ける必要があります。

プリンタをアップグレードするには、これらの DIMM スロットにメモリを追加します。

- 追加できるプリンタ メモリとしては、64、128、および 256 MB の DIMM を使用できます。
- フラッシュ メモリ DIMM には 4 MB のタイプがあります。フラッシュ DIMM は通常のプリンタ メモリと異なり、ダウンロードしたデータをプリンタに永久的に保存することができます。保存したデータはプリンタの電源を切っても失われません。
- DIMM ベースのアクセサリ フォント、マクロ、およびパターン。
- その他の、DIMM ベースのプリンタ言語およびプリンタ オプション。

複雑なグラフィックスや PS 文書を頻繁に印刷したり、ダウンロードしたフォントを多数使用したりする場合は、プリンタにメモリを追加することをお勧めします。また、メモリを追加すると、コピーを何部でも高速印刷できます。

注

従来の HP LaserJet プリンタで使用したシングル インライン メモリ モジュール (SIMM) はこのプリンタでは使用することができません。

注

DIMM のご注文については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

追加メモリをご注文の際は、設定ページを印刷して、現在取り付けられているメモリの総容量を確認してください。

設定ページの印刷

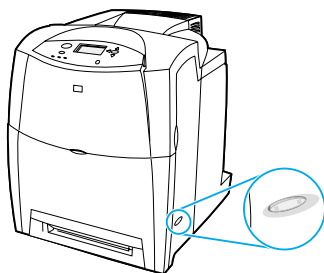
1. ✔ を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [情報] をハイライトします。
3. ✔ を押して [情報] を選択します。
4. ▼ を押して [設定の印刷] をハイライトします。
5. ✔ を押して、設定ページを印刷します。

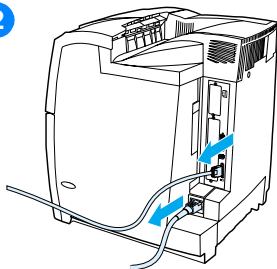
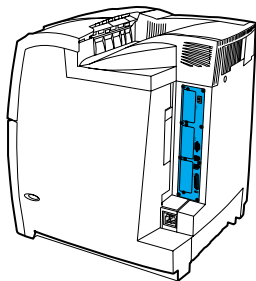
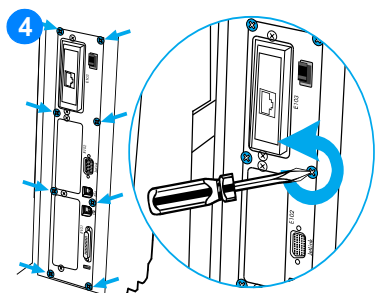
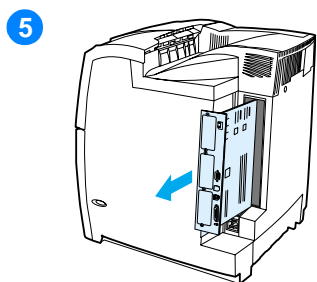
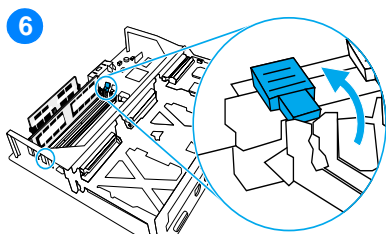
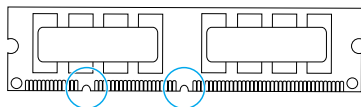
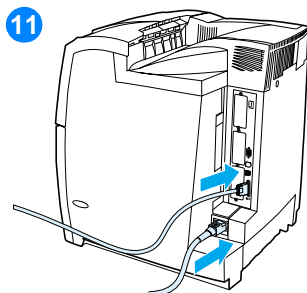
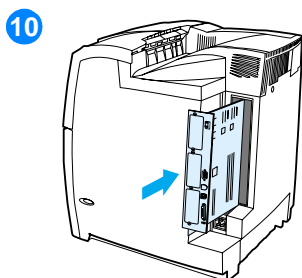
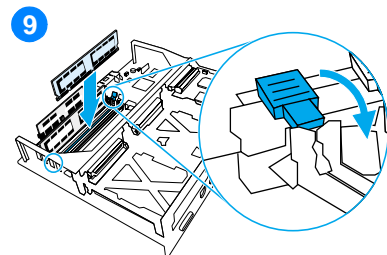
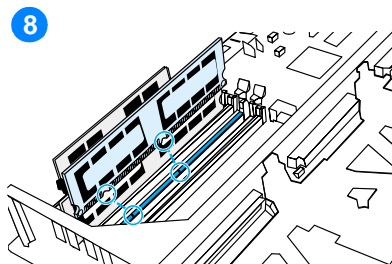
メモリ カードとフォント DIMM カードの取り付け

プリンタには、メモリを追加するだけでなく、中国語やキリル語などの言語の文字を印刷できるフォント DIMM も取り付けることができます。

注意　静電気は DIMM に損傷を与えます。DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リスト ストラップを着用するか､頻繁に DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

メモリおよびフォント DIMM を取り付けるには

1 プリンタの電源を切ります。

2 すべての電源ケーブルとインタフェース ケーブルを取り外します。

3 プリンタの背面のフォーマッタ　ボードを探します。

4　ボードを固定している 8 個のネジを取り外して保管しておきます。

5　フォーマッタ ボードを引き出し、清潔で平らな接地面に置きます。

6　DIMM スロットの両端のロックを外します。

7　静電気防止パッケージから DIMM を取り出します。DIMM の下端にある調整切込みの位置を確認します。

8 DIMM の端を持って DIMM カードの切込みと DIMM スロットのバーを合わせます。

注 DIMM を挿入できなかったり、留め金を閉じることができなかった場合は、DIMM の下端の切込みと DIMM スロットのバーがずれていないかを確認してください。それでも DIMM を挿入できない場合は、DIMM のタイプが間違っていないかを確認してください。

9 DIMM をスロットにまっすぐ押し込みます。DIMM の各端のロックを閉じてカードを固定します。

10 スロットの上部および下部の溝にフォーマッタボードを合わせ、ボードをプリンタ方向に挿入していきます。手順 2 で外した 8 個のネジを締め直します。

11 電源ケーブルとインタフェース ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。

12 メモリ DIMM を取り付けたら、「メモリの有効化」に進みます。言語フォント DIMM を取り付けたら、「言語フォント DIMM の有効化」に進みます。

メモリの有効化

メモリ DIMM を取り付けたら、このメモリを認識するようにプリンタ ドライバを設定します。

メモリを有効にするには (Windows の場合)

1. [スタート] メニューから [設定] をポイントし、[プリンタ] または [プリンタとファックス] をクリックします。
2. このプリンタを選択し、[プロパティ] を選択します。
3. [設定] タブで [詳細] をクリックします。
4. [合計メモリ] フィールドで、現在取り付けられているメモリの総容量を入力または選択します。
5. ［OK］をクリックします。
6. 「DIMM の取り付けのチェック」に進みます。

言語フォント DIMM の有効化

言語フォント DIMM をプリンタに取り付けた場合は、フォント DIMM が正しく動作するようにプリンタ ドライバで [フォント DIMM] オプションをオンにする必要があります。

PCL 5c および PCL 6 プリンタ ドライバからフォントを有効にするには (Windows の場合)

1. [スタート] メニューから [設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
2. このプリンタを選択し、[プロパティ] を選択します。
3. [設定] タブで [詳細] をクリックします。
4. [フォント DIMM] チェックボックスをオンにします。
5. [フォント DIMM の設定] ダイアログ ボックスで [追加] をクリックしてフォントファイルを追加します。
6. [フォント DIMM の追加] ダイアログ ボックスでフォント ファイルの場所を検索し、そのフォント ファイルを選択して [OK] をクリックします。
7. [フォント DIMM の設定] ダイアログ ボックスで、取り付けた DIMM を選択します。
8. ［OK］をクリックします。
9. 設定ページを印刷します。「設定ページの印刷」を参照してください。

DIMM の取り付けのチェック

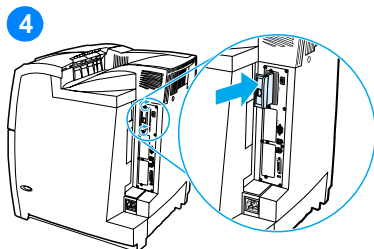
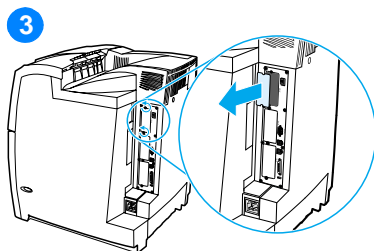
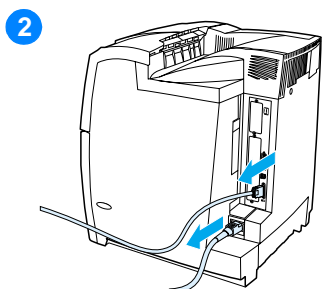
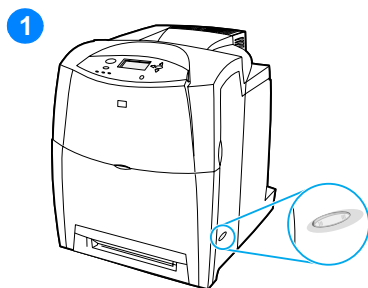
DIMM が正しく取り付けられ、動作することをチェックします。

DIMM の取り付けをチェックするには

1. プリンタの電源を入れます。プリンタのスタートアップ シーケンスが終了した後に印刷可能ランプが点灯していることを確認します。エラーメッセージが表示された場合は、DIMM が正しく取り付けられていない可能性があります。
2. 設定ページを印刷します。「設定ページの印刷」を参照してください。
3. 設定ページの [インストール済みパーソナリティとオプション] をチェックし、DIMM を取り付ける前の設定ページのメモリに関する情報と比較します。
4. 認識されたメモリの容量が増えていない場合は
   - DIMM が正しく取り付けられていない可能性があります。取り付け手順を繰り返してください。
   - DIMM に欠陥がある可能性があります。新しい DIMM を取り付けてみてください。

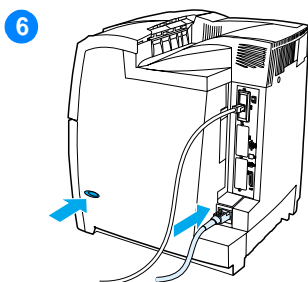
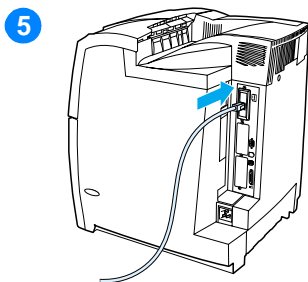
HP Jetdirect プリント サーバ カードの取り付け

HP Jetdirect プリント サーバ カードは、EIO スロットが実装された基本モデルプリンタに取り付けることができます。

HP Jetdirect プリント サーバ カードを取り付けるには

1 プリンタの電源を切ります。

2 すべての電源ケーブルとインタフェース ケーブルを取り外します。

3 空の EIO スロットを見つけます。EIO スロットのカバーとプリンタを固定している 2 個の留めネジを緩めて外し、カバーを取り外します。これらのネジとカバーはもう必要ありません。

4 HP Jetdirect プリント サーバ カードを EIO スロットにしっかりと挿入します。プリント サーバ カードに付属の留めネジをはめ、締めます。

5 ネットワーク ケーブルをつなぎます。

6 電源ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。

7 設定ページを印刷します (「設定ページの印刷」を参照してください)。プリンタ設定ページやサプライ品ステータスページだけでなく、ネットワーク設定およびステータス情報が含まれている HP Jetdirect 設定ページも印刷してください。

印刷されない場合は、プリント サーバカードを取り外してインストールし直し、スロットにしっかり固定してください。

8 次のいずれかの手順を実行します。

- 正しいポートを選択します。手順については、コンピュータまたは OS のマニュアルを参照してください。
- ソフトウェアをインストールし直し、ネットワーク インストール プロセスを確認します。

E 用語集

用語	定義
BOOTP	「ブート ストラップ プロトコル」(Bootstrap Protocol) の省略形。コンピュータが自身の IP アドレスを見つける際に使用するインターネット プロトコル。
DHCP	Dynamic Host Configuration Protocol の省略形。ネットワーク接続された個々のコンピュータまたは周辺機器は、DHCP を利用して IP アドレスなどの自身の設定情報を検出できます。
DIMM	Dual In-line Memory Module の省略形。メモリ チップを収容するモジュール。
EIO	Enhanced Input/Output の省略形。HP プリンタに内蔵プリント サーバ、ネットワーク アダプタ、ハード ディスク、および他のプラグイン機能を追加するためのハードウェア インタフェース。
EPS	Encapsulated PostScript の省略形。グラフィックス ファイルの一種。
FIR	Fast InfraRed の省略形。InfraRed ワイヤレス印刷機能。
HP Jetdirect	HP のネットワーク印刷製品。
HP Web Jetadmin	HP Jetdirect プリント サーバに接続した周辺機器をコンピュータが管理できるようにする、HP 社製の Web ベース プリンタ管理ソフトウェア。
I/O	「入力 / 出力」(Input/Output) の省略形。コンピュータのポート設定に関する説明に使用する用語です。
IP アドレス	ネットワーク接続されているコンピュータ デバイスに割り当てられる固有の番号。

用語	定義
IPX/SPX	Internetwork Packet Exchange/Sequenced Packet Exchange の省略形。
MOPy	複数部オリジナル印刷 (Multiple Original Prints) 機能を指す HP 独自の用語。
PCL	「プリンタ制御言語」(Printer Control Language) の省略形。
PJL	Printer Job Language (プリンタ ジョブ言語) の省略形。
PostScript	Adobe Systems 社のページ記述言語。
PostScript エミュレーション	Adobe PostScript をエミュレートするソフトウェアで、印刷されたページを記述するプログラミング言語。
PPD	「PostScript プリンタ記述」(PostScript Printer Description) の省略形。
RAM	「ランダム アクセス メモリ」(Random Access Memory) の省略形。変更される可能性のあるデータを保存するために使用されるコンピュータメモリの一種。
RARP	コンピュータや周辺機器がその固有の IP アドレスを特定するときに使用するプロトコルである Reverse Address Resolution Protocol の省略形。
RJ-45	通常の電話回線によるデータ転送に使用されるコネクタのタイプ。
ROM	「読み出し専用メモリ」(Read-Only Memory) の省略形。変更できないデータを保存するために使用するコンピュータ メモリの一種。
TCP/IP	国際通信基準となった、米国国防総省開発のインターネット プロトコル。
グレースケール	グレーのさまざまな階調。
コピー用紙	コピー機またはレーザー プリンタで使用する用紙の一般名。
コントロール パネル	プリンタ上の、ボタンや表示画面で構成される領域。コントロール パネルからは、プリンタ設定を設定したり、プリンタのステータスに関する情報を入手したりできます。
サプライ品	消耗品として交換する物品。HP Color LaserJet 4600 プリンタのサプライ品としては、プリント カートリッジ (4 種類)、転送ローラ、フューザなどがあります。

用語	定義
周辺機器	コンピュータと連動するプリンタ、モデム、記憶システムなどの補助デバイス。
セレクタ	デバイスを選択する際に使用する Macintosh のアクセサリ。
双方向通信	双方向のデータ送信。
デフォルト	ハードウェアまたはソフトウェアの通常または標準の設定。
転送ローラ	プリンタ内部でメディア（ 用紙やラベルなど ）を給送し、プリント カートリッジのトナーをメディアに送る黒いプラスチック製のベルト。
トナー	画像を印刷メディア上に形成する、黒またはカラーの細かいパウダー状のインク。
トレイ	白紙のメディアを収容する入れ物。
ネットワーク	情報を共有するために電話回線およびその他の手段で相互接続されたコンピュータ システム。
ネットワーク管理者	ネットワークの管理担当者。
パーソナリティ	プリンタまたはプリンタ言語に特有な機能または特徴。
ハーフトーン パターン	ハーフトーン パターンは、さまざまなサイズのインクドットで写真などの連続階調画像を生成します。
パラレル ケーブル	プリンタを、ネットワークに接続するのではなくコンピュータに直結するために使用するコンピュータ ケーブルのタイプ。
パラレル ポート	パラレル ケーブルでつないだデバイスの接続部。
ピクセル	画面に表示される画像の面積の最小単位である「画素」の省略形。
ビン	印刷されたページを保持する入れ物。
ファームウェア	プリンタ内部の読み出し専用メモリに保存されているプログラム。
フォント	書体別に分類した文字、数字、および記号のすべてのセット。
フューザ	用紙または他の印刷メディアにトナーを熱で溶着させる装置。
プリンタ ドライバ	コンピュータがプリンタの機能を利用できるようにするソフトウェア プログラム。

用語	定義
ページ バッファ	プリンタでページの画像を印刷する際にそのページのデータを保存するための一時的なプリンタのメモリ。
マクロ	1 つのキー ストロークやコマンドで一連のアクションまたは命令を実行できるもの。
メディア	プリンタで画像を印刷するときに使用する用紙、ラベル、OHP フィルム、およびその他のもの。
メモリ タグ	特定のアドレスを持つメモリ パーティション。
モノクローム	単色、白と黒。すなわち無色であること。
ラスター画像	ドットで構成された画像。
両面印刷	用紙の両面に印刷できる機能。
レンダリング	テキストまたはグラフィックスを出力するためのプロセス。

索引